

市制施行10周年



平成24年度

私たちの生活と “よさん”



豊見城市

発行にあたり



豊見城市長 宜保晴毅

市民の皆様には、日頃から市政運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、本年度も予算に盛り込まれたそれぞれの分野の事業を市民の皆様にご具体的に知らせるため、予算の内容をわかりやすく解説した『平成24年度私たちの生活と“よさん”』を作成いたしました。

本市は、平成14年度の市制施行から10周年という節目の年を迎えることができました。本書におきましても、平成15年度の発行から継続的に刊行し、おかげさまでこの度、発行10年目を迎えることとなりました。

本書は、発行当初から市民と行政による協働のまちづくりを積極的に推進することを目的としており、現在におきましても、発行当初と変わらず、市民と行政が情報を共有し行政課題解決のための施策を共に考え、共に行動し、市民との協働によるまちづくりを推進することを目的としております。

今後も、市民の皆様との更なる協働のまちづくりを推進していくため、予算の使いみちをわかりやすい言葉、図表、写真等で解説していけたらと思います。

本書が、本年度の市の重要施策や市政運営の説明資料としての役割を果たし、よりよいまちづくりのための議論の一助として、多くの皆様が有効に活用されますことを期待いたします。

本書の掲載内容等について改善すべき箇所があるかと思っております。お気づきの点がございましたら、ご遠慮なくご意見を頂ければ幸いです。

平成24年6月

目 次

発行にあたり	
目 次	i
事業別一覧表	iv
基本計画	1
予算編成の手法	2
本書のキーワード	3
本書の見方	4
平成24年度予算規模	5
平成24年度一般会計予算内訳	6
豊見城市のよさんを家計にたとえると!?	8

I 平成24年度歳入予算の状況

市税について(収入)	9
------------	---

II 平成24年度歳出予算の状況

1 協働と交流によるまちづくり

1-1 コミュニティの振興	
コミュニティの振興	11
1-2 協働のまちづくり	
協働のまちづくり	12
1-3 交流の促進	
市民相互の交流促進	16
県外・国際交流の促進	16
1-4 平等参画社会の形成	
人権意識の普及	18
男女共同参画社会の形成	19
1-5 平和行政の推進	
平和行政の推進	20

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり

2-1 教育の充実	
幼児教育・義務教育の充実	21
2-2 子育て環境の充実	
子育て環境の充実	28
2-3 地域文化の振興	
地域文化の振興	36

2-4	生涯学習社会の確立	
	生涯学習社会の確立	38
3	共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり	
3-1	健康づくりの推進	
	保健・医療体制の充実	41
	スポーツ・レクリエーションの振興	52
3-2	福祉の充実	
	地域福祉の体制充実	56
	高齢者福祉	57
	障害者福祉	61
	生活保護	64
4	持続可能な環境と安心・安全のまちづくり	
4-1	自然環境の保全と活用	
	自然環境の保全と活用	65
4-2	公害対策と環境衛生	
	公害問題への対応	65
	環境衛生対策の推進	68
4-3	環境共生のまちづくり	
	環境共生のまちづくり	73
4-4	災害に強いまちづくり	
	防災都市づくり	73
	防災体制の整備と国民保護への対応	74
4-5	総合的な危機管理体制の強化	
	防犯体制の強化	75
	交通安全対策の推進	75
	消防と救急体制の充実	76
5	地域特性を活かした産業創造のまちづくり	
5-1	地域産業の活性化	
	農業・水産業の振興	79
	商業の振興	84
	製造・物流業の振興	85
5-2	新たな産業の創造	
	観光・リゾート産業の振興	86
5-3	雇用の安定と促進	
	雇用の安定と促進	87

6 都市とみどりが調和するまちづくり

6-1 快適で暮らしやすいまちの形成	
計画的な土地利用の推進	89
調和のとれた市街地の整備	90
6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備	
道路網等の整備	92
公共交通サービスの維持・向上	97
公園・緑地の整備	98
水の安定供給	100
下水道の整備	101

7 計画の推進のために

7-1 行政運営の工夫	
行政運営の工夫	103
7-2 行財政の進行管理	
行財政の進行管理	109

資料編

市の財政状況

市の予算の動き(当初予算額)	111
市の財政力・経常収支比率	113
実質公債費比率	114
市債(市の借金)の動き	115
基金(市の貯金)の内訳・動き	116
補助金の一覧	117
豊見城市行政機構図	120
テレフォンガイド	121

事業別一覧表

1 協働と交流によるまちづくり

1-1 コミュニティの振興				平成24年度 予 算 額	頁
コミュニティの 振興	1	とみぐすく祭り	企 画 調 整 課	1,100万円	11
	2	自治会活動の支援	協働のまち推進課	4,920万円	11
	3	市民団体活動支援事業	協働のまち推進課	120万円	11
1-2 協働のまちづくり					
協働のまちづくり	4	情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催	総 務 課	14万円	12
	5	豊見城市広報番組の放送委託	総 務 課	101万円	12
	6	広報「とみぐすく」の発行	総 務 課	1,308万円	12
	7	平成24年度「私たちの生活と“よさん”」の発行	財 政 課	89万円	13
	8	政務調査費	議 会 事 務 局	288万円	13
	9	会議録の作成及び公表	議 会 事 務 局	457万円	13
	10	議会だよりの発行	議 会 事 務 局	314万円	14
	11	選挙啓発活動	選挙管理委員会	11万円	15
	12	選挙事務	選挙管理委員会	1,184万円	15
1-3 交流の促進					
市民相互の交流促進	13	市制施行10周年記念事業	企 画 調 整 課	420万円	16
県外・国際交流 の促進	14	豊見城市海外移住者子弟研修生受入事業	企 画 調 整 課	140万円	16
	15	姉妹都市交流	生涯学習振興課	415万円	17
	16	韓国学生交流事業	生涯学習振興課	7万円	17
1-4 平等参画社会の形成					
人権意識の普及	17	市民相談事業	協働のまち推進課	104万円	18
	18	女性相談員活動強化事業	児 童 家 庭 課	413万円	18
男女共同参画社会の形成	19	男女共同参画社会の推進	協働のまち推進課	41万円	19
1-5 平和行政の推進					
平和行政の推進	20	青少年の平和学習交流	生涯学習振興課	103万円	20

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり

2-1 教育の充実				平成24年度 予 算 額	頁
幼児教育・義務 教育の充実	21	上田小学校分離新設校 新增築事業	学 校 施 設 課	7,300万円	21
	22	座安小学校 改築事業	学 校 施 設 課	104,169万円	21
	23	学校施設の整備	学 校 施 設 課	1,360万円	21
	24	私立幼稚園就園奨励補助事業	学 校 教 育 課	604万円	22
	25	預かり保育事業(幼稚園)	学 校 教 育 課	3,976万円	22
	26	小・中学校選手派遣事業	学 校 教 育 課	320万円	22
	27	学習支援ソフト更新事業	学 校 教 育 課	420万円	22
	28	学習支援補助員配置	学 校 教 育 課	732万円	23
	29	市学力到達度調査	学 校 教 育 課	257万円	23

2-1 教育の充実				平成24年度 予 算 額	頁
幼児教育・義務 教育の充実	30	外国語(英語)活動の充実(小学校)	学 校 教 育 課	698万円	23
	31	英語教育の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	777万円	23
	32	情報教育の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	194万円	24
	33	教育相談員の配置	学 校 教 育 課	230万円	24
	34	こころの教室相談員の配置	学 校 教 育 課	137万円	24
	35	学校評議員の配置	学 校 教 育 課	30万円	24
	36	要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助	学 校 教 育 課	5,860万円	25
	37	学校給食の充実	学校給食センター	13,163万円	26
	38	育英会事業(学資の貸与)	学 校 教 育 課	1,044万円	27
	39	校務用コンピュータ整備事業	学 校 教 育 課	200万円	28
	40	自立支援教室指導員等配置事業	学 校 教 育 課	584万円	28
2-2 子育て環境の充実					
子育て環境の充実	41	上田保育所耐久調査及び耐震診断業務	児 童 家 庭 課	208万円	28
	42	児童福祉施設公用車配備事業	児 童 家 庭 課	115万円	28
	43	保育所入所待機児童対策特別事業	児 童 家 庭 課	606万円	29
	44	児童手当及び子ども手当事業	児 童 家 庭 課	146,682万円	29
	45	安心子ども基金特別対策事業	児 童 家 庭 課	39,914万円	29
	46	ファミリー・サポート・センター事業	児 童 家 庭 課	229万円	29
	47	市立保育所・法人立保育園の運営費	児 童 家 庭 課	203,459万円	30
	48	市立保育所・法人立保育園における特別保育事業	児 童 家 庭 課	11,346万円	30
	49	次世代育成の支援	児 童 家 庭 課	375万円	31
	50	認可外保育園・自治会幼児園への支援	児 童 家 庭 課	2,893万円	31
	51	児童扶養手当の支給	児 童 家 庭 課	41,446万円	32
	52	母子家庭の自立支援	児 童 家 庭 課	60万円	32
	53	児童クラブの運営費	児 童 家 庭 課	8,886万円	32
	54	母親クラブの活動助成	児 童 家 庭 課	30万円	32
	55	子どもにやさしいまちづくり事業	児 童 家 庭 課	57万円	33
	56	子育て支援ネットワーク事業	児 童 家 庭 課	886万円	33
	57	地域子育て支援拠点事業	児 童 家 庭 課	758万円	34
2-3 地域文化の振興					
地域文化の振興	58	ドラゴンボート整備補助金	商 工 観 光 課	700万円	36
	59	全沖縄子どもエイサーまつり	生涯学習振興課	150万円	36
	60	文化協会への運営補助	文 化 課	112万円	36
	61	歴史民俗資料館展示室の運営	文 化 課	102万円	37
	62	市史の編集	文 化 課	1,296万円	37
2-4 生涯学習社会の確立					

事業別一覧表

2-4 生涯学習社会の確立				平成24年度 予 算 額	頁
生涯学習社会の 確立	63	学校支援地域本部事業	生涯学習振興課	195万円	38
	64	放課後子ども教室推進事業	生涯学習振興課	237万円	38
	65	豊寿大学の開講	生涯学習振興課	22万円	38
	66	生涯学習フェスティバル	生涯学習振興課	48万円	39
	67	公民館講座	生涯学習振興課	76万円	39
	68	図書資料の購入	中央 図 書 館	750万円	39
	69	社会教育活動のための各種団体の育成	生涯学習振興課	382万円	40

3 共助でつくる健康文化の福祉のまちづくり

3-1 健康づくりの推進				平成24年度 予 算 額	頁
保健・医療体制 の充実	70	食育推進計画策定事業	健 康 推 進 課	390万円	41
	71	ウォーキング推進事業	健 康 推 進 課	29万円	41
	72	親子教室(乳幼児健診事後教室)	健 康 推 進 課	52万円	41
	73	乳幼児の健康診査	健 康 推 進 課	1,913万円	42
	74	妊婦の健康診査	健 康 推 進 課	8,054万円	42
	75	がん検診・健康診査	健 康 推 進 課	3,620万円	43
	76	健康づくり推進協議会	健 康 推 進 課	13万円	43
	77	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業)	健 康 推 進 課	394万円	44
	78	母子の保健事業	健 康 推 進 課	220万円	45
	79	生活習慣病の予防	健 康 推 進 課	45万円	45
	80	予防接種	健 康 推 進 課	27,519万円	46
	81	絵本の配布事業	健 康 推 進 課	55万円	47
	82	国民年金事務	国 保 年 金 課	419万円	47
	83	国民健康保険事業	国 保 年 金 課	702,463万円	48
	84	特定健康診査事業	国 保 年 金 課	3,212万円	49
	85	特定保健指導事業	国 保 年 金 課	1,595万円	49
	86	後期高齢者医療保険(特別会計分)	国 保 年 金 課	29,074万円	50
	87	後期高齢者医療保険(一般会計分)	国 保 年 金 課	42,535万円	50
	88	子どもへの医療費助成	児 童 家 庭 課	13,066万円	51
	89	母子及び父子家庭などへの医療費助成	児 童 家 庭 課	2,188万円	51
90	妊産婦の助産施設保護措置	児 童 家 庭 課	78万円	51	
スポーツ・レクリ エーションの振 興	91	瀬長島野球場等整備実施設計委託業務	生涯学習振興課	1,364万円	52
	92	スポーツ施設の開放	生涯学習振興課	1,189万円	52
	93	学校体育施設の開放	生涯学習振興課	221万円	53
	94	プール施設の開放	生涯学習振興課	1,126万円	53
	95	スポーツ教室の開催	生涯学習振興課	76万円	54
	96	スポーツ大会の開催	生涯学習振興課	38万円	54

3-2 福祉の充実				平成24年度 予 算 額	頁
スポーツ・レクリエーションの振興	97	児童・生徒オリンピック大会の開催	生涯学習振興課	95万円	55
	98	体育協会の運営補助	生涯学習振興課	2,856万円	55
	99	スポーツ少年団の運営補助	生涯学習振興課	56万円	55
地域福祉の体制充実	100	第2次豊見城市地域福祉計画策定業務	社会福祉課	380万円	56
	101	社会福祉協議会の運営補助	社会福祉課	5,543万円	56
	102	自殺対策緊急強化事業	障がい・長寿課	124万円	56
高齢者福祉	103	敬老会の開催	障がい・長寿課	181万円	57
	104	高齢者への祝い金などの支給	障がい・長寿課	253万円	57
	105	老人クラブの運営補助など	障がい・長寿課	409万円	57
	106	老人用福祉電話の助成	障がい・長寿課	40万円	58
	107	在宅介護支援センターの運営費	障がい・長寿課	1,190万円	58
	108	高齢者の在宅福祉	障がい・長寿課	215万円	58
	109	地域支援事業	障がい・長寿課	9,968万円	59
	110	沖縄県介護保険広域連合の運営費	障がい・長寿課	41,142万円	60
障害者福祉	111	難病患者等居宅生活支援事業	障がい・長寿課	143万円	61
	112	障害程度区分認定訪問調査事業	障がい・長寿課	726万円	61
	113	地域生活支援事業	障がい・長寿課	4,857万円	62
	114	特別障害者(児)手当の給付	障がい・長寿課	3,095万円	62
	115	補装具の給付(修理)	障がい・長寿課	1,112万円	63
	116	障害福祉サービス費の支給	障がい・長寿課	73,160万円	63
	117	身体障害者への更生医療費の給付	障がい・長寿課	8,204万円	63
	118	重度心身障害者への医療費の給付	障がい・長寿課	9,600万円	63
生活保護	119	住宅手当緊急特別措置事業	社会福祉課	1,261万円	64
	120	生活保護費の支給と支援	社会福祉課	100,184万円	64

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

4-1 自然環境の保全と活用				平成24年度 予 算 額	頁
自然環境の保全と活用	121	漫湖水鳥・湿地センターの運営補助	生活環境課	550万円	65
4-2 公害対策と環境衛生					
公害問題への対応	122	畜舎環境改善対策方法調査業務	農林水産課	41万円	65
	123	自動車騒音常時監視実施計画策定業務及び実施業務	生活環境課	310万円	65
	124	テレビ受信障害防止対策	生活環境課	78万円	66
	125	住宅騒音防止対策	生活環境課	84万円	66
	126	合併処理浄化槽の設置	生活環境課	244万円	66
	127	国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査	生活環境課	151万円	67
	128	河川の環境保全活動	生活環境課	9万円	67
環境衛生対策の推進	129	ごみ収集事業	生活環境課	67,811万円	68

事業別一覧表

4-2 公害対策と環境衛生				平成24年度 予 算 額	頁
環境衛生対策の 推進	130	資源物の収集とリサイクル	生活環境課	706万円	69
	131	廃棄物に対する意識啓発	生活環境課	34万円	69
	132	生ごみ処理機などの購入補助	生活環境課	170万円	69
	133	瀬長島サンセットパークなどの環境整備	振興開発課	280万円	70
	134	普通財産ごみ回収処理	管財検査課	50万円	71
	135	臨時ごみ処理対策	生活環境課	208万円	71
	136	ヤスデ、蚊などの駆除	生活環境課	85万円	71
	137	松くい虫の防除	農林水産課	30万円	72
	138	不法投棄防止対策	生活環境課	8万円	72
	139	犬や猫などの衛生対策	生活環境課	262万円	72
4-3 環境共生のまちづくり					
環境共生のまち づくり	140	住宅用太陽光発電システム導入補助金	商工観光課	200万円	73
4-4 災害に強いまちづくり					
防災都市づくり	141	防災情報伝達システム整備事業	総務課	5,585万円	73
	142	自主防災組織支援及び防災訓練	総務課	385万円	73
防災体制の整備と 国民保護への対応	143	防災対策と災害時の対応	総務課・協働のまち推進課	429万円	74
4-5 総合的な危機管理体制の強化					
防犯体制の強化	144	防犯対策	協働のまち推進課	97万円	75
交通安全対策の推進	145	スクールゾーン等標識・標示現状調査	協働のまち推進課	19万円	75
	146	交通安全の啓発	協働のまち推進課	184万円	75
消防と救命救急 体制の充実	147	司令車整備事業	消防本部	320万円	76
	148	水難救助用資器材庫整備事業	消防本部	80万円	76
	149	携帯無線機整備	消防本部	46万円	76
	150	空気呼吸器用高圧充填機エアコンプレッサー等整備事業	消防本部	350万円	76
	151	消火栓の設置事業	消防本部	985万円	77
	152	防火意識の啓発	消防本部	55万円	77
5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり					
5-1 地域産業の活性化				平成24年度 予 算 額	頁
農業・水産業の 振興	153	保栄茂城ノ下原分筆業務	農林水産課	110万円	79
	154	地域農業マスタープラン作成事業	農林水産課	205万円	79
	155	農地・水・環境保全向上対策支援交付金	農林水産課	80万円	79
	156	産地銘柄づくりの奨励	農林水産課	79万円	79
	157	農業用廃プラスチックの処理	農林水産課	45万円	80
	158	認定農業者への支援	農林水産課	46万円	80
	159	ミカンコミバエの防除	農林水産課	83万円	80
	160	農業用水対策施設の補助	農林水産課	90万円	81

5-1 地域産業の活性化				平成24年度 予 算 額	頁
農業・水産業の 振興	161	野菜振興推進協議会の運営補助	農 林 水 産 課	9万円	81
	162	さとうきび生産振興対策協議会の運営補助	農 林 水 産 課	87万円	81
	163	漁業再生の支援	農 林 水 産 課	505万円	82
	164	後継者・人材育成のための各種団体への補助	農 林 水 産 課	177万円	83
商業の振興	165	商工会の運営補助	商 工 観 光 課	879万円	84
	166	小口資金融資貸付	商 工 観 光 課	300万円	84
製造・物流業の振興 製造・物流業の振興	167	豊見城市IT産業振興センター入退室管理システム更新事業	商 工 観 光 課	180万円	85
	168	豊崎地区企業立地の助成	商 工 観 光 課	2,272万円	85
5-2 新たな産業の創造					
観光・リゾート産 業の振興	169	豊見城市観光振興計画策定事業	商 工 観 光 課	280万円	86
	170	豊見城市観光協会設立補助金	商 工 観 光 課	1,486万円	86
	171	「道の駅」維持管理経費	商 工 観 光 課	830万円	86
5-3 雇用の安定と促進					
雇用の安定と促進	172	就業促進講演会	商 工 観 光 課	5万円	87
	173	シルバー人材センターの運営補助	商 工 観 光 課	880万円	87
6 都市とみどりが調和するまちづくり					
6-1 快適で暮らしやすいまちの形成				平成24年度 予 算 額	頁
計画的な土地利 用の推進	174	墓地基本計画策定業務	生 活 環 境 課	520万円	89
	175	饒波川流域都市整備事業	振 興 開 発 課	398万円	89
	176	都市計画図書等作成業務	都 市 計 画 課	100万円	89
	177	国土利用対策	企 画 調 整 課	5万円	89
調和のとれた市 街地の整備	178	土地区画整理事業	都 市 計 画 課	35,435万円	90
	179	市営住宅の建設	市 営 住 宅 課	51,009万円	91
6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備					
道路網等の整備	180	市道41号線街路樹環境整備事業	道 路 課	720万円	92
	181	市道施設整備事業	道 路 課	1,600万円	92
	182	都市計画道路等整備設計業務	都 市 計 画 課	3,740万円	92
	183	道路などの維持管理	道 路 課	4,851万円	93
	184	交通安全施設の整備	道 路 課	800万円	93
	185	生活排水路などの整備	道 路 課	1,750万円	93
	186	道路の新設と改良	道 路 課	31,400万円	94
	187	長寿命化修繕計画策定事業(橋梁修繕計画業務)	道 路 課	500万円	97
公共交通サービ スの維持・向上	188	市内一周バスの運営補助	協働のまち推進課	1,051万円	97
公園・緑地の整備	189	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	都 市 計 画 課	3,000万円	98
	190	豊崎海浜・都市公園維持管理事業	都 市 計 画 課	3,075万円	98
	191	都市公園・緑地などの管理業務	都 市 計 画 課	3,037万円	98

事業別一覧表

6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備				平成24年度 予 算 額	頁
公園・緑地の整備	192	豊崎地区の公園整備	都 市 計 画 課	36,000万円	99
水の安定供給	193	上水道事業	水道総務課・水道施設課	183,300万円	100
下水道の整備	194	下水道事業	下 水 道 課	113,454万円	101
	195	農業集落排水事業	農 林 水 産 課	1,820万円	102

7 計画の推進のために

7-1 行政運営の工夫				平成24年度 予 算 額	頁
行政運営の工夫	196	電子申告導入事業	税 務 課	287万円	103
	197	総合行政システム再構築	企 画 調 整 課	11,330万円	103
	198	新財務会計システム導入事業	財 政 課	1,050万円	103
	199	ICTアドバイザー委託事業	企 画 調 整 課	50万円	103
	200	情報・ネットワーク機器整備	企 画 調 整 課	577万円	104
	201	法制執務サポート事業	総 務 課	47万円	104
	202	例規集電子システムの維持管理	総 務 課	212万円	104
	203	特別職の給与など	人 事 課	34,807万円	105
	204	職員の給与など	人 事 課	247,042万円	105
	205	職員研修の実施	人 事 課	229万円	106
	206	土地・家屋異動修正管理業務	税 務 課	786万円	107
	207	住民基本台帳ネットワークの運用	市 民 課	183万円	107
	208	戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務	市 民 課	931万円	107
	209	外国人登録事務	市 民 課	5万円	108
210	広域行政窓口サービス事業	市 民 課	10万円	108	
7-2 行財政の進行管理					
行財政の進行管理	211	平成24年度版豊見城市統計書（第10号）の発行	企 画 調 整 課	50万円	109
	212	「しせい改革アクションプラン」に基づく行政改革の推進	企 画 調 整 課	15万円	109
	213	統計調査業務	企 画 調 整 課	208万円	110

自律

活力

共生

ひと・そら・みどり・が
つなぐ
響とよむまちとみぐすく

1. 協働と交流による まちづくり

～コミュニティ振興・市民参加・交流・人権分野～



- ・コミュニティの振興
- ・協働のまちづくり
- ・交流の促進
- ・平等参画社会の形成
- ・平和行政の推進

2. 子どもが生きる 学びと文化のまちづくり

～教育・子育て・文化振興分野～



- ・教育の充実
- ・子育て環境の充実
- ・地域文化の振興
- ・生涯学習社会の確立

3. 共助でつくる 健康文化と福祉のまちづくり

～健康・福祉分野～



- ・健康づくりの推進
- ・福祉の充実

4. 持続可能な環境と 安心・安全のまちづくり

～環境・危機管理分野～



- ・自然環境の保全と活用
- ・公害対策と環境衛生
- ・環境共生のまちづくり
- ・災害に強いまちづくり
- ・総合的な危機管理体制の強化

5. 地域特性を活かした 産業創造のまちづくり

～産業分野～



- ・地域産業の活性化
- ・新たな産業の創造
- ・雇用の安定と促進

6. 都市とみどりが 調和するまちづくり

～市街地整備・都市基盤整備分野～



- ・快適で暮らしやすいまちの形成
- ・生活と産業を支える都市基盤の整備

7. 計画の推進のために

～行財政改革分野～



- ・行政運営の工夫
- ・行財政の進行管理

予算編成の手法

本市では、これまでの予算編成手法の検証を踏まえて、従来の「枠配分方式」を見直し、「枠配分方式」及び「積み上げ方式」の2方式を併用し、将来を見据えた堅実で節度ある財政運営を目指して、各課等及び各現場の責任領域の明確化と行政運営の維持・継続のため限られた貴重な財源を有効かつ適切に配分を図る予算編成を行いました。

予算編成の手法

枠配分方式とは…………… 経費区分ごとに財源を予め配分し、その範囲内で、各部局の責任で事業を取捨選択し、計画的に財源不足を解消する手法。

積み上げ方式とは…………… 各課が実施しようとする事務・事業の予算を要求し、これら一つひとつの予算要求について、財政課がその必要性、金額などを査定する手法。

(各予算編成手法の経費区分)

枠配分方式	人件費(議員、職員、臨時職員及び嘱託職員) 政策的経費(実施計画採択分)
積み上げ方式	人件費及び政策的経費を除くすべての経費 (物件費、扶助費、負担金・補助金、積立金、繰出金、単年度執行経費等)

本書のキーワード

予算とは・・・

予算とは、市が行う様々な事業の1年間の収入と支出の予定です。予算は、4月から翌年の3月までを1年間とする「年度」で表されています。例えば、「平成24年度予算」は平成24年4月1日から平成25年3月31日までの収入と支出予定を表したものです。

また、予算の一切の収入をまとめて「歳入」といい、一切の支出をまとめて「歳出」といい、歳入と歳出は同じ金額になっています。

会計とは・・・

本市の予算は、一般会計と7つの特別会計で構成されています。

- 一般会計
道路や公園の整備、学校の整備、福祉事業、市民活動、ごみ処理、健康づくりなど、市政運営の基本となる会計です。
- 特別会計
国民健康保険事業、下水道事業など、一般会計と分けて経理する必要のある会計です。
- 公営企業会計
民間企業と同じように、利用料金などの事業収益で運営している会計です。（水道事業）

予算書とは・・・

予算を会計ごとに法律の定めに基づいて作成したものを予算書といいます。

歳入(収入)、歳出(支出)ともに款・項・目・節の順に細分化して整理されています。

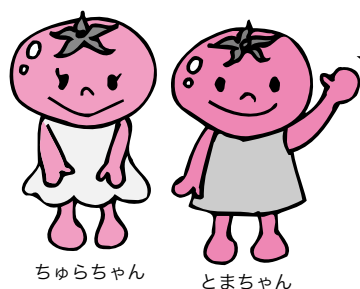


部	款	項	目	節	額
行政 総務	01	01	01	01	5,310
	01	01	01	02	5,419
行政 総務	01	01	01	03	29,000
	01	01	01	04	8,300
	01	01	01	05	5,576
	01	01	01	06	780
	01	01	01	07	6,887
	01	01	01	08	810
行政 総務	01	01	01	09	910
	01	01	01	10	8,277
	01	01	01	11	1,040
	01	01	01	12	890
行政 総務	01	01	01	13	890
	01	01	01	14	890
	01	01	01	15	890
	01	01	01	16	890
行政 総務	01	01	01	17	22
	01	01	01	18	22

予算書の表記

予算書と「私たちの生活と“よさん”」の異なる点

予算書は、「行政が年間を通して行う活動計画」を集大成した大切な計画書なのですが、決められた分類や並びにより事業を記載しているため、市民のみなさんには馴染みが無くわかりづらいものとなっています。そこで、本書では事業ごとに事業費やその財源内訳、予算書では伝えきれない事業の内容などを分かりやすく記載しています。



わたしたちと一緒に
豊見城の“よさん”を
のぞいてみよう！



今回で10年目を迎えます

本書の見方

本書の見方は次のようになっています。

①

②

③

80 予防接種（健康推進課）

H24 2億7,519万円（ H23 億1,060万円）

⑥

財源 5,881万円、市2億1,638万円

④ 何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、こども自身が免疫をつくるための予防接種を行います。



お口の中、見せてくれるかな～

主な経費	予防接種通知等	231万円
	医薬材料費等	135万円
	予防接種委託料	2億6,230万円
	電算処理委託料	585万円
	その他	338万円

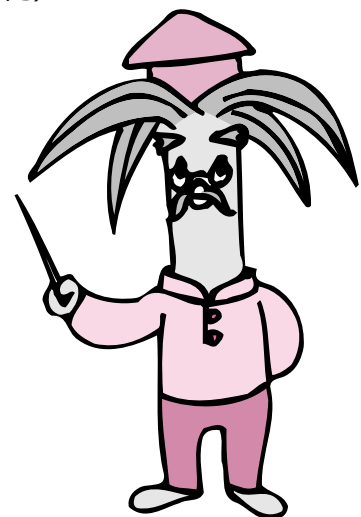
⑦

定期予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D……ジフテリア P……百日咳 T……破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 生後3ヶ月～7歳半未満 (1 期初回(3回)終了後1年～1年半の間)	個別接種	4月～3月 診療時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 11歳から13歳の誕生日の前々日まで	個別接種	4月～3月 診療時間内
ポリオ(急性灰白髄炎)	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、 10月
MR	1 期 1歳～2歳未満 2 期 5歳～7歳未満(小学校就学時の1年間の老		4月～3月

予防接種は
日程を確認して
忘れずに

- ① 本書における事業の整理番号です。
- ② 平成24年度に実施する事業の名称です。
- ③ 事業を実施する担当課です。
- ④ H24 平成24年度に実施する事業の当初予算額です。（単位：万円）
- ⑤ H23 平成23年度の同事業の当初予算額です。（単位：万円）
- ⑥ 財源 事業の財源内訳です。
表示について
国…この事業に対して国から交付される補助金などです。
県…この事業に対して県から交付される補助金などです。
市…市税など財源の使途が特定されていない財源です。
- ⑦ 事業の目的や内容などを説明します。



平成24年度予算規模

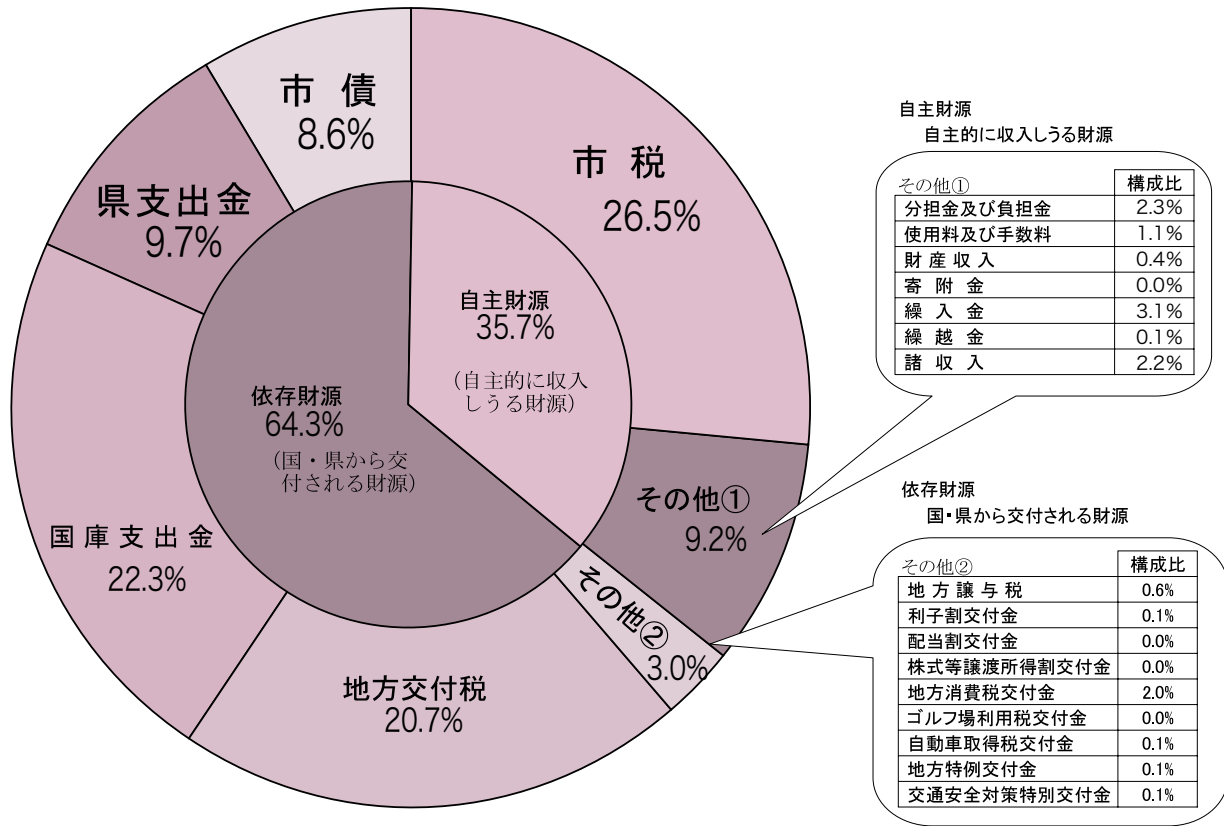
各会計の予算額

会 計 名		平成24年度 当初予算額	平成23年度 当初予算額	比 較	対前年度比	掲載頁
一 般 会 計		185億6,500万円	187億6,606万円	△ 2億106万円	△ 1.1%	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	70億2,463万円	66億4,693万円	3億7,770万円	5.7%	48頁
	後期高齢者医療特別会計	2億9,074万円	2億7,298万円	1,776万円	6.5%	50頁
	農業集落排水事業特別会計	1,820万円	1,815万円	5万円	0.3%	102頁
	土地区画整理事業特別会計	3億5,435万円	5億4,569万円	△ 1億9,134万円	△35.1%	90頁
	下水道事業特別会計	11億3,454万円	8億9,091万円	2億4,363万円	27.3%	101頁
	住宅地区改良事業特別会計	5億1,009万円	5億665万円	344万円	0.7%	91頁
	育英会特別会計	1,044万円	988万円	56万円	5.7%	27頁
	特別会計計	93億4,299万円	88億9,119万円	4億5,180万円	5.1%	
業公 会営 計企	水道事業会計	18億3,300万円	16億8,268万円	1億5,032万円	8.9%	100頁
合 計		292億7,648万円	293億3,993万円	△ 6,345万円	△0.2%	

おことわり

※表示単位末端は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。
 ※公営企業会計については、会計方式が異なるため、収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算額とみなしています。

一般会計歳入予算内訳185億6,500万円

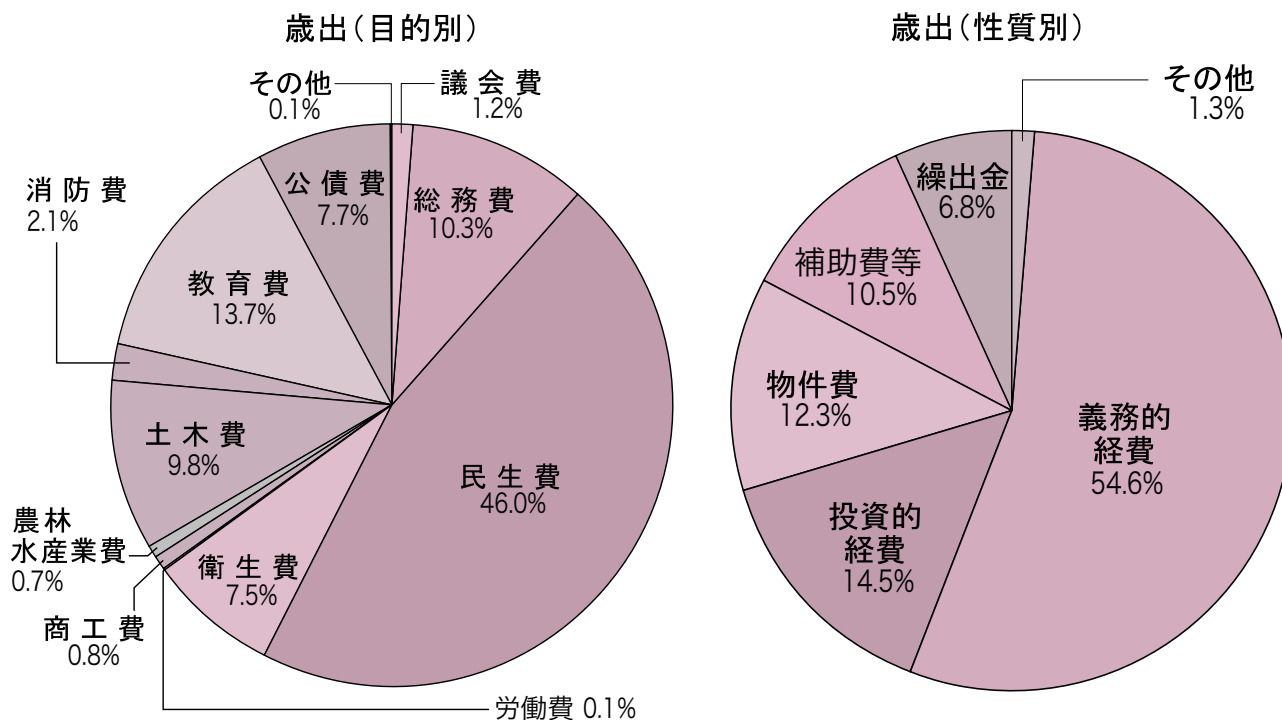


一般会計予算事項別明細 歳入

(単位：千円、%)

予算科目名称	平成24年度	平成23年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 市 税	4,911,548	4,751,523	160,025	3.4	26.5	市民税・固定資産税・軽自動車税など
2 地方譲与税	118,046	108,719	9,237	8.6	0.6	国税のうち市に譲与される税
3 利子割交付金	15,968	14,959	1,009	6.7	0.1	
4 配当割交付金	6,020	1,814	4,206	231.9	0.0	
5 株式等譲渡所得割交付金	1,104	2,863	△1,759	△61.4	0.0	国もしくは県により徴収された税のうち
6 地方消費税交付金	373,105	367,412	5,693	1.5	2.0	市に交付される財源
7 ゴルフ場利用税交付金	3,256	4,255	△999	△23.5	0.0	
8 自動車取得税交付金	17,220	21,005	△3,785	△18.0	0.1	
9 地方特例交付金	26,638	87,781	△61,143	△69.7	0.1	国策減税の補填のために交付される財源
10 地方交付税	3,836,833	3,852,088	△15,255	△0.4	20.7	標準的な行政運営のために交付される財源
11 交通安全対策特別交付金	8,000	8,000	0	0.0	0.1	交通反則金のうち市に交付される財源
12 分担金及び負担金	418,831	386,974	31,857	8.2	2.3	受益者負担金など
13 使用料及び手数料	210,994	194,001	16,993	8.8	1.1	施設使用料や証明書交付手数料など
14 国庫支出金	4,140,131	4,568,841	△428,710	△9.4	22.3	事業に対する国からの補助金
15 県支出金	1,804,807	1,669,183	135,624	8.1	9.7	事業に対する県からの補助金
16 財産収入	67,823	147,337	△79,514	△54.0	0.4	市有財産の貸付金や売却収入など
17 寄附金	1,001	1,001	0	0.0	0.0	個人や団体からの寄付など
18 繰入金	576,202	205,541	370,661	180.3	3.1	基金などからの取り崩し金
19 繰越金	20,000	20,000	0	0.0	0.1	前年度から持ち越した財源
20 諸収入	403,115	526,481	△123,366	△23.4	2.2	延滞金や預金利子など
21 市 債	1,604,358	1,826,280	△221,922	△12.2	8.6	借金
歳入合計	18,565,000	18,766,058	△201,058	△1.1	100.0	

一般会計歳出予算内訳185億6,500万円



一般会計予算事項別明細 歳出 (目的別)

(単位：千円、%)

款	平成24年度	平成23年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 議会費	225,446	254,358	△28,912	△11.4	1.2	議会活動の経費
2 総務費	1,909,443	1,552,919	356,524	23.0	10.3	市の財産管理や市税の事務などの経費
3 民生費	8,534,483	8,265,208	269,275	3.3	46.0	福祉や保育などの経費
4 衛生費	1,394,969	1,570,848	△175,879	△11.2	7.5	保健、健康づくり、ごみ、環境対策の経費
5 労働費	9,288	141,944	△132,656	△93.5	0.1	雇用対策の経費
6 農林水産業費	127,738	138,849	△11,111	△8.0	0.7	農林水産業の振興や集落整備などの経費
7 商工費	141,077	147,787	△6,710	△4.5	0.8	商工業や観光の振興などの経費
8 土木費	1,818,199	1,913,572	△95,373	△5.0	9.8	道路、公園などのまちづくりや維持管理の経費
9 消防費	391,326	447,322	△55,996	△12.5	2.1	防火・防災・災害対応などの経費
10 教育費	2,544,968	2,838,892	△293,924	△10.4	13.7	小・中学校や社会体育・教育などの経費
11 災害復旧費	608	310	298	96.1	0.0	道路や校舎などの災害復旧の経費
12 公債費	1,439,430	1,466,021	△26,591	△1.8	7.7	建設事業などの借金返済の経費
13 諸支出金	25	28	△3	△10.7	0.0	市の財産に係る経費
14 予備費	28,000	28,000	0	0.0	0.1	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(目的別)	18,565,000	18,766,058	△201,058	△1.1	100.0	

一般会計予算事項別明細 歳出 (性質別)

(単位：千円、%)

款	平成24年度	平成23年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 義務的経費	10,129,825	9,975,767	154,058	1.5	54.6	社会保障費、職員給料、借金返済
2 投資的経費	2,683,846	3,099,792	△415,946	△13.4	14.5	道路・公園・学校などの建設事業の経費
3 物件費	2,290,586	2,193,563	97,023	4.4	12.3	賃金、事務経費、委託料などの消費的経費
4 維持補修費	147,466	127,756	19,710	15.4	0.8	公共用施設の維持や補修などの経費
5 補助費等	1,955,353	2,076,221	△120,868	△5.8	10.5	各種団体への公益上必要とされる財政援助
6 積立金	51,675	51,178	497	1.0	0.3	行政基金への積立金
7 投資及び出資・貸付金	3,000	3,000	0	0.0	0.0	資金運用や福祉増進のための貸付金など
8 繰出金	1,275,249	1,210,781	64,468	5.3	6.8	特別会計の歳入不足に対する補てん
9 予備費	28,000	28,000	0	0.0	0.2	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(性質別)	18,565,000	18,766,058	△201,058	△1.1	100.0	

※この表は、総務省による地方財政状況調査表作成要領に基づき性質別に区分されたものです。

豊見城市のよさんを家計にたとえると!?

～ 豊見城市 (一般会計) が収入500万円 の家庭だったら ～

市の財政と家庭の家計ではしくみが違いますが、分かりやすくするために、豊見城市の平成24年度一般会計予算を家計簿に置き換えてみました。



豊見城市を収入500万円の家庭に例えると…

収入の柱は給料の132万円とパート収入の30万円、それと親からの仕送りの279万円です。支出は日々の生活費として388万円、住宅ローン等の借金返済に39万円、家の増改築費に72万円かかっています。

家族で稼いだお金が162万円しかないのに、生活費や借金返済などに427万円かかり、貯金は1万円しかできません。とてもぜいたくが出来るような状況ではありません。

I 平成24年度歳入予算の状況

市税について（収入）

税務課 850-0245
納税課 850-0242

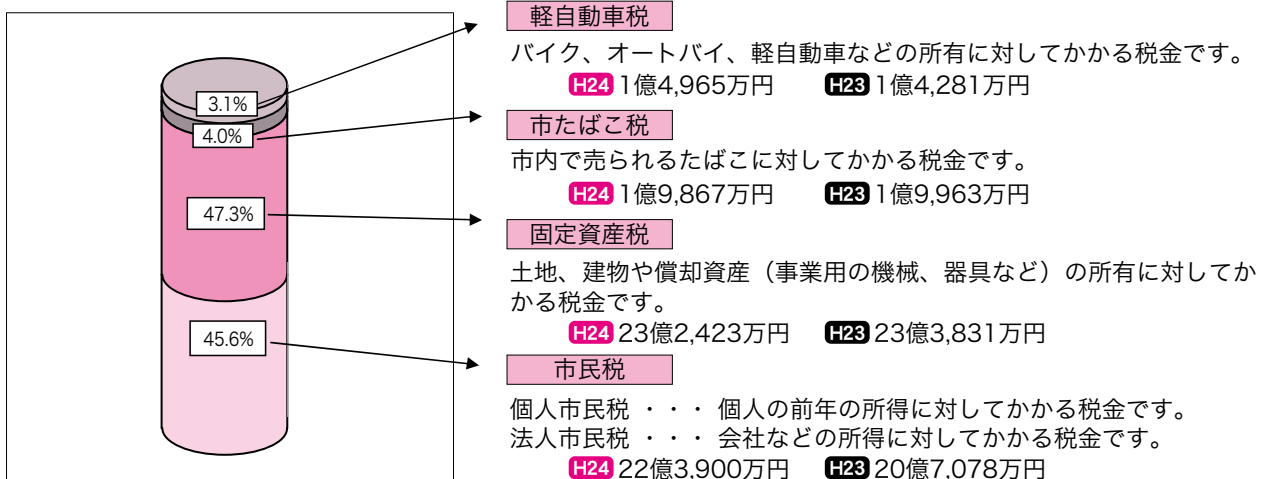


市税予算

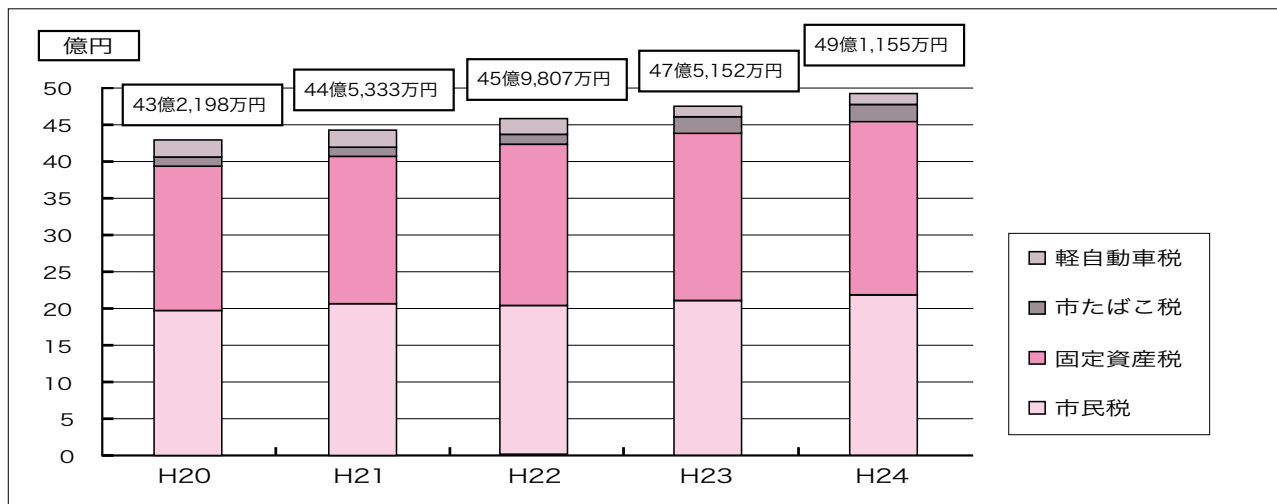
H24 49億1,155万円（**H23** 47億5,152万円）

市税とは、法律や条例のきまりにより、市民の皆さんや企業から納めていただいているもので、市の収入の中心となるものです。本市では、収入のうち市税が約3割を占めており、市民の皆さんが健康で快適な暮らしをするためには欠かせない貴重な財源となっています。

■平成24年度 市税の内訳



■過去5年間の市税収入の推移



■平成24年度 主な市税の納期限

		1期	2期	3期	4期
市民税	個人市民税	平成24年7月2日	平成24年8月31日	平成24年10月31日	平成25年1月31日
	法人市民税	確定申告：事業年度終了の日から2ヶ月以内 予定申告：事業年度開始の日以後6ヶ月を経過した日から2ヶ月以内			
固定資産税		平成24年5月31日	平成24年7月31日	平成24年12月25日	平成25年2月28日
軽自動車税		平成24年5月31日			

※納期限の日が土・日・祝祭日にあたる場合は、その翌日が納期限となります。

コミュニティの振興

企画調整課 850-0246
協働のまち推進課 850-0159

新規

1 とみぐすく祭り（企画調整課）

H24 1,100万円 **財源** 対米請求権地域振興助成金400万円、市700万円

何のために？

市制施行10周年及び節目の第30回目の開催にあたり、市民・圏域住民との融和と親睦に加え、本市の成長力、魅力的な観光資源及び市民の若い力を市内外に広くアピールすることで、誇りと愛着もてる「ひと・そら・みどりがつなぐ響（とよ）むまち とみぐすく」を実現していくことを目的に、『市制施行10周年記念第30回とみぐすく祭り』を開催します。



主な経費 とみぐすく祭り補助金 1,100万円

2 自治会活動の支援（協働のまち推進課）

H24 4,920万円（**H23**4,736万円）**財源** 市4,920万円

何のために？

自治会の健全な発展を図ることを目的として、自治会長会の視察研修や集会施設の整備、備品購入に補助を行います。

主な経費

自治活動通常補助金	101万円
自治活動特別補助金	297万円
防犯灯関連補助金	432万円
自治会長会視察研修補助	24万円
自治会長事務委託料	4,029万円
自治会加入促進音源制作委託料	10万円
その他	27万円



自治会長会研修会の様子

3 市民団体活動支援事業（協働のまち推進課）

H24 120万円（**H23**108万円）**財源** 市120万円

何のために？


市民との協働（パートナーシップ）によるまちづくりを推進するため、市民団体等が自主的に実施する創意工夫にあふれた活動に対し30万円を上限として、その活動費の一部を助成します。助成団体の決定は、書類審査及びプレゼンテーションによる審査を経て行います。

協働のまちづくり

総務課 850-0024
財政課 850-0269

議会事務局 850-0025
選挙管理委員会 850-8859

4 情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催（総務課）

H24 14万円（H23 14万円）市14万円

何のために？

情報公開及び個人情報保護に関する審査会や審議会を行います。

審議会とは

本市の情報公開及び個人情報保護制度が適正に運営されているかを審議する機関です。

審査会とは


本市に公開請求した情報の一部公開や非公開といった決定に対し、不服申立てがある場合、その適否についてあらためて審査する機関です。

主な経費 情報公開及び個人情報保護制度審査会等委員報酬 14万円



今後ますます重要となる機関です

5 豊見城市広報番組の放送委託（総務課）

H24 101万円（H23 101万円）市101万円

何のために？

コミュニティ放送局（FMとよみ）を通して、市の情報を市民へ提供します。


主な経費 委託料 101万円

とみぐすくインフォメーション

月～金曜日 1日3回（各10分）
土・日曜日 1日2回（各10分）



6 広報「とみぐすく」の発行（総務課）

H24 1,308万円（H23 1,174万円）広告料126万円、市1,182万円

何のために？

行政の情報や身近な話題など新鮮な情報をわかりやすく紹介します。（毎月5日前後発行）

主な経費 印刷製本費 969万円
配布委託・配達等 339万円



毎月発行されるのが楽しみです

7 平成24年度「私たちの生活と“よさん”」の発行（財政課）

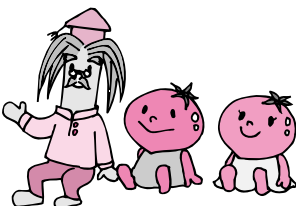
H24 89万円（H23 89万円）市89万円

何のために？

市が行う施策（事業）をわかりやすく解説した冊子を発行し、市民との情報の共有化を図ります。


主な経費 印刷製本費 89万円

広報「とみぐあく」も
この「よさん」の解説書も
「わかりやすさ」にこだわって
発行しとるんじゃよ。



今年で10冊目になります

8 政務調査費（議会事務局）

H24 288万円（H23 288万円）市288万円

何のために？


市議会議員が議会活動の調査研究に必要な経費を交付します。

（議員1人あたり月額1万円）

平成24年4月～平成25年3月 12ヶ月×1万円×24名＝288万円



9 会議録の作成及び公表（議会事務局）

H24 457万円（H23 293万円）市457万円

何のために？

議会の内容を全て記録し、審議経過や結果をまとめた公文書を作成します。

主な経費	会議録反訳委託料	360万円
	会議録検索システムデータ加工委託料	34万円
	会議録検索システム使用料	63万円



ホームページからもご覧いただけます。

10 議会だよりの発行（議会事務局）

H24 314万円（**H23**292万円）**財源**市314万円

何のために？

議会の審議内容や活動を、市民に広くお知らせするために、「議会だより」を年4回発行します。

主な経費 印刷製本費 213万円
議会だより配布委託料 101万円



各家庭に定期的に配布しています

発刊されている議会史の販売

書物名	発行年月	販売価格
豊見城村議会史 第一巻(資料編)	平成14年3月	3,000円
豊見城市議会史 第二巻(年表編)	平成17年3月	3,000円
豊見城市議会史 第三巻(資料編Ⅱ)	平成19年3月	3,000円
豊見城市議会史 第四巻(通史編)	平成21年3月	1,500円



販売場所 市役所 会計課（1階）

議会を傍聴してみませんか

市議会は、定例会が年に4回（3月、6月、9月、12月）、臨時会は必要に応じて随時開かれます。

傍聴人受付簿に住所、氏名等を記入し、議場にて議会を傍聴することができます。

また、常任委員会や特別委員会についても、委員長の許可があれば傍聴することができます。

詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

（電話 850-0025）



11 選挙啓発活動（選挙管理委員会）

H24 11万円（H23 10万円）財源 市11万円

何のために？

市民一人ひとりが政治や選挙に関心をもち、主権者としての自覚と知識を身につけることが必要です。選挙管理委員会は、明るい選挙推進協議会と連携し、将来を担う児童生徒を対象に、選挙に対する啓発ポスターを募集し、選挙に対する意識の高揚を図ります。

主な経費 明るい選挙推進協議会委員謝礼金 7万円
選挙啓発ポスター応募者記念品費 4万円

平成23年度 豊見城市選挙啓発ポスターコンクール 優秀賞作品



豊見城中学校3年
座安 芙希



伊良波中学校3年
多良間 朝比



豊見城南高校2年
當銘 大史




豊見城高校2年
小松 みなみ

1

協働と交流によるまちづくり

12 選挙事務（選挙管理委員会）


H24 1,184万円（H23 36万円）財源 県1,184万円

何のために？

選挙期間中は、立候補者の受付事務をはじめ、投票所を管理・運営し、投票事務、開票事務等を行います。

選挙にいきましょう

沖縄県議会議員選挙	平成24年6月10日	1,100万円
海区漁業調整委員選挙	平成24年8月頃予定	84万円

 選挙事務パートナーを募集します！

行政への市民参加の試みとして投開票事務を希望する市民の方にお手伝いいたします。

投開票事務を行って頂く市民は、選挙事務パートナーの中から選挙管理委員会が任意に選任しますので、希望者は選挙事務パートナーとして登録してください。

※登録申請書は選挙管理委員会事務局に備え付けてあります。

※投開票事務をしていただいた場合、謝礼金をお支払いします。

市民相互の交流促進

企画調整課 850-0246

新規

13 市制施行10周年記念事業（企画調整課）

H24 450万円 財源 市450万円

何のために？

市制施行10周年を迎える平成24年度に、記念式典・祝賀会等のイベントを開催し、さらなる市勢発展の契機とします。

主な経費	報償費	111万円
	需用費	210万円
	役務費	21万円
	委託金	28万円
	補助金	50万円



県外・国際交流の促進

企画調整課 850-0246
生涯学習振興課 850-3582

新規

14 豊見城市海外移住者子弟研修生受入事業（企画調整課）

H24 140万円 財源 市140万円

何のために？

海外移住している豊見城市出身の研修生を受け入れ、沖縄の文化や技術等の習得及び市民との交流を深めます。

主な経費	記念品費	1万円
	食糧費	3万円
	保険料	4万円
	委託料	15万円
	補助金	117万円

15 姉妹都市交流（生涯学習振興課）

H24 415万円（H23 473万円）▶財源 宝くじオータムジャンボ市町村配分金183万円
市232万円

何のために？

姉妹都市交流事業は、これまで経済や文化交流、子ども会、スポーツ少年団交流会を行ってきましたが、近年は青年を中心とした文化交流が盛んです。人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進し姉妹都市との絆を深めます。



＜本市の姉妹都市＞

戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市
宮崎県美郷町（旧北郷村）、高千穂町
ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市
高知県土佐清水市



さらなる「絆」を深めます！

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	加口書きは財源内訳
姉妹都市交流推進事業	72万円（宝くじオータムジャンボ市町村配分金72万円） 高千穂町ジュニアリーダーエイサー指導	派遣予定8月
子ども会の姉妹都市交流	147万円 （市86万円、宝くじオータムジャンボ市町村配分金61万円） 宮崎県美郷町（旧北郷村） 受入：平成24年7月28日～7月30日（受入人数9人） 派遣：平成24年8月3日～8月6日（参加人数12人）	
スポーツ少年団の姉妹都市交流	196万円（宝くじオータムジャンボ市町村配分金50万円、市146万円） 高知県土佐清水市（野球） 派遣：平成24年8月3日～8月6日 宮崎県高千穂町（サッカー） 派遣：平成24年8月10日～8月12日 （サッカー、剣道、バレー） 受入：平成24年8月3日～8月5日 第17回教育長杯ジョン万カップ少年野球大会 平成25年3月	

16 韓国学生交流事業（生涯学習振興課）

H24 7万円（H23 7万円）▶財源 市7万円

何のために？

本市を訪れる韓国学生と交流することにより、日韓相互の文化について理解と友好を深めます。

【活動内容】視察研修、スポーツ交流、韓国料理と琉球料理の交歓

主な経費 賄材料費 5万円
その他経費 2万円




“アンニョンハセヨ！”

人権意識の普及


協働のまち推進課 850-0159
児童家庭課 850-0143

17 市民相談事業（協働のまち推進課）

H24 104万円（**H23**79万円）市92万円、国12万円


何のために？

慰謝料、損害賠償など法律上の問題でお困りの方に、市顧問弁護士による「無料法律相談」を行います。相談を希望される方は、あらかじめ電話予約をしてください。

 日 時：第1・第3水曜日 9時～12時
場 所：市社会福祉センター
電 話：856-2782

何のために？


相続、登記の問題でお困りの方に司法書士による「無料法律相談」を行います。相談を希望される方は、あらかじめ電話予約をしてください。

 日 時：第2・第4水曜日 10時～12時
場 所：市役所1階市民相談室
電 話：850-0159

何のために？


消費生活に関するトラブルや多重債務でお困りの方に消費生活相談・多重債務相談専門の相談員による無料相談を行います。

相談を希望される方はご来所ください。

 日 時：第1水曜日 10時～16時（12時～13時を除く）
場 所：市役所1階市民相談室
電 話：850-0159


何のために？

日頃より相談業務に携わっている各種相談員を春と秋の年2回一堂に会し、総合相談窓口（ワンストップサービス）を開設し、相談者に適切な助言援助を行います。

 日 時：5月、10月
場 所：市役所6階多目的ホール
電 話：850-0159

主な経費	弁護士無料法律相談	60万円
	司法書士無料法律相談	14万円
	消費生活・多重債務相談	12万円
	合同相談	18万円

18 女性相談員活動強化事業（児童家庭課）

H24 413万円（**H23**412万円）国133万円、市280万円

何のために？

夫婦の問題、DV被害等女性に関するさまざまな相談をする中で、関係機関との連携を図りながら自立支援に向けた取り組みを行います。


1

協働と交流によるまちづくり

男女共同参画社会の形成

協働のまち推進課 850-0159

19 男女共同参画社会の推進（協働のまち推進課）

H24 41万円（H23 31万円）市41万円

何のために？

男女共同参画社会の実現に向け、平成22年度に策定した「第2次豊見城市男女共同参画プラン」の各施策を推進するとともに、男女共同参画講座やパネル展を開催し、意識啓発に取り組めます。

主な経費	男女共同参画会議委員報酬	25万円
	男女共同参画講座講師謝礼金	6万円
	男女共同参画講座一時保育謝礼金	9万円
	その他	1万円



男女共同参画講座

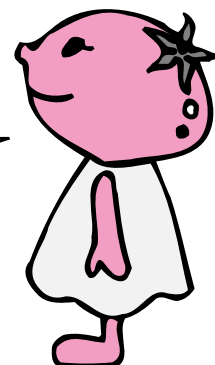


男女がお互いにその人権を尊重し性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮し、かつ、共にあらゆる領域において利益と責任を分かち合える社会が、男女共同社会です。



男女共同参画パネル展

私たちのまわりの
男女のパートナーシップ
についてこの機会に
考えてみませんか？



平和行政の推進

生涯学習振興課 850-3582

20 青少年の平和学習交流（生涯学習振興課）

H24 103万円（**H23** 31万円）財源 市103万円

何のために？

広島県大竹市と本市の中学生が平和の尊さ、文化、歴史などについて学習するとともに交歓交流を行い友情を培います。

メモ 交流期間 平成24年8月5日（日）～8日（水）（予定）（派遣） 3泊4日
 参加対象 市内中学生12人・大竹市中学生6人

主な経費	「市少年平和大使」補助金	63万円
	県外旅費	27万円
	費用弁償	13万円



平和の尊さを学びます

幼児教育・義務教育の充実

学校施設課 850-0354

学校教育課 850-0961

学給食センター 850-4585

新規

21 上田小学校分離新設校 新增築事業（学校施設課）

H24 7,300万円 **財源** 市7,300万円（うち借金5,470万円）

何のために？

過大規模校となった上田小学校の分離新設校建設のため、実施設計業務を発注します。

主な経費 実施設計業務 7,300万円

新規

22 座安小学校 改築事業（学校施設課）

H24 10億4,169万円 **財源** 国5億5,528万円、県955万円、市4億7,686万円
（うち借金3億8,150万円）

何のために？

老朽化による校舎を改築し、学習環境の改善を図ります。今年度は、磁気探査作業及び既存校舎を一部解体し仮設校舎を利用しながら現在の位置に新校舎を建設します。

主な経費 工事監理業務 2,700万円
磁気探査業務 991万円
仮設校舎賃借料 1,394万円
校舎建設費 9億9,064万円



2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

23 学校施設の整備（学校施設課）

H24 1,360万円（**H23** 2,630万円） **財源** 市1,360万円

何のために？

老朽化の著しい建物を重点的に管理点検し、児童生徒の安全、教育環境の確保に努めます。

主な経費 幼稚園維持工事費 100万円
小学校維持工事費 900万円
中学校維持工事費 360万円

主な内容 小学校クーラー設置工事（300万円）

24 私立幼稚園就園奨励補助事業（学校教育課）

H24 604万円（**H23** 375万円）**財源** 国151万円、市453万円

何のために？

保護者の経済的負担軽減のため、私立幼稚園に在園する園児の保育料減免を行う設置者に対し、補助金を交付します。

主な経費 私立幼稚園就園奨励補助金 604万円

25 預かり保育事業（幼稚園）（学校教育課）

H24 3,976万円（**H23** 4,025万円）**財源** 預かり保育料2,244万円、市1,732万円

何のために？

保護者の就労形態の多様化に対応するための支援の一環として、幼稚園において預かり保育を行います。

メモ 保育料：月額 5,000円
 預かり保育は春・夏・秋・冬休みも含む18時30分まで行っております。
 預かり保育の運営は保育料で賄われています。
 保育料の納入にご協力ください。



伊良波幼稚園の預かり保育

主な経費 臨時職員賃金 3,378万円
 臨時職員社会保険料 468万円
 消耗品費 80万円
 その他経費 50万円

26 小・中学校選手派遣事業（学校教育課）

H24 320万円（**H23** 342万円）**財源** 市人材育成基金226万円、ふるさと納税基金94万円

何のために？

市立小・中学校のクラブ活動（スポーツ・文化）における県外・離島の大会派遣費用の一部について補助を行います。

主な経費 小学校選手派遣費補助金 20万円
 中学校選手派遣費補助金 300万円

27 学習支援ソフト更新事業（学校教育課）


H24 420万円（**H23** 327万円）**財源** 市420万円

何のために？

コンピュータを活用し、児童生徒の学力向上を図り、コンピュータに慣れ親しみ情報社会に対応できる能力を育成する事を目的に、市内全小中学校のパソコン教室に学習支援ソフトを導入します。

主な経費 学習支援ソフト利用料 420万円

28 学習支援補助員配置（学校教育課）


H24 732万円（**H23**730万円）財源市732万円

何のために？

中学校や教育相談室における別室指導を要する児童・生徒に対し、心のよりどころになる居場所を提供すると共に、児童・生徒の状況に応じた教科指導を行う教師を補助するため「学習支援補助員」を配置します。


主な経費	臨時職員賃金	643万円
	社会保険等	89万円

29 市学力到達度調査（学校教育課）


H24 257万円（**H23**240万円）財源市257万円

何のために？

全国との学力格差解消のため、その学年における学習内容の定着度を確認し、今後の指導に生かすため「市到達度調査」を実施して、全国学力学習状況調査と連携した検証システムを構築します。

実施する学年：小学校2年、4年、6年、中学校1年、3年

30 外国語（英語）活動の充実（小学校）（学校教育課）

H24 698万円（**H23**687万円）財源市698万円

何のために？

国際化時代に対応できる人材の育成を目的として、小学校の外国語活動や総合的な学習の時間に日本人英語教師を配置します。


講師派遣 NPO法人国際言語センター

主な経費	講師派遣委託	698万円
------	--------	-------



英語で話せるかな？

31 英語教育の充実（小学校、中学校）（学校教育課）

H24 777万円（**H23**777万円）財源市777万円

何のために？

児童・生徒の英語力の向上を図るため、外国人英語補助員を配置します。

主な経費	外国人英語補助員報酬	692万円
	社会保険等	85万円



32 情報教育の充実（小学校、中学校）（学校教育課）

H24 194万円（**H23** 194万円）**財源** 市194万円

何のために？

情報社会に対応できる人材を育成するため、情報教育指導補助員を配置し、コンピュータを利用した授業の充実強化を図ります。

主な経費	指導補助員賃金	171万円
	社会保険等	23万円



熱心にパソコンに向かう生徒達

33 教育相談員の配置（学校教育課）

H24 230万円（**H23** 230万円）**財源** 市230万円

何のために？

心因性による情緒的な混乱等により不登校になっている児童・生徒の登校復帰支援健全育成を図るため、教育相談室に「教育相談員」を配置します。

主な経費	教育相談員嘱託	202万円
	社会保険等	28万円



陸上競技場内に設置の教育相談室

34 こころの教室相談員の配置（学校教育課）

H24 137万円（**H23** 137万円）**財源** 市137万円

何のために？

生徒の悩み、不安、ストレスに対し、気軽に相談できる「こころの教室相談員」を各中学校に配置します。

主な経費	こころの教室相談員報償費	137万円
------	--------------	-------



各中学校に設置されたこころの教室

35 学校評議員の配置（学校教育課）

H24 30万円（**H23** 27万円）**財源** 市30万円

何のために？

保護者や地域住民等の学校運営に対する意向を把握し、必要に応じ学校運営に反映させることを通して学校・家庭・地域が連携協力し、地域に開かれた学校づくりに資するため「学校評議員」を配置します。

主な経費	学校評議員報償費	30万円（小学校21万円・中学校9万円）
------	----------	----------------------

36 要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助（学校教育課）

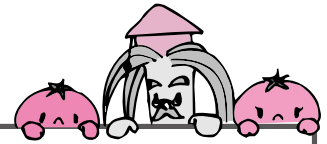
H24 5,860万円（**H23** 5,275万円） **財** 国 89万円、市 5,771万円

何のために？

経済的に困窮している世帯へ児童生徒の教育費（給食費等）を援助します。

主な経費 要保護及び準要保護児童生徒援助費 5,644万円
特別支援教育就学奨励金 216万円

ながやくい



教育の充実のために！

市教育委員会では、学力向上推進、特別支援教育、生徒指導・教育相談等の課題を解決するため、次の施策を展開しています。

●学力向上推進

国及び県の学力調査を踏まえ、市単独事業として学力到達度調査を実施し、学力の向上を図ります。また、学力向上対策補助員を小学校に配置します。

国	全国学力・学習状況調査	4月	小学校6年	中学校3年
県	学力到達度調査	11月	小学校3年、5年	中学校2年
市	学力到達度調査	10月	中学校3年	
		12月	小学校2年、4年、6年、	中学校1年
	学力向上推進補助員		小学校	4人

●特別支援教育

特別に支援を必要とする幼児・児童生徒に特別支援教育補助員を配置し、特別支援教育の充実に努めます。

幼稚園	10人
小学校	19人、中学校2人

●教育相談等

いじめ、不登校、問題行動、学習の遅れ等を改善するための対策を実施します。

市派遣	配置校
学習支援補助員	豊見城中学校 長嶺中学校 伊良波中学校 教育相談室（総合グラウンド1F）
教育相談員	教育相談室（総合グラウンド1F）
こころの教室相談員	豊見城中学校 長嶺中学校 伊良波中学校
自立支援コーディネーター	各中学校へ巡回派遣
自立支援教室指導員	各中学校の要請に応じて配置

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

37 学校給食の充実（学校給食センター）

H24 1億3,163万円（**H23** 9,330万円） **財** 1億3,163万円

何のために？

成長期にある児童・生徒にバランスのとれた給食を提供するとともに、生活の基本となる「食」を教育の一環とし、給食を生きた教材として食育指導に務めます。

平成24年度から業務の一部を民間に委託することにより、民間の活力や柔軟性を利用し、学校給食の安定的な供給を図る。

主な経費	学校給食調理等民間委託	9,207万円
	備品購入	795万円
	燃料・光熱水費	2,101万円
	その他	1,060万円



伊良波小学校給食の様子



食材（賄材料）の購入費は、児童・生徒の保護者が納める学校給食費で賄われています。給食費の納入にご協力ください。

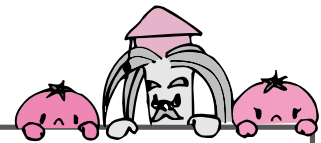
学校給食費（月額）

- ・小学校1人4,000円（1食あたり220円）
- ・中学校1人4,500円（1食あたり250円）

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

なかよくい



いま、なぜ食育なのか？

○食をめぐる状況

近年、食生活をとりまく社会環境の変化に伴い、子どもに食生活の乱れや健康に関して懸念されることが増加していることから、子どもへの望ましい食習慣の形成が国民的課題となっています

- ・ 偏った栄養摂取や不規則な食生活などの食生活の乱れ
- ・ 肥満や過度の痩身
- ・ 生活習慣病の増大
- ・ 朝食欠食

食育とは？

- ① 生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの
- ② 様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること



○食育の目標

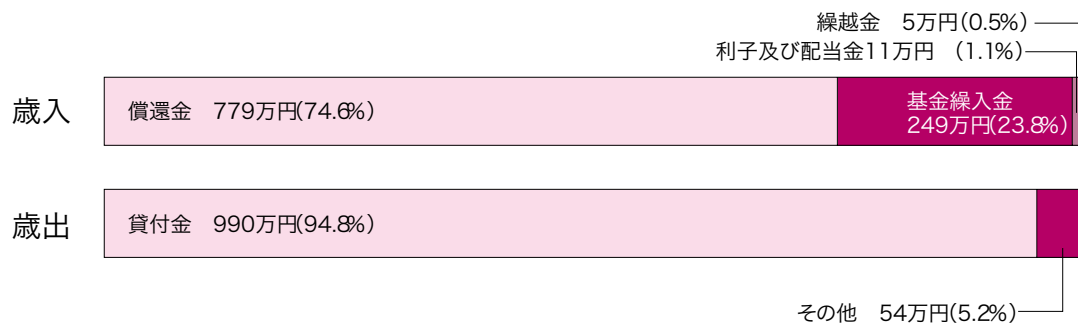
- ① 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。【食事の重要性】
- ② 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。
【心身の健康】
- ③ 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。
【食品を選択する能力】
- ④ 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をもつ。【感謝の心】
- ⑤ 食のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。【社会性】
- ⑥ 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。【食文化】

38 育英会事業（学資の貸与）（学校教育課）

何のために？

向学心のある学生で、経済的理由により修学困難な者へ学資を貸与します。

育英会特別会計 **H24** 1,044万円（**H23** 988万円）



貸与額 (月額)	県内大学生（専門学校及び短期大学含む）	30,000円
	県外大学生（専門学校及び短期大学含む）	50,000円
貸与期間	在学期間中（正規の修業期間）	
返還	高等学校在学期間中貸与を受けた者	4年以内
	高等専門学校または短期大学在学中貸与を受けた者	8年以内
	大学在学期間中貸与を受けた者	10年以内
	高等学校並びに短期大学在学期間中引き続き貸与を受けた者	10年以内
	高等学校並びに大学の在学期間中引き続き貸与を受けた者	12年以内

39 校務用コンピュータ整備事業（学校教育課）

H24 200万円（**H23**200万円）財源市200万円

何のために？

校務用パソコンの整備を行い、校務の効率化を図ります。

主な経費 パソコン 200万円

40 自立支援教室指導員等配置事業（学校教育課）

H24 584万円（**H23**509万円）財源市584万円

何のために？

市教育委員会に自立支援教室指導員等を配置し、個別的な生活指導や学習支援等が必要とされる学校へ派遣します。

また、不登校児童生徒の早期発見、早期対応することで問題の複雑化、多様化を予防し児童生徒の学校復帰に向けて支援のありかたについて模索します。

主な経費	賃金	504万円
	社会保険料	59万円
	その他経費	21万円

子育て環境の充実

児童家庭課 850-0143

新規

41 上田保育所耐久調査及び耐震診断業務（児童家庭課）

H24 208万円 財源市208万円

何のために？

上田保育所は築40年と古い施設のため、耐久調査及び耐震診断を行います。

主な経費 耐久調査及び診断委託業務 208万円

新規

42 児童福祉施設公用車配備事業（児童家庭課）

H24 115万円 財源市115万円

何のために？

市内2ヶ所で開催している親子通園事業をより充実させるため、公用車の配備を行います。

「あいあい」：真嘉部コミュニティーセンター

「くれよんはうす」：字平良155-1 大城アパート1F

主な経費 車輛購入費 115万円

43 保育所入所待機児童対策特別事業（児童家庭課）

H24 606万円（**H23** 321万円）**財源** 県574万円、市32万円

何のために？

認可外保育施設に保育材料等を補助し、また施設指導監督基準を満たすために必要な費用を助成します。

44 児童手当及び子ども手当事業（児童家庭課）

H24 14億6,682万円（**H23** 7億1,986万円）

財源 国10億2,122万円、県2億2,069万円、市2億2,491万円

何のために？

児童を養育している方に手当を支給することにより「家庭等における生活の安定」及び「次代の社会を担う児童の健やかな成長に資すること」を目的としています。

支給月は2月・6月・10月でそれぞれ前月分までが支給されますが、所得制限が設けられており、所得制限額未満の場合は、3歳未満の子は月額一律15,000円、第1子及び第2子は月額10,000円、第3子以降は月額15,000円、中学生は月額一律10,000円、所得が一定額以上の場合は、子ども一人につき月額5,000円が支給されます。

主な経費	児童手当及び子ども手当	14億6,274万円
	役務費（郵便料金等）	123万円
	委託料（システム管理等）	44万円
	需用費（印刷製本費等）	36万円

45 安心こども基金特別対策事業（児童家庭課）

H24 3億9,914万円（**H23** 2億994万円）**財源** 県3億4,212万円、市5,702万円

何のために？

法人立認可保育施設の老朽化による立て替えに係る経費の一部を負担し、建て替えに併せて定数の増を行い、待機児童の解消に努めます。

主な経費	安心こども基金特別対策事業施設整備補助金	3億9,914万円
------	----------------------	-----------

46 ファミリー・サポート・センター事業（児童家庭課）

H24 229万円（**H23** 226万円）

財源 国114万円、市115万円

何のために？

仕事と育児の両立を支援するため、安心して子育てができるように子育ての援助をして欲しい人「おねがい会員」と子育てを援助したい人「まかせて会員」が会員となり、お互いが地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の組織で、相互援助活動を行います。



2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

47 市立保育所・法人立保育園の運営費（児童家庭課）

H24 20億3,459万円（ **H23** 8億3,565万円）

財源▶ 保育料4億1,370万円、国6億5,100万円、県3億2,550万円、市6億4,220万円、その他219万円

何のために？

家族の就労などのため、昼間家庭で保育ができない保育を必要とする児童を家族に代わり保育します。本年度は市立2保育所、法人立15保育園あわせて926人（H24.4.1現在）の児童を保育します。

メモ▶ 保育料は児童の保育にかかる大切な財源です。期限内の納付にご協力ください。



『食育の日』のおにぎりづくり体験

主な事業

事業名		事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
市立	市立保育所運営費（134人）	1億8,442万円（保育料2,341万円、その他219万円、市1億5,882万円） 市立保育所の運営にかかる経費です。	
法人立	保育園運営費負担金（1,673人）	18億2,449万円（保育料3億9,029万円、国6億5,100万円、県3億2,550万円、市4億5,770万円） 法人立保育園の運営にかかる経費を負担します。	
法人立	クリーンアドベンチャー補助金	8万円（市8万円） 児童の清掃活動に補助をします。	

48 市立保育所・法人立保育園における特別保育事業（児童家庭課）

H24 1億1,346万円（ **H23** 億1,346万円） **財源**▶ 6,896万円、市4,450万円

何のために？

家族の就労形態の多様化やさまざまな保育ニーズに対応するため、市立保育所・法人立保育園において特別保育を実施します。



可愛い笑顔でハイチーズ！

主な事業

事業名		事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
	障がい児（軽度・中度）保育事業	1,000万円（市1,000万円） 集団保育が可能な障がい児を有する児童の保育を行います。	
	特定保育事業（法人立のみ）	702万円（県468万円、市234万円） パート等により育児が出来ないときに保育を行います。	
	延長保育	8,779万円（県5,852万円、市2,927万円） 延長保育を行う認可保育園に時間外保育に係る費用や軽食等の補助を行います。	
	病児・病後児保育	865万円（県576万円、市289万円） 家族の就労のため昼間保育を必要とする乳幼児が、病気の回復期で集団保育が困難となっている期間、指定施設（松岡病児保育センター）において保育を行います。	

49 次世代育成の支援（児童家庭課）

H24 375万円（H23 955万円）財源→市375万円

何のために？

次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るために行われる活動に対して補助等を行います。

主な経費 次世代育成支援対策事業 375万円

主 な 事 業

事業名	事業費	事業内容
地域活動	375万円	世代間交流・地域交流・異年齢交流・郷土文化伝承活動等の地域活動を行う認可保育園に補助を行います。また、公立保育所においても実施します。市375万円

50 認可外保育園・自治会幼児園への支援（児童家庭課）

H24 2,893万円（H23 2,436万円）財源→県989万円、市1,904万円

何のために？

市内にある認可外保育園や自治会幼児園にミルク支給や健康診断などの補助を行います。



こいのぼり掲揚式の様子

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
ミルク支給事業 （新すこやか保育事業）	861万円（県430万円、市431万円） 入所児童にミルクを支給します。	
児童健康診断 （新すこやか保育事業）	317万円（県98万円、市219万円） 入所児童の内科、歯科の健診にかかる経費を負担します。	
認可外保育園給食費助成 （新すこやか保育事業）	850万円（県425万円、市425万円） 給食補助を行い給食の内容の強化を図る。	
職員の健康診断 （特別保育事業）	42万円（県21万円、市21万円） 職員の健診にかかる経費を負担します。	
食育推進事業（ヨーグルト支給）	520万円（市） 児童の健やかな成長と健康支援を目的として、食育を推進します。	
自治会幼児園人件費補助金	148万円（市） 自治会幼児園の職員にかかる人件費を補助します。	
自治会幼児園遊具補助金	25万円（市） 自治会幼児園の遊具購入費を補助します。	
認可外保育施設保育教材費	48万円（市） 認可外保育施設の保育教材にかかる経費を補助します。	

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

51 児童扶養手当の支給（児童家庭課）

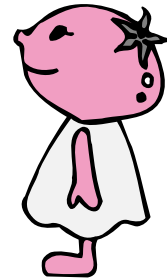
H24 4億1,446万円（**H23** 億8,351万円）**財源** 国1億3,814万円、市2億7,632万円

何のために？

父母の離婚などにより父または母と生計を共にしていない児童の父または母、あるいは父または母にかわってその児童を養育している人に児童扶養手当を支給します。



受給者の所得や児童の数に応じて手当額が変わります。

**52** 母子家庭の自立支援（児童家庭課）

H24 60万円（**H23** 10万円）**財源** 国22万円、市38万円

何のために？

母子家庭のお母さんが技術を身につけるための通信教育や専門学校への通学にかかる受講料の約40%を受講終了後に支給します。（上限10万円）

主な経費 母子家庭自立支援教育訓練給付金 60万円

53 児童クラブの運営費（児童家庭課）

H24 8,886万円（**H23** 6,679万円）**財源** 県5,924万円、市2,962万円

何のために？

仕事などにより、保護者が昼間いない家族の児童（おおむね10歳未満の小学生）に、適切な遊び及び安心して過ごすことのできる生活の場を与えている市内の放課後児童クラブに対し、事業に要する経費について予算の範囲内で補助を行います。

主な経費 放課後児童健全育成事業補助金 8,886万円

54 母親クラブの活動助成（児童家庭課）

H24 30万円（**H23** 48万円）**財源** 市30万円

何のために？

児童館を活動拠点として地域の子ども達の健全育成を図り、さらには地域の児童福祉の向上に役立つ諸活動をボランティアの立場で実践することを目的に、母親など地域住民の積極的参加による組織活動の促進を図ります。




1 組織あたり10万円

主な経費 地域組織活動育成費補助金 30万円



わくわく児童館母親クラブの皆さん

55 子どもにやさしいまちづくり事業（児童家庭課）H24 57万円（H23 72万円）財源 市57万円**何のために？**

地域全体で子どもたちを育成する環境をつくるために、補助を行い、子どもたちを主役としたイベントを開催します。


主な経費 子どもにやさしい街づくり推進事業補助金 55万円
 需用費 2万円



練習の成果を発表します

主 な 事 業

事業名	事業内容など
わらびんちゃあ遊愛 フェスティバル	日 程：平成24年12月（予定） 場 所：市立中央公民館 出店、バザー、舞台発表、あそびコーナーなど

56 子育て支援ネットワーク事業（児童家庭課）H24 886万円（H23 774万円）財源 県203万円、市683万円**何のために？**

子育てに悩んでいる人や児童虐待などを早期に発見・対応し、安心して生み育てられる地域づくりのため、関係機関によるネットワークの構築をします。その活動の周知のためパンフレット、冊子などの作成や講演会を行います。

また、発達の良い気になる子とその保護者を対象に市内受託施設と協働で支援をおこないます。

主な経費 家庭相談員報酬 355万円
 療育支援委託料 412万円

**2**

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

57 地域子育て支援拠点事業（児童家庭課）

H24 758万円（**H23** 675万円）**財源** 国379万円、市379万円

何のために？

地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭等に対する育児不安について相談指導、育児支援を行います。

主な経費	ひろば型基準額（公立保育所内実施）	438万円
	ひろば型（法人立保育所内実施）	320万円

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

● 真嘉部コミュニティーセンター（児童家庭課）

H24 1,812万円（ H23 1,812万円） 財源 市 1,812万円

何のために？ 児童厚生員の指導のもと、遊びを通して多くの仲間と触れ合い情操を豊かにし、諸行事や他施設との交流などで児童の健全育成を図ります。また市民サービスの一環として住民票・印鑑証明の発行や中央図書館の返却ボックスが設置されています。

【場 所】	字根差部375-2	【休 館 日】	日曜・祝祭日・慰霊の日・年末年始
【開 館 日】	月曜日～土曜日	【対 象 者】	児童（4歳以下は保護者同伴）
【開館時間】	午前10時～午後6時	※お問い合わせ：真嘉部コミュニティーセンター TEL840-6828	
主な経費	委託料		1,812万円

● わくわく児童館（児童家庭課）

H24 1,063万円（ H23 908万円） 財源 市 1,063万円

何のために？ 児童厚生員の指導のもと、児童に健全な遊びを与えて、その体力を増進し情操を豊かにし、児童の健全育成を図ります。また児童館活動に加えて親子通園事業を実施しています。

【場 所】	字保栄茂1153-109	【休 館 日】	日曜・祝祭日・慰霊の日・年末年始
【開 館 日】	月曜日～土曜日	【対 象 者】	児童（4歳以下は保護者同伴）
【開館時間】	午前10時～午後6時	※お問い合わせ：わくわく児童館 TEL856-7124	
主な経費	賃金（厚生員）		555万円
	需用費（消耗品など）		119万円
	車輛購入費		115万円

0歳から就学前のお子さんと家族のための子育て応援施設

豊見城市子育て支援センター

育児や子育てで、いろいろ気になることや困っていることなど、どんなことでも一人で悩まずにご相談ください。また、近くに友だちがいない、遊ぶ場所が少ない…そんな思いのお母さん、お子さんと一緒に遊びにきませんか？おもちゃや絵本を準備して待っています。

【所在地】 豊見城市字座安239番地5（座安保育所内）

【事業内容】 ・子育て親子の交流・育児相談・地域育児情報の提供
・子育て講演会や講習の実施・ボランティアの受け入れ
・地域における出前支援

【開所曜日】 月曜日～金曜日 休業（土、日曜日 祝祭日 年末年始 慰霊の日）

【利用時間】 午前9時30分～午後3時

【対象者】 就学前のお子さんをお持ちの方とその家族
お問い合わせ 子育て支援センターぐっぴー
TEL850-9214



お気軽に
足をお運び
ください。

地域文化の振興

商工観光課 850-5876 生涯学習振興課 850-3582
文化課 856-3671

新規

58 ドラゴンボート整備補助金（商工観光課）

H24 700万円 財源 市700万円

何のために？

豊見城市龍船協会が中心となり整備した龍船の老朽化により、イベント等における運用に支障を来すことから、新たな船の整備を行うため、豊見城市観光協会に対して補助金を交付し整備することで広くハーリー発祥の地豊見城をアピールします。



主な経費 ドラゴンボート整備補助金 700万円

59 全沖縄子どもエイサーまつり（生涯学習振興課）

H24 150万円（H23 233万円）財源 宝くじオータムジャンボ市町村配分金91万円
市59万円

何のために？

県内各地の子ども会の参加による「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催します。地域の伝統芸能であるエイサーの継承発展を図ることを目的に子どもエイサーの競演が行われます。



夏といえば、やっぱりエイサー！

主な経費 補助金 150万円
開催時期：平成24年7月29日

60 文化協会への運営補助（文化課）

H24 112万円（H23 112万円）財源 市112万円

何のために？

文化の向上と活性化を図ることを目的に活動している市文化協会に運営の補助を行います。

第20回 豊見城市総合文化祭
開催時期：平成24年11月17日（土）～18日（日）
会場：豊見城市立中央公民館



伝統と文化の向上を願って



61 歴史民俗資料展示室の運営（文化課）

H24 102万円（**H23**78万円）財源 市102万円

何のために？

市内全域から戦前・戦後の貴重な民俗・民具資料を収集し、公開しています。


場 所：中央図書館1階
 開館時間：午前9時～午後5時
 休 館 日：月曜日、祝祭日及び年末年始
 ※資料収集については随時行っています。

主な経費	展示室の管理業務委託	56万円
	文化財の害虫防除及び環境維持対策委託	19万円
	展示室の改修工事	27万円



熱心に見つめる子ども達

62 市史の編集（文化課）

H24 1,296万円（**H23**1,293万円）財源 市1,296万円

何のために？

先人が築きあげた歴史と文化を後世に伝えるため、市史発刊にともなう資料収集及び調査を行います。

主な経費	編集嘱託員報酬	853万円
	嘱託員社会保険料	115万円
	通訳翻訳委託料	53万円
	原稿委託料	250万円
	移民編調査委託料	25万円



トミグスクンチュ大会での聞き取り調査

◇市史「移民編」編集事業

豊見城の移民について、体験者からの聞き取りを中心に当時の新聞記事や統計、移民者名簿などを参考にその実態を明らかにします。

発刊されている村史・市史等の販売

書 物 名	発 行 年	販売価格
豊見城村史復刻版	平成 7年2月	2,000円
豊見城村史第9巻「文献資料編」	平成10年3月	3,000円
豊見城村史第6巻「戦争編」	平成13年3月	3,000円
豊見城市史第2巻「民俗編」	平成20年3月	3,000円
豊見城市史第3巻「新聞集成編」	平成22年3月	3,000円
とみぐすく写真帳	平成10年3月	2,000円
豊見城市史だより(4号～10号)	平成7年～ 平成22年	無 料 但し数に限り有



発刊されている村史・市史等

販売場所 市役所会計課・文化課

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

生涯学習社会の確立

生涯学習振興課 850-3582
中央図書館 856-6006

63 学校支援地域本部事業（生涯学習振興課）

H24 195万円（H23 212万円）財源 県128万円、市67万円

何のために？

市内の幼稚園、小中学校にボランティアを派遣し、地域の教育力を学校現場で活かすことにより、充実した学校運営を目指します。

主な経費	報償費	121万円
	需用費	24万円
	役務費	50万円



昔遊びもあるよ。学校支援地域本部事業

64 放課後子ども教室推進事業（生涯学習振興課）

H24 237万円（H23 196万円）財源 県145万円、市92万円

何のために？

市内の小中学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の協力を得て、勉強やスポーツの取り組みを行い子ども達の健全育成を推進します。

主な経費	報償費	65万円
	需用費	36万円
	役務費	25万円
	委託料	91万円
	備品購入費	20万円



放課後子ども教室の様子

65 豊寿大学の開講（生涯学習振興課）

H24 22万円（H23 22万円）財源 市22万円

何のために？

高齢者の生涯学習支援と仲間づくりや生きがいづくりを目的に開設します。



受講期間：2年

受講者：47人

受講内容：生涯学習講座、宿泊研修、移動教室等

主な経費	講師謝礼金	10万円
	その他経費	12万円



生涯、学習です。豊寿大学

66 生涯学習フェスティバル（生涯学習振興課）

H24 48万円（**H23** 54万円）**財源** オータムジャンボ48万円

何のために？

中央公民館を拠点に市民の参加する一般講座やサークル活動の成果の発表の場として、生涯学習フェスティバル実行委員会に補助します。

日程：平成25年2月16日（土）～17日（日）

会場：豊見城市中央公民館及び豊見城市陸上競技場

舞台発表・作品展示・子ども会発表会・中学生高校生バンド・ダンス・図書館コーナー・キッズサッカーなど



舞台発表の様子

主な経費 補助金 48万円

67 公民館講座（生涯学習振興課）

H24 76万円（**H23** 76万円）**財源** 市76万円

何のために？

教養講座や夏休みの児童・生徒向けの体験講座を開講し、広く市民に生涯学習の機会を提供します。受講時期・受講者数・受講内容は、市広報やホームページにてお知らせします。

主な経費 講師謝礼金 76万円



家庭園芸講座の様子

68 図書資料の購入（中央図書館）

H24 750万円（**H23** 750万円）**財源** サマージャンボ384万円、オータムジャンボ50万円
みどり豊かなふるさとづくり基金316万円

何のために？

中央図書館では、市民が必要とする図書資料（図書、CD、DVD）の充実を図り、市民の生涯学習を支援します。

開館時間：火曜日～日曜日 午前10時～午後7時

（市内小中学校の夏休み期間中：午前9時半～午後7時）

休館日：月曜日、年末年始、祝祭日及び館内整理日

（詳しくは、広報紙及び市ホームページにてご確認ください。）



豊見城市中央図書館



慰霊の日について学ぶ



市内小学校でのブックトーク



市内中学校でのブックトーク

69 社会教育活動のための各種団体の育成（生涯学習振興課）

H24 382万円（**H23** 328万円） **財源** 市358万円、オータムジャンボ24万円

何のために？

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
子ども会補助金	93万円（市93万円） さまざまな体験活動をとおして、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。	
青年会補助金	47万円（市47万円） 地域及び青年同士のパイプづくりを目的に活動している青年会に補助をします。	
P T A 連合会補助金	39万円（市39万円） 子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動しているP T A連合会に補助をします。	
婦人会補助金	71万円（市71万円） 女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に生かし、地域づくりに取り組んでいる婦人会に補助をします。	
青少年育成市民会議補助金	70万円（市70万円） 街頭指導などの活動をとおして青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。	
ジュニアリーダー補助金	8万円（市8万円） 子ども会の運営指導やレクリエーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。	
成人式実行委員会補助金	30万円（市30万円） 新成人の今後の活躍に期待と激励の気持ちを込めて、開催される成人式典の企画・運営に取り組む各中学校実行委員会へ補助金を交付します。	
全国青年問題研究集会派遣事業補助金	24万円（オータムジャンボ24万円） 青年会活動の衰退が社会現象となっていることから、全国の青年たちとの交流を図ることで青年会活動の活性化に向け補助金を交付します。	



成人式の様子



青少年育成市民会議等主催の市民パレード

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

保健・医療体制の充実

健康推進課 850-0162

国保年金課 850-0160

児童家庭課 850-0143

新規

70 食育推進計画策定事業（健康推進課）

H24 390万円 財源 市390万円

何のために？

効果的に市民へ食育を普及するために、行政・地域・市民が一体となった総合的かつ計画的な取組ができるよう、道筋をたてる。

主な経費	臨時職員賃金等	216万円
	委員報酬	30万円
	報償費	15万円
	印刷製本費	103万円
	消耗品・その他	26万円

新規

71 ウォーキング推進事業（健康推進課）

H24 29万円 財源 市29万円

何のために？

生活習慣病予防のために、歩数計を活用したウォーキングを推進し、健康市民の増加を目指す。

主な経費	報償費	9万円
	需用費（消耗品：歩数計・記録用紙等）	17万円
	役務費	3万円

72 親子教室（乳幼児健診事後教室）（健康推進課）

H24 52万円（H23 54万円）財源 市52万円

何のために？

親子のふれあい遊びを通して、こどもとの関わり方を紹介し、心理士、保育士、保健師が、保護者と共にこどもの成長発達を見守って行きます。

主な経費	報償費	49万円
	需用費	2万円
	役務費	1万円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

73 乳幼児の健康診査（健康推進課）

H24 1,913万円（**H23** 1,677万円） **財源** 市1,913万円

何のために？

乳幼児の運動及び視聴覚機能、社会的発達その他疾病及び異常を早期に発見し、適切な指導を行います。また、お母さんなどに育児の不安を解消するためのアドバイスも行います。



すくすく育てね

主 な 事 業

事業名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
乳児一般健康診査事業	1,049万円（市1,049万円）	身体計測や尿検査、診察、歯科検診、歯科指導、フッ素塗布（1歳6ヵ月児健診）、保健・栄養相談などを行います。
1歳6ヶ月児健康診査事業	451万円（市451万円）	
3歳児健康診査事業	413万円（市413万円）	

74 妊婦の健康診査（健康推進課）

H24 8,054万円（**H23** 8,057万円） **財源** 県2,684万円、市5,370万円

何のために？

妊娠中は、体が急激に変化する時期です。安全安心なお産のため妊婦健康診査14回分及びHTLV-1抗体検査、風疹ウィルス抗体検査、HIV抗体検査、クラミジア抗原検査に係る費用を公費負担します。

75 がん検診・健康診査（健康推進課）

H24 3,620万円（**H23** 3,449万円） **財源** 国463万円、県24万円、市3,133万円

何のために？

40歳以上（子宮がん検診は20歳以上）で、職場などで健康診査を受ける機会のない人を対象に、市役所、中央公民館、医療機関においてがん検診・健康診査を行います。

主な経費	委託料	3,200万円
	通信運搬費	196万円
	需用費	36万円
	看護師報償費	8万円
	その他	180万円

主 な 事 業

健康診査、検診名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
がん検診	3,442万円 (国463万円、市2,979万円)	胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・結核検診・子宮がん検診・乳がん検診を行います。
一般健診	40万円 (県24万円、市16万円)	40歳以上の生活保護受給者を対象に、診察や身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査を行います。
20代・30代健診	138万円(市138万円)	20～39歳で特定健診を受診する機会のない方を対象に、診察や身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査を行います。

76 健康づくり推進協議会（健康推進課）

H24 13万円（**H23** 11万円） **財源** 市13万円

何のために？

保健事業に関することなどについて調査審議する附属機関の会議を開催します。

主な経費	委員報償費	10万円
	消耗品費	2万円
	役務費	1万円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

77 乳児家庭全戸訪問事業（ぼうぼうこんにちは赤ちゃん（宝宝）事業）（健康推進課）
H24 394万円（**H23**382万円）財源国167万円、市227万円

何のために？

生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、育児相談や情報提供等を行うとともに、支援が必要な家庭に対しては、適切なサービスを紹介します。

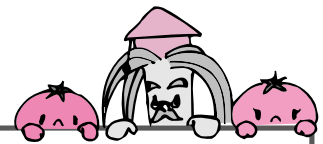
主な経費	共済費	38万円
	賃金	264万円
	報償費	25万円
	需用費	60万円
	役務費	7万円



3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

なかゆくい



乳児家庭全戸訪問事業 ぼうぼう
（こんにちは赤ちゃん（宝宝）事業）

生後4ヶ月までの赤ちゃんがいるすべての家庭に、
 豊見城市の母子保健推進員等がお伺いします。
 子育てに役立つ情報をお届けし、子育ての様子や困
 り事などもお聞きします。
 訪問の際にはご協力よろしくお願ひします。



わあ～！大きい！！
 元気に育っていますね



お問い合わせ先
 豊見城市健康推進課
 850-0162



78 母子の保健事業（健康推進課）

H24 220万円（H23 238万円）財源市220万円

何のために？

母子の健康の保持や増進を図るため、出産・育児に必要な知識・技術について相談や指導を行います。



主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
乳幼児健康相談事業	11万円（市11万円） 乳幼児の身体計測や栄養、保健相談を行います。	
母子保健訪問指導事業	102万円（市102万円） 助産師などが訪問し、産婦・新生児に必要なアドバイスをを行います。	
育児等健康支援事業 （離乳食実習・経過観察クリニック等）	98万円（市98万円） 母子の健康づくりに関する教室などを行います。	

79 生活習慣病の予防（健康推進課）

H24 45万円（H23 88万円）財源県27万円、市18万円

何のために？

生活習慣病を予防するため、各種の保健事業を実施します。

主な経費	医師報酬費等	6万円
	消耗品費	30万円
	役務費	9万円



生活習慣病の予防

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
健康手帳交付	医療の記録、健診の記録、生活習慣行動の記録をつける手帳を交付します。	
健康相談	15万円（県10万円、市5万円） 心身の健康に関して相談・助言を行います。	
健康教育	30万円（県17万円、市13万円） 健康教室の開催及び健康づくりに関する普及啓発活動を行います。	
訪問指導	保健師などが訪問し、必要な指導を行います。	

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

80 予防接種（健康推進課）

H24 2億7,519万円（**H23** 億1,060万円） **財庫** 5,881万円、市2億1,638万円

何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、こども自身が免疫をつくるための予防接種を行います。



お口の中、見せてくれるかな～

主な経費	予防接種通知等	231万円
	医薬材料費等	135万円
	予防接種委託料	2億6,230万円
	電算処理委託料	585万円
	その他	338万円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

定期予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D……ジフテリア P……百日咳 T……破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 生後3ヶ月～7歳半未満 (1 期初回(3回)終了後1年～1年半の間)	個別接種	4月～3月 診療時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 11歳から13歳の誕生日の前々日まで	個別接種	4月～3月 診療時間内
ポリオ(急性灰白髄炎)	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、 10月
MR (麻疹、風しん)	1 期 1歳～2歳未満 2 期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間の者 3 期 中学1年生 4 期 高校3年生に相当する年齢	個別接種	4月～3月 診療時間内
日本脳炎※	1 期初回 3歳～7歳半未満(標準3歳) 1 期追加 3歳～7歳半未満(標準4歳) (1 期初回から概ね1年おく) 2 期 9歳～13歳の誕生日の前々日まで	個別接種	4月～3月 診療時間内
BCG(結核)	生後6ヶ月未満	集団接種	偶数月 (年6回)
インフルエンザ	65歳以上	個別接種	11月～2月 (予定)



※日本脳炎予防接種特例により、平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方は、20歳の誕生日の前々日まで日本脳炎予防接種を受けられます。

任意予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日 程
子宮頸がん予防ワクチン※	中学1年生(13歳相当)～高校2年生(17歳相当)	個別接種	4月～3月 診療時間内
ヒブ(Hib)ワクチン	2ヶ月～5歳の誕生日の前々日まで	個別接種	4月～3月 診療時間内
小児用肺炎球菌ワクチン	2ヶ月～5歳の誕生日の前々日まで	個別接種	4月～3月 診療時間内

※子宮頸がん予防ワクチン対象者の高校2年生(17歳相当)の女子については、平成23年度中に子宮頸がん予防ワクチンの接種を受けている方のみ対象となります。

81 絵本の配布事業（健康推進課）

H24 55万円（**H23** 49万円）財源市55万円

何のために？

乳児健診会場において、乳児健診前期の対象児と保護者に対し絵本の紹介を行い、絵本1冊を無償提供する。

主な経費	報償費	5万円
	消耗品費	50万円

**82** 国民年金事務（国保年金課）

H24 419万円（**H23** 447万円）財源国419万円

何のために？

日本年金機構と協力・連携して、国民年金事務のうち、加入手続き、各種年金の請求、保険料免除などの事務を行います。

主な経費	国民年金事務電算処理委託料・システム使用料ほか	419万円
------	-------------------------	-------

**3**

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

83 国民健康保険事業（国保年金課）

何のために？

国民健康保険は、病気やケガをした時、安心して医療が受けられるよう、国民健康保険（国保）加入者の納める保険税と国や県、市などが負担する補助金を使って、医療費を負担する制度です。なお、国民健康保険事業は、特別会計で運営されています。

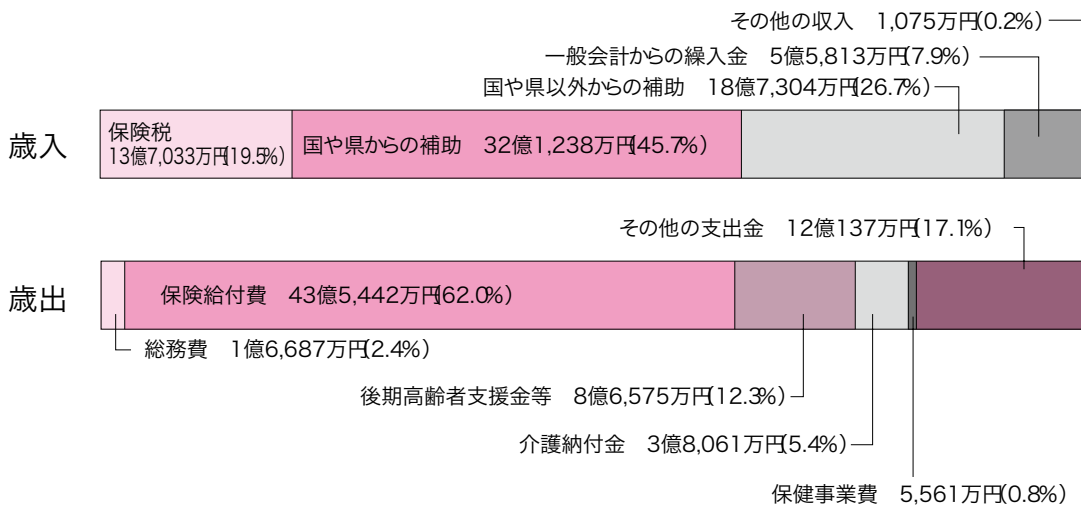
※平成24年度更新分から個人カード化し、特定健診受診券、高齢受給者証と一体型になっています。



3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

国民健康保険特別会計 H24 70億2,463万円（H23 6億4,693万円）



給付事業

- 医療費の負担 H24 36億8,421万円（H23 5億6,377万円）
 病気やケガで診療を受けたとき、医療費の7割（就学前の人は8割、70歳以上の人は原則8割）を市が医療機関に支払います。 ※平成24年3月末被保険者数17,474人
- 高額療養費の支給（高額療養） H24 5億6,431万円（H23 3億3,518万円）
 医療費の自己負担額が一定の額を超えたとき、その超えた分を申請に基づいて支給します。
- 出産費用の支給（出産育児一時金） H24 6,930万円（H23 7,350万円）
 子どもが生まれたときは、出産一時金として39万円を支給します。
 （産科医療補償制度に加入している場合は3万円を加算）
- 葬祭費の支給 H24 172万円（H23 148万円）
 国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った人に葬祭費として2万円を支給します。

保健事業


84 特定健康診査事業（国保年金課）

H24 3,212万円（H23 2,925万円） 財源 国674万円、県674万円、市1,864万円

何のために？

特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病予防の徹底を図るため、平成20年4月より、各保険者の義務として、40歳～74歳までの方を対象に開始されました。平成23年度からは、20歳～39歳の国保加入者も受けられるようになりました。市では健診料金も無料で実施しております。

経費内訳	消耗品	37万円	委託料	2,790万円
	印刷製本費	60万円	負担金	190万円
	役務費	135万円		

 特定健康診査とは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診です。

85 特定保健指導事業（国保年金課）

H24 1,595万円（H23 1,191万円） 財源 国734万円、県768万円、市93万円

何のために？

特定保健指導は、特定健診の結果で、健康の保持に務める必要がある者に対し実施し、保健指導により生活習慣を改善することで、生活習慣病や予備群を減少させることを目的としております。

その他の事業

- はり・あんま・マッサージなどの助成 H24 153万円（H23 53万円）
はり・あんま・マッサージなどの施術が必要な方に市の指定する施術院で利用できる利用券を交付します。
- 医療費の通知（6回/年間） H24 218万円（H23 209万円）
国民健康保険事業に対する理解を深めてもらうため、医療機関で受診した医療費について通知します。
- エイズ予防に関する知識の普及啓発 H24 13万円（H23 48万円）
講演会、パネル展示等を行い、エイズ予防に関する知識の普及を図ります。
- 操体法 H24 30万円（H23 29万円）
腰痛、肩こり等のある方を対象に身体に無理なく行える健康体操『操体法』を指導します。
- 二次検診 H24 80万円（H23 70万円）
特定健診の結果、生活習慣病予備群の方に対し、指定医療機関で糖負荷試験や頸部エコー、血圧脈波等の検査を行い、早期の糖尿病や動脈硬化を発見し、生活習慣病予防、もしくは重症化予防を図ります。
- 健康運動教室 H24 261万円（H23 52万円）
特定健康診査受診者の中で、運動指導が必要な方を教室に案内し、正しい運動習慣について受講してもらうことで、生活習慣病発症の予防につなげる。



豊見城市国民健康保険はり・きゅう・あん摩・マッサージ・指圧施術利用券

豊見城市長 宜保晴毅 印

被保険者証番号	00-0001	施術利用券番号	1
住所	豊見城市字翁長854-1		
電話番号	850-0215		
氏名	役所 太郎	生年月日	昭和22年1月1日
施術利用券交付日	平成24年4月20日		
施術年月日	平成	年	月 日
有効期限	平成25年3月31日		

（裏の注意書きをよくお読みください。）



86 後期高齢者医療保険（特別会計分）（国保年金課）

H24 2億9,074万円（H23 2億7,298万円）

財源 後期高齢者医療保険料1億7,937万円、保険基盤安定繰入金7,912万円
事務費繰入金2,808万円、督促手数料10万円、諸収入等10万円
健康増進事業一般会計繰入金291万円
健康増進事業広域連合補助金106万円

何のために？

平成20年度から施行された後期高齢者医療制度は、各都道府県ごとに全市町村が加入する後期高齢者医療広域連合が主体となって、市町村との事務分担により運営されています。

広域連合…被保険者資格の確認等や保険料の賦課決定など。

市町村…各種申請の受付や引き渡し、保険料の徴収など。

主な経費	保険料負担金	1億7,931万円	（徴収した保険料。広域連合へ納付します。）
	保険基盤安定負担金	7,912万円	（低所得者に対する保険料軽減相当額。 一般会計から繰り入れ、広域連合へ納付します。）
	一般管理費	2,327万円	（人件費やシステム保守管理費など。徴収費や健康増進事業費は除きます。）
	徴収費	396万円	（保険料の徴収関係経費）
	保険料還付金等	10万円	（前年度までに徴収した保険料の過誤納還付金。）
	予備費	100万円	
	健康増進事業費	398万円	（肺炎球菌ワクチン接種事業費）

87 後期高齢者医療保険（一般会計分）（国保年金課）

H24 4億2,535万円（H23 3億9,666万円） 国庫5,934万円、市3億6,601万円

何のために？

後期高齢者医療制度の負担区分を明確にするために、公費負担される次の費用については、一般会計に計上しています。

公費負担経費	事務費繰出金	2,808万円	（市後期高齢者医療特別会計の事務費）
	保険基盤安定繰出金	7,912万円	（低所得者に対する保険料軽減分を県と市町村が3:1の割合で公費負担。市後期高齢者特別会計へ繰出し、そこから広域連合へ納付します。）
	療養給付費負担金	2億9,045万円	（後期高齢者の医療費の公費負担分。負担割合12分の1）
	共通経費負担金	2,479万円	（広域連合の事務費負担金）
	健康増進事業一般会計繰出金	291万円	（肺炎球菌ワクチン接種事業費の一般会計負担分）

※注:表示単位未満四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

88 子どもへの医療費助成（児童家庭課）

H24 1億3,066万円（**H23** 億758万円） **財源** 国6,088万円、市6,978万円

何のために？

病院、薬局等で診療や調剤を受けたときに支払った医療費のうち、保険内の自己負担額を助成します。

**対象年齢**

外来：4歳の誕生日の月末日（1日生まれの場合のみ誕生日の前月末日）まで
 ※3歳児については一部自己負担あり。
 入院：15歳に達した日以後における最初の3月31日（中学校修了前）まで



身長伸びたかな？

89 母子及び父子家庭などへの医療費助成（児童家庭課）

H24 2,188万円（**H23** 2,065万円） **財源** 国1,094万円、市1,094万円

何のために？

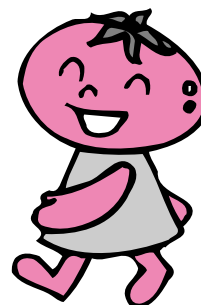
母子及び父子家庭などのお母さんやお父さんと子ども（18歳到達後の3月まで）が、医療機関にかかられたとき、健康保険証を使って支払った自己負担分（保険対象分で一部負担金を除いた額）を助成します。

90 妊産婦の助産施設保護措置（児童家庭課）

H24 78万円（**H23** 78万円） **財源** 国30万円、県15万円、本人負担16万円、市17万円

何のために？

保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由で入院助産をすることができない妊産婦は、補助を受けて県指定の助産施設に入所することができます。

**3**

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

スポーツ・レクリエーションの振興

生涯学習振興課 850-3591

新規

91 瀬長島野球場等整備実施設計委託業務（生涯学習振興課）

H24 1,364万円 **財源** 国909万円、市455万円

何のために？

瀬長島野球場を安全、安心に利用できる環境整備に向けて、実施設計をします。



92 スポーツ施設の開放（生涯学習振興課）

H24 1,189万円（**H23** 1,381万円）**財源** 市1,189万円

何のために？

市民の健康増進・スポーツの振興を図るため、施設の開放を行います。

主な経費	施設管理委託料	400万円
	電気料	484万円
	水道料	72万円
	施設修繕費	146万円
	備品購入費	15万円
	その他経費	72万円



豊崎にじ公園テニス場

施設名	開放時間				照明使用料
		小・中高生	大学・一般		
瀬長島球場 使用料金 ※1時間料金	9:00~19:00	市内	500円	1,000円	
		市外	1,000円	2,000円	
(与根体育施設) 屋外運動場 使用料金 ※1時間料金	9:00~23:00(ナイター照明あり)	市内	500円	1,000円	1,500円
		市外	1,000円	2,000円	2,500円
(与根体育施設) サッカー場 使用料金 ※1時間料金	9:00~23:00(ナイター照明あり)	市内	500円	1,000円	1,500円
		市外	1,000円	2,000円	2,500円
総合公園テニス場 にじ公園テニス場 使用料金 ※1時間料金	9:00~22:00(ナイター照明あり)	9:00~17:00 ()内は市外	100円 (200円)	200円 (400円)	240円
		17:00~22:00 ()内は市外	120円 (240円)	240円 (480円)	
陸上競技場	9:00~22:00(ナイター照明あり) 定休日…月曜日	無料 (ただし、専用で使用する場合、使用料の納付が必要となります。)			

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

93 学校体育施設の開放 (生涯学習振興課)

H24 221万円 (**H23** 99万円) **財源**市221万円

何のために?

生涯スポーツの普及・振興を図るため、市内の小・中学校の体育施設を開放します。



学校体育館でのスポーツ活動

主な経費 管理委託料 221万円

施設名	開放時間		会費及び入場料徴収の有・無	施設	使用料	照明使用料
小・中学校 体育館 運動場 使用料金 1時間料金	平日 (18:00~22:00)	スポーツ 等に使用 する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	1,000円	1,000円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	800円	1,000円
		その他の 催物に使用 する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	500円	500円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	400円	1,000円
	土日・祝日 (9:00~22:00)	その他の 催物に使用 する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	2,000円	2,000円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	1,600円	1,000円

94 プール施設の開放 (生涯学習振興課)

H24 1,126万円 (**H23** 968万円) **財源**市1,126万円

何のために?

市民の健康増進を目的に、豊見城総合公園内のプールを開放します。また、専門スタッフを配置し、安心して利用できるよう努めます。



みんなプールが大好きです

主な経費 監視業務委託料等 694万円
 水道料金 221万円
 プール医薬剤 72万円
 プール水質検査 35万円
 プール警備委託 38万円
 施設修繕費 54万円
 施設用消耗品費 12万円

施設名	開放時間	中学生以下	高校生以上
5月・6月・9月 使用料金 ※2時間まで	10:00~12:00・13:00~15:00 16:00~18:00 定休日……月曜日	100円 (200円)	200円 (400円)
7月・8月 使用料金 ※2時間まで	10:00~12:00・13:00~15:00 16:00~18:00・19:00~21:00 定休日……月曜日		

()内は市外

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

95 スポーツ教室の開催（生涯学習振興課）
H24 76万円（**H23** 60万円）**財源** 市76万円

何のために？

スポーツを楽しみながらルールと基礎技術を習得できるように、スポーツ教室を開催します。

主な経費 講師謝礼金 28万円
 水泳教室委託料 48万円



健康トレーニングで皆で楽しく汗を流そう！

教室名	開催場所
健康トレーニング教室及び生涯スポーツ教室	市陸上競技場・その他
少年少女水泳教室（低学年）	豊見城総合公園水泳プール
小・中学生陸上教室	市陸上競技場

96 スポーツ大会の開催（生涯学習振興課）
H24 38万円（**H23** 37万円）**財源** 市38万円

何のために？

市民の健康・体力づくりと互いの親睦を図るため、スポーツ大会を開催します。

主な経費 審判等謝礼金 12万円
 表彰記念品 7万円
 横断幕・ナンバーカードなど 19万円



新春健康マラソン がんばって完走するぞ！

大会名	開催予定日	開催場所
第26回市壮年ソフトボール大会	平成24年9月	瀬長島野球場
第38回市新春健康マラソン大会	平成25年1月20日	豊崎海浜公園
第17回生涯学習フェスティバル （生涯スポーツコーナー予定）	平成25年2月	市陸上競技場

97 児童・生徒オリンピック大会の開催（生涯学習振興課）

H24 95万円（**H23** 95万円）**財源**市95万円

何のために？

陸上競技の普及や青少年の健全育成を目的として市内の小学4年生から中学3年生の児童・生徒が参加し、「豊見城市児童・生徒オリンピック大会」を市陸上競技場で開催します。

平成24年9月8日（土）開催予定

主な経費	表彰記念品等	29万円
	冊子・賞状等	3万円
	横断幕等	57万円
	審判謝礼金等	6万円



児童・生徒オリンピック大会の開催

98 体育協会の運営補助（生涯学習振興課）

H24 2,856万円（**H23** 1,561万円）**財源**市2,856万円

何のために？

市民の体育の向上と健全なる心身の発達を図り、スポーツ団体の育成及び競技力の向上のため、体育協会の運営及び組織強化、県民体育大会（先島大会）への選手派遣のために補助を行います。

主な経費	補助金	2,856万円
	市陸上競技大会	平成24年10月14日開催
	沖縄県民体育大会	平成24年11月開催予定



市の頂点をめざして！（市陸上競技大会）

99 スポーツ少年団の運営補助（生涯学習振興課）

H24 56万円（**H23** 56万円）**財源**市56万円

何のために？

青少年の健全育成を図るため、スポーツを通して青少年の育成指導や文化活動及び奉仕活動を計画的に行っているスポーツ少年団に運営の補助を行います。

主な経費	補助金	56万円
------	-----	------



市少年団サッカー大会

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

地域福祉の体制充実

社会福祉課 850-0141
障がい・長寿課 856-4292

新規

100 第2次豊見城市地域福祉計画策定業務（社会福祉課）

H24 380万円 **財源** 市380万円

何のために？

この計画は、ともに支え合う地域福祉社会の実現に向け、市民ひとり一人の役割や活動なども含め、市全体のあり方を計画するものであり、第2次計画は平成25年度から平成29年度までの5年間の計画期間とします。

主な経費	地域福祉計画審議委員報酬	30万円
	地域福祉策定業務委託	350万円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

101 社会福祉協議会の運営補助（社会福祉課）

H24 5,543万円（**H23** 5,034万円）**財源** 市5,543万円

何のために？

地域が抱える福祉問題を地域全体として解決を図ることを目的に設置された社会福祉協議会の運営に補助を行います。



豊見城市社会福祉センター

102 自殺対策緊急強化事業（障がい・長寿課）

H24 124万円（**H23** 53万円）**財源** 県124万円

何のために？

沖縄県地域自殺対策緊急強化事業補助金を活用し、相談事業、普及啓発事業等を行います。

主な経費	報償費	12万円
	委託料	76万円
	備品購入費	21万円
	需用費	15万円

高齢者福祉

障がい・長寿課 856-4292

103 敬老会の開催（障がい・長寿課）
H24 181万円（**H23** 18万円）**財源** 市181万円

何のために？

高齢者の積極的社会的参加を促すとともに、長年にわたり郷土の発展に貢献してこられた高齢者の功労を称え、長寿を共に喜び祝福するため敬老会を開催します。

X 対象者：70歳以上の高齢者
 日程：平成24年9月7日（金） 予定
 会場：中央公民館 大ホール

主な経費	余興出演料	60万円	通知案内	32万円
	記念品代等	51万円	冊子等印刷	29万円



敬老会での余興の様子

104 高齢者への祝い金などの支給（障がい・長寿課）
H24 253万円（**H23** 250万円）**財源** 市253万円

何のために？

高齢者の長寿を祝福し、長年の功労をたたえるため、トーチ（米寿）、カジマヤー、100歳以上の高齢者に祝い金や記念品を贈呈します。

主な経費	記念品代等（トーチ祝・カジマヤー祝）	193万円
	長寿祝金（百歳以上）	60万円



いつまでもお元気で長生きしてください

105 老人クラブの運営補助など（障がい・長寿課）
H24 409万円（**H23** 401万円）**財源** 県53万円
 市356万円

何のために？

高齢者の社会的参加の促進のため、高齢者自らの生きがいがづくりや健康づくりを進めるサークル活動、ボランティア活動など地域を豊かにする活動をしている老人クラブに補助を行います。



健康づくりに励みます

主な事業

事業名	事業費や事業内容
市老人クラブ活動費補助金	138万円（県53万円、市85万円） 生きがいや健康づくりに資するため、老人クラブ活動に補助を行います。 カッコ書きは財源内訳
市老人クラブ連合会運営費補助金	94万円（市94万円） 市老人クラブ連合会の運営にかかる補助を行います。
高齢者などの福祉向上推進事業補助金（社会福祉課）	118万円（市118万円） 市老人クラブの教養福祉にかかる経費に補助を行います。
南部地区老人クラブ連合会活動推進員設置負担金	59万円（市59万円） 南部地区老人クラブ連合会活動にかかる本市分の経費を負担します。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

106 老人用福祉電話の助成（障がい・長寿課）

H24 40万円（**H23** 40万円）**財源**市40万円

何のために？

経済的理由等により電話を設置することが困難な高齢者に電話機を貸与し、設置に係る費用及び月々の基本料金を助成します。

107 在宅介護支援センターの運営費（障がい・長寿課）

H24 1,190万円（**H23** 1,190万円）**財源**市1,190万円

何のために？

在宅介護及び保健福祉に関する総合的な相談への対応、また高齢者の実態把握調査を行い、各種サービスが総合的に受けられるよう行政機関及び地域包括支援センターとの連絡調整等を行います。

在宅介護支援センター…社会医療法人友愛会、医療法人おもと会



高齢者やその家族からの相談を受け、必要に応じてサービスの調整や情報提供を行います。また、介護の必要な人やその家族、ひとり暮らしで不安のある高齢者から相談を受け、必要に応じてサービスの利用手続きを行います。

108 高齢者の在宅福祉（障がい・長寿課）

H24 215万円（**H23** 12万円）**財源**市215万円

何のために？

高齢者が住み慣れた地域で、継続して日常生活を営むことができるよう、介護予防、生活支援、生きがい対策などの事業を関係機関と連携を図りながら実施します。



緊急通報システム装置

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
緊急時の通報サービス	166万円（市166万円） 急病や災害などの緊急事態を知らせるため「緊急通報システム装置」を設置します。	委託：シルバーサービス沖縄
外出の支援サービス	39万円（市39万円） 一般の交通機関を利用することが困難な非課税の方へ、医療機関への送迎を助成します。	委託：桜山荘
お元気コールサービス	10万円（市10万円） 健康状態の把握と不安解消のため定期的に電話をかけます。	委託：シルバーサービス沖縄

109 地域支援事業（障がい・長寿課）

H24 9,968万円（H23 9,081万円） 沖縄県介護保険広域連合8,310万円、市1,658万円

何のために？

65歳以上の方が、介護が必要な状態になることを予防するとともに、介護が必要な状態となった場合においても、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するために、地域支援事業を行います。

主 な 事 業

事業名	事業概要
さらばんじデイサービス	270万円（広域連合270万円） 委託：良長園 レクリエーションや手芸、講座等を開催します。
「食」の自立支援 （配食サービス）	353万円（広域連合219万円、市134万円） 委託：民間事業者 調理の困難な一人暮らしの高齢者等へ食事の配達を行います。
高齢者食生活改善	66万円（広域連合66万円） 委託：社会福祉協議会 高齢者やその家族等に食生活指導教室等を行います。
高齢者筋力向上 トレーニング	1,169万円（広域連合1,098万円、市71万円） 委託：とよみの杜・桜山荘・とよみ生協病院 高齢者の特性に合わせたプログラムに基づいて筋力トレーニングを行います。
流水運動教室	277万円（広域連合277万円） 委託：ガルフ 個別の運動プログラムに基づいた運動指導を行います。
転倒骨折予防教室	400万円（広域連合400万円） 委託：とよみの杜 理学療法士等による運動機能訓練及び生活指導教室を開催し転倒骨折を未然に防止します。
健康教育	6万円（広域連合6万円） 講演会を開催し、健康教育についての知識の普及・啓発を行います。
地域包括支援センター	4,790万円（広域連合3,412万円、市1,378万円） 包括的支援業務及び指定介護予防支援業務を行います。
地域包括ケア推進協議会	2万円（市2万円） 地域支援事業の円滑な運営を行うために地域包括ケア推進協議会を設置します。
成年後見人制度 利用支援事業	119万円（広域連合79万円、市40万円） 判断能力が不十分な認知症高齢者等で、親族等がない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
二次予防事業の対象者 把握事業	677万円（広域連合677万円） 要支援・要介護認定者を除く市内高齢者に対し基本チェックリストを実施し、これにより把握される要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる方を二次予防事業の対象者として決定します。
いきいき健康教室	115万円（広域連合115万円） 自主的な介護予防に資する活動が実施されるような地域社会の構築を目的とし、市民の方へ介護予防に関する知識の普及・啓発や活動の育成支援、ボランティアの養成を行います。
高齢者の生きがいと 健康づくり推進事業	1,397万円（広域連合1,397万円） 地域の公民館へレク指導員を派遣し、血圧測定や健康相談、体操やレクリエーション等を行い、高齢者の身体機能の低下を防ぎ、社会参加の促進を図ります。
口腔機能向上	24万円（広域連合24万円） 歯科衛生士等による口腔機能向上の必要性についての教育を行います。
脳がんにじゅう教室	36万円（広域連合36万円） パソコンを使ったタイピング操作を通じて認知症予防を図ります。また、参加者同士の交流を図り、閉じこもりを予防します。
介護用品支給	225万円（広域連合200万円、市25万円） 在宅の要介護4・5で非課税世帯の方へ紙おむつなどの介護用品を支給します。
パンフレットの作成・配布	36万円（広域連合36万円） 地域支援事業や介護予防のパンフレットを作成・配布し、普及・啓発を図ります。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

110 沖縄県介護保険広域連合の運営費（障がい・長寿課）

H24 4億1,142万円（ **H23** 億3,264万円） **財市** 4億1,142万円

何のために？

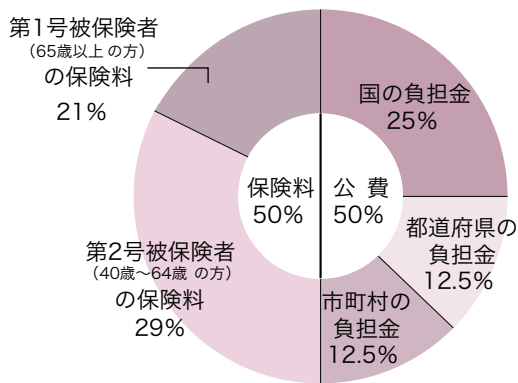
介護保険制度は、40歳以上の被保険者が納める保険料と、国・都道府県・市町村からの公費（税金）を財源として、介護や支援が必要となった被保険者に介護サービスを提供するものです。本市は、平成15年度から沖縄県介護保険広域連合へ加入していることから、運営や給付などにかかる本市分の負担をします。

納めた保険料は介護サービスを提供するための費用にあてられます

介護保険は、40歳以上の方が納める保険料と公費が財源で、費用の原則1割を負担すれば、サービスを利用できるしくみとなっています。

介護保険の財源

みなさんの納める保険料が、こんなサービスに使われます。



●在宅サービス

- 訪問介護
- 訪問入浴介護
- 日帰り介護
- 短期入所介護
- 住宅改修費の補助
- 福祉用具の貸与・購入費の補助
- 訪問看護……………など

●施設サービス

- 施設への入所

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

障害者福祉

障がい・長寿課 856-4292

新規

111 難病患者等居宅生活支援事業（障がい・長寿課）

H24 143万円 財源 県103万円、市40万円

何のために？

在宅の難病患者等及び小児慢性特定疾患児に対し、特殊寝台等の日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図ります。

主な経費 日常生活用具給付等 143万円

112 障害程度区分認定訪問調査事業（障がい・長寿課）

H24 726万円（**H23** 724万円） 財源 国248万円、市478万円

何のために？

障害者の在宅生活支援や施設入所支援といった福祉サービスの必要性を総合的に判定するため、障害程度区分を認定するための専門員による訪問調査や審査を行います。

主な経費	認定調査員人件費	537万円
	医師意見書役務費	41万円
	審査会事務経費	148万円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

113 地域生活支援事業（障がい・長寿課）

H24 4,857万円（**H23** 4,395万円） **財測** 国1,641万円、県821万円、市2,395万円

何のために？

障害者が、地域で自立した生活を送れるよう、各種事業を行います。

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容
地域活動支援センター	800万円（国100万円、県50万円、市650万円） 障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動、生産活動及び社会との交流を行います。
移動支援	280万円（国140万円、県70万円、市70万円） 屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行い、社会生活に不可欠な外出及び余暇活動等の社会生活を支援します。
生活サポート	12万円（国6万円、県3万円、市3万円） 介護給付支給決定者以外の者について、日常生活に関する支援・家事に対する支援を行います。
コミュニケーション支援	80万円（国40万円、県20万円、市20万円） 意思疎通を図ることに支障がある障害者等に手話通訳等の派遣を行います。
日中一時支援	268万円（国134万円、県67万円、市67万円） 障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保します。
相談支援	1,993万円（国512万円、県256万円、市1,225万円） 障害のある方やその家族などからの電話相談や面談等を行い、問題解決の支援を行います。
日常生活用具給付等	1,100万円（国550万円、県275万円、市275万円） 心身に障害のある人の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付や貸与を行います。
手話奉仕員等養成	278万円（国139万円、県69万円、市70万円） 聴覚に障害のある人の福祉の向上を目的として、市内在住・在勤・在学の方を対象に手話奉仕員を養成するための講習会を開催します。
成年後見制度利用支援事業	40万円（国3万円、県1万円、市36万円） 判断能力が不十分な知的障害者と精神障害者で、親族等がない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

114 特別障害者（児）手当の給付（障がい・長寿課）

H24 3,095万円（**H23** 2,493万円） **財測** 国2,321万円、市774万円

何のために？

在宅生活で心身に重度の障害があり、日常生活に常時特別の介護を必要とする障害のある者に特別障害者（児）手当を支給します。ただし、認定請求をする必要があります。



支給額 特別障害者手当 26,260円／月（平成24年4月から）
障害児福祉手当 14,280円／月（平成24年4月から）
※支給月：2月・5月・8月・11月

115 補装具の給付（修理）（障がい・長寿課）

H24 1,112万円（**H23** 1,002万円） **財源** 国556万円、県278万円、市278万円

何のために？

身体に障害のある人の日常生活を向上させるために、失われた身体機能を補う補装具の給付や修理を行います。



対象となる主な補装具 ⇒ 車いす、義肢、補聴器など
原則1割の自己負担があります。

116 障害福祉サービス費の支給（障がい・長寿課）

H24 7億3,160万円（**H23** 億77万円） **財源** 国3億6,580万円、県1億8,290万円、市1億8,290万円

何のために？

障害のある人が施設などに入所する際にかかる費用や、ホームヘルプ、就労支援、短期入所などの在宅サービスにかかる費用の一部を障害福祉サービスとしてサービス事業者などに支払います。

117 身体障害者への更生医療費の給付（障がい・長寿課）

H24 8,204万円（**H23** 9,694万円） **財源** 国4,102万円、県2,051万円、市2,051万円

何のために？

身体障害者手帳を所持している人が、障害を取り除いたり、軽減するために治療・手術を受けるときの医療費の一部を給付します。

118 重度心身障害者への医療費の給付（障がい・長寿課）

H24 9,600万円（**H23** 8,651万円） **財源** 県4,800万円、市4,800万円

何のために？

重度の障害のある人の経済的負担を軽減するため、保険診療の一部を給付します。



対象者 身体障害者手帳1級、2級の所持者
療育手帳A1、A2の所持者

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

生活保護

社会福祉課 850-0141

119 住宅手当緊急特別措置事業（社会福祉課）

H24 1,261万円（H23 1,162万円）財源 国1,261万円

何のために？

離職者であって就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者、又は喪失するおそれのある者に対して、住宅手当を支給します。

主な経費	住宅手当補助	608万円
	賃金	175万円
	需用費	478万円

120 生活保護費の支給と支援（社会福祉課）

H24 10億184万円（H23 9億39万円）財源 国7億6,207万円、市2億3,977万円

何のために？

さまざまな理由で生活に困っている家庭の最低限の生活を保障するため、生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を必要に応じて支給します。また、1日も早く自活していけるように支援も行います。

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
生活保護措置費	9億5,907万円（国7億1,930万円、市2億3,977万円） 生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を支給します。	
生活保護適正化推進事業 （セーフティーネット支援対策）	4,277万円（国4,277万円） 生活保護世帯の就労支援や相談業務、医療費の点検業務などを行います。	

区分	内容
生活扶助	衣食や光熱費など日常の暮らしの費用を支給します。
住宅扶助	家賃や地代、家屋の修繕・補修などの費用を支給します。
教育扶助	義務教育のための費用を支給します。
介護扶助	介護サービスを受けるための費用を支給します。
医療扶助	病気治療のための費用を支給します。
出産扶助	出産のための費用を支給します。
生業扶助	技能を身につけたり、仕事に就くための費用などを支給します。
葬祭扶助	お葬式のための費用を支給します。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

自然環境の保全と活用

生活環境課 850-5520

- 121** 漫湖水鳥・湿地センターの運営補助（生活環境課）
H24 550万円（**H23**550万円）**財源**市550万円

何のために？

漫湖水鳥・湿地センターは、水鳥をはじめとする野生生物の保護と湿地の保全を図り、自然観察や環境学習の場として本市に設置されました。同センターは、環境省、沖縄県、那覇市、本市で構成する漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会で管理運営されています。

主な経費 漫湖水鳥・湿地センター管理運営費負担金 550万円

● 漫湖水鳥・湿地センター

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城982
 TEL 098-840-5121 FAX 098-840-5118

- 開館時間：午前9時～午後5時
 - 休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）、慰霊の日（6/23）
 - 入館料：無料
- ※団体利用の場合は事前にお問合せの上、お申込み下さい。

ホームページ：http://www.geocities.jp/manko_mizudori/



公害問題への対応

農林水産課 850-5305
 生活環境課 850-5520

新規

- 122** 畜舎環境改善対策方法調査業務（農林水産課）
H24 41万円 **財源**市41万円

何のために？

畜舎の悪臭対策として、改善方法を調査研究し、環境改善を図ります。

主な経費 畜舎環境改善対策方法調査業務委託料 41万円

新規

- 123** 自動車騒音常時監視実施計画策定業務及び実施業務（生活環境課）
H24 310万円 **財源**市310万円

何のために？

騒音規制法第18条第1項に基づき、自動車騒音の状況及び対策の効果を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう、継続的に把握することを目的とします。

主な経費 自動車騒音常時監視実施計画策定業務 150万円
 自動車騒音常時監視業務 160万円



4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

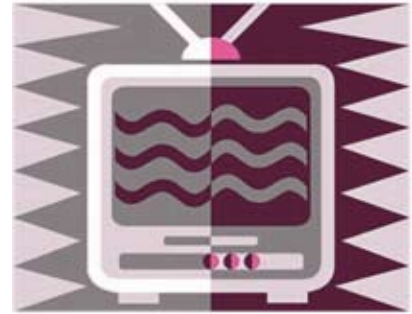
124 テレビ受信障害防止対策（生活環境課）

H24 78万円（**H23** 63万円）**財源** 国74万円、市4万円

何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定する区域内において日本放送協会と放送受信契約を締結し、（ただし、平成21年3月31日以前に締結したものに限り。）放送受信料を支払った者で、同日から引き続き当該地域内に居住している者を対象にNHK放送受信障害対策事業費として放送受信料の一部を補助します。

主な経費 テレビ受信障害防止補助金 78万円



125 住宅騒音防止対策（生活環境課）

H24 84万円（**H23** 47万円）**財源** 国47万円、市37万円

何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定する区域内において、住宅騒音防止工事を行う者を対象に、防音工事又は過去に住宅騒音防止対策事業により設置された空気調和機器等の故障に伴う取替工事の設置費の一部を補助します。

主な経費 住宅騒音防止対策事業費補助金 79万円
住宅騒音防止対策事業（旅費） 4万円
需用費 1万円



126 合併処理浄化槽の設置（生活環境課）

H24 244万円（**H23** 244万円）**財源** 国122万円、県61万円、市61万円

何のために？

生活排水対策重点地域において、公共下水道又は農業集落排水の整備計画の区域外の住宅を対象に、生活排水による河川への負担を軽減することを目的に既設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽に変更する費用の一部を補助します。



メモ 補助金額は浄化槽の規模等により異なりますので、設置する場合は事前に担当課までお問い合わせください。

主な経費 合併処理浄化槽設置費補助金 244万円



127 国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査（生活環境課）

H24 151万円（**H23** 151万円）財源市151万円

何のために？

生活排水対策の観点から国場川や保栄茂川水系の水質調査を行います。また、定期的に悪臭の発する場所・施設等の臭気測定調査を行います。

主な経費	国場川水系合同水質調査委託料	34万円
	保栄茂川水質調査委託料	34万円
	その他河川水質調査（追加調査）	9万円
	臭気測定委託料	74万円

**128** 河川の環境保全活動（生活環境課）

H24 9万円（**H23** 10万円）財源市9万円

何のために？

環境保全活動として、国場川水あしび、漫湖チュラカーギ作戦等の清掃活動を行います。

主な経費	国場川水あしび実行委員会負担金	5万円
	消耗品費等	4万円



環境保全を考える良い機会です

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

環境衛生対策の推進

生活環境課 850-5520 管財検査課 850-8165
 振興開発課 850-0096 農林水産課 850-5305

129 ごみ収集事業（生活環境課）

H24 6億7,811万円（**H23** 億5,725万円） **財指** 指定ごみ袋販売料5,643万円
 市6億2,168万円

何のために？

ごみの処理やし尿処理は、本市及び糸満市で設置の糸・豊清掃施設組合の施設で処理しています。当該施設の運営にかかる本市分を負担します。



糸豊清掃施設組合

指定ごみ袋等の料金

種類	規格	金額(税込)
もやせるごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
もやせないごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
危険ごみ	小(10枚パック入り)	157円
粗大ごみ (処理券)	大(1枚)重さ10kg以上	315円
	小(1枚)重さ10kg未満	157円
資源ごみ	大(10枚パック入り)	115円
	中(10枚パック入り)	84円
	小(10枚パック入り)	63円


● 指定袋は大(45ℓ)、中(30ℓ)、小(20ℓ)になっています。
 ● お近くのスーパー、コンビニ、雑貨店でお買い求めください。

※決まったごみを、決まった日に、決まった場所へ出しましょう。
 ※ごみはきちんと分別して出しましょう。

主な経費

指定袋販売事務委託 1,275万円
 塵芥処理委託業務 9,476万円
 糸満市・豊見城市清掃施設組合負担金 5億5,989万円
 ごみ処理事業負担金 1,071万円




130 資源物の収集とリサイクル（生活環境課）H24 706万円（H23 737万円）市706万円**何のために？**

ごみ減量化とリサイクルを図るため、資源物の分別収集をしています。分別品目は、ペットボトル、紙類（新聞、雑誌、段ボール）、缶類（アルミ缶、スチール缶）、びん類です。

主な経費 資源ごみ分別保管委託料 681万円
リサイクル協会再商品化委託料 25万円



リサイクル作業の様子

131 廃棄物に対する意識啓発（生活環境課）H24 34万円（H23 22万円）市34万円**何のために？**

市内にクリーン指導員を配置し、ごみの適正な出し方、減量・資源化の指導を行います。もえるごみに約30%含まれている生ごみの減量化、堆肥化を目的に講演会を行います。

主な経費 クリーン指導員報償費 14万円
生ごみ処理普及啓発生ごみ処理菌サンプル配布 20万円



クリーン指導員による講演会の様子

132 生ごみ処理機などの購入補助（生活環境課）H24 170万円（H23 200万円）市170万円**何のために？**

ごみの減量化の推進を図るため、生ごみ処理機等の購入に補助を行い、団体による普及啓発活動を奨励します。

主な経費 生ごみ処理機購入補助金 170万円



生ごみ処理菌



補助金額は販売価格（税抜き）の1/2で、限度額は次のとおりです。


	個人	団体
生ごみ処理機	3万円	30万円
生ごみ処理容器	2千円（2器まで）	4万円
生ごみ処理菌	2千円	2万円
普及啓発活動奨励金	1団体 5千円	

申請期限がありますので、購入する場合は、事前にお問い合わせください。

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

133 瀬長島サンセットパークなどの環境整備（振興開発課）

H24 280万円（**H23**280万円） 財源 市280万円

何のために？

サンセットパークを中心とした瀬長島のごみ収集や除草作業を委託し、瀬長島の環境美化と保全に努めています。

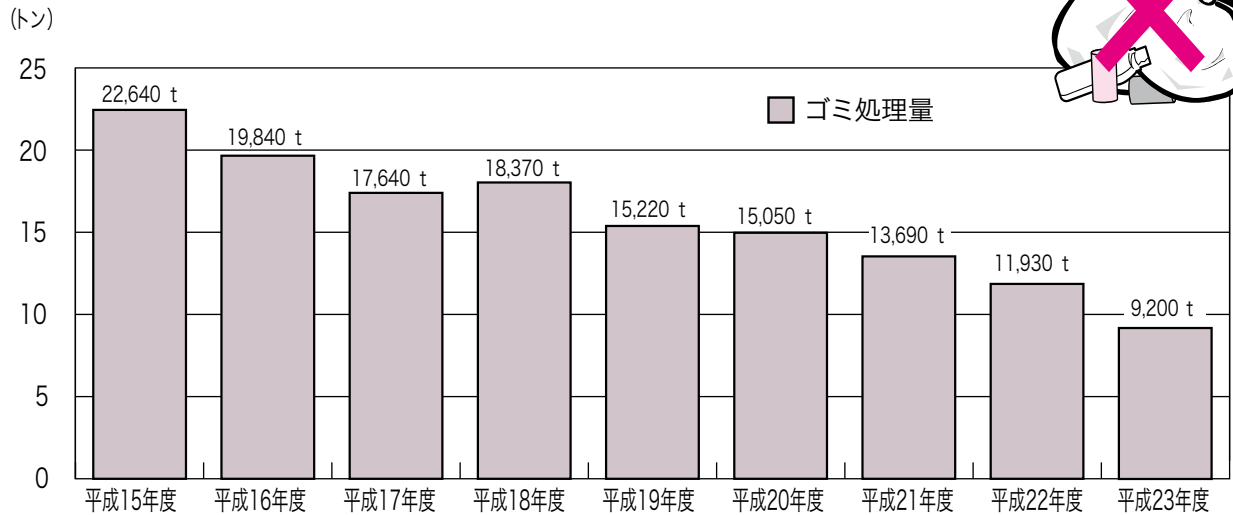
主な経費 瀬長島サンセットパーク等
環境整備委託料 280万円



ごみは持ち帰りましょう

H15～H23年度中に瀬長島で収集されたごみの量

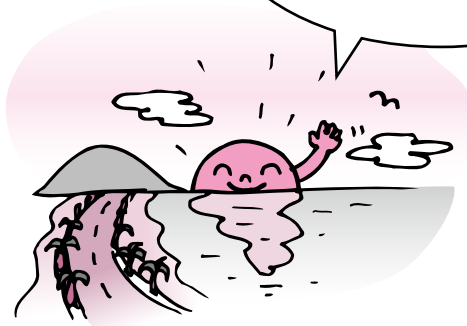
（※H23年度は、H24年2月末日時点）



4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

瀬長島に来るみんなが意識すれば、この予算を減らすことができるね。



134 普通財産ごみ回収処理（管財検査課）

H24 50万円（**H23**50万円）財源市50万円

何のために？

市の所有する普通財産は、不法投棄が多いため、ボランティアの清掃活動や定期的なごみの回収などにより美化が保たれています。

ボランティアの清掃にかかる費用の一部を市が負担します。

主な経費　ごみ回収処理手数料　50万円



不法投棄はやめましょう

135 臨時ごみ処理対策（生活環境課）

H24 208万円（**H23**222万円）財源市208万円

何のために？

自治会などの清掃活動から出されるごみを処理します。また、不法投棄されたごみや放置自動車についても適正な方法で対処します。

主な経費	臨時ごみ処理手数料	20万円
	放置自動車撤去処分手数料	3万円
	投棄家電品再商品化手数料	15万円
	粗大ごみ臨時回収手数料	26万円
	自治会清掃支援金	144万円



廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、またはその両方が科せられ、法人は最大3億円の罰金が科せられます。

136 ヤスデ、蚊などの駆除（生活環境課）

H24 85万円（**H23**132万円）財源市85万円

何のために？

ヤスデや蚊などの駆除対策として公共の水路や側溝などで薬剤散布を行います。また、ハチの巣駆除やハブの生息地に捕獲器を設置します。

主な経費	雨水被害等消毒業務手数料	8万円
	そ族昆虫駆除委託料	30万円
	ハブ捕り器運用委託料	31万円
	駆除薬剤購入(ヤスデ・ハチ・ハブ)	6万円
	消耗品費(ハブ捕獲器等)	10万円



薬剤散布による駆除対策の様子

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

137 松くい虫の防除（農林水産課）

H24 30万円（**H23** 50万円）財源→市30万円

何のために？

松くい虫は、県木のリュウキュウマツに多大な被害を与えています。このため被害の拡大防止のため、侵食された木の伐倒駆除を行います。

主な経費 松くい虫防除作業委託料 30万円



伐倒作業の様子

138 不法投棄防止対策（生活環境課）

H24 8万円（**H23** 8万円）財源→市8万円

何のために？

不法投棄の防止対策として、不法投棄が多い場所へ看板を設置します。



廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、又は、その両方が科せられ、法人は最大3億円の罰金が科せられます。



4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

139 犬や猫などの衛生対策（生活環境課）

H24 262万円（**H23** 273万円）財源→犬登録交付手数料164万円、市98万円

何のために？

飼い犬の適正管理及び狂犬病対策の一環として、地域を巡回しての狂犬病予防集合注射、また、所定病院での狂犬病予防注射接種を実施し、併せて飼い犬登録を行います。

また、所有者の判明しない犬や猫等の死体を回収し適正な方法により処理供養を行います。

主な経費	消耗品（マイタックラベル・二重リング）	2万円
	印刷製本費（狂犬病予防注射のお知らせはがき等）	20万円
	食糧費（狂犬病予防集合注射獣医師の昼食代）	1万円
	通信運搬費（お知らせハガキ等郵送代）	16万円
	手数料（犬鑑札及び注射済票制作費）	9万円
	委託料（犬猫死体回収処理委託料）	172万円
	委託料（犬登録システム保守管理委託料）	13万円
	委託料（犬登録事務委託料）	29万円



狂犬病予防注射の様子

環境共生のまちづくり

商工観光課 850-5876

140 住宅用太陽光発電システム導入補助金（商工観光課）

H24 200万円（H23 100万円）財源市200万円

何のために？

豊見城市における化石燃料代替エネルギーの導入を促進することにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減し、環境保護の意識啓発を図る目的で、住宅用太陽光発電システムの設置者に対し、予算の範囲において豊見城市住宅用太陽光発電システム設置補助金を交付します。

主な経費 太陽光発電システム等の設置に対する補助金 200万円

防災都市づくり

総務課 850-0024

新規

141 防災情報伝達システム整備事業（総務課）

H24 5,585万円 財源市5,585万円（うち借金4,180万円）

何のために？

市庁舎と市内沿岸域、集落地域等と無線または有線システムで結び、屋外拡声装置を取り付けた防災無線子局を当該地域に設置し、防災情報伝達システムを構築します。

主な経費 防災情報システム整備工事費 5,585万円

新規

142 自主防災組織支援及び防災訓練（総務課）

H24 385万円 財源市385万円

何のために？

市内自治会へ自主防災組織設立に必要な補助金を交付する事で、災害発生時の応急活動や平常時の活動をより円滑に行えるように防災組織の確立を図ります。また、市及び自治会を中心とした防災訓練業務を行います。


主な経費 自主防災組織支援補助金 250万円
自主防災組織支援業務 35万円
防災訓練業務 100万円

4

防災体制の整備と国民保護への対応

総務課 850-0024
協働のまち推進課 850-0159

143 防災対策と災害時の対応（総務課）（協働のまち推進課）

H24 429万円（H23 280万円） 財源 市429万円

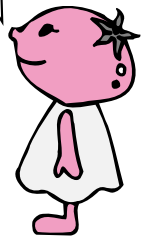
何のために？

「地域防災計画」に基づき、非常時の応急対策から復旧対策に至る一連の対応を適切に行います。また、被害を受けた市民の物的、精神的痛手を緩和する目的で見舞金等を交付します。

主な経費	不発弾処理等対応	249万円
	防災情報の収集	154万円
	弔慰金・対応応急費	15万円
	災害弔慰金の支給等に要する市町村負担金	11万円



いざという時のために
家族みんなが
確認して
おかないとね。



4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

防犯体制の強化

協働のまち推進課 850-0159

144 防犯対策（協働のまち推進課）

H24 97万円（**H23**497万円）**財源**市97万円

何のために？

安全安心な地域を実現するため、関連団体へ負担金を支出し、必要に応じて生活安全推進協議会を開催します。

主な経費	生活安全推進協議会委員報酬	8万円
	豊見城地区防犯協会負担金	80万円
	ほか	9万円



犯罪から暮らしを守りましょう

交通安全対策の推進

協働のまち推進課 850-0159

新規

145 スクールゾーン等標識・標示現状調査（協働のまち推進課）

H24 19万円 **財源**市19万円

何のために？

市内における、スクールゾーン等の道路標識及び路面標示の現存調査を行い、台帳を作成し、今後の新規設置や修繕などに役立てます。

主な経費	調査委託料	19万円
------	-------	------

146 交通安全の啓発（協働のまち推進課）

H24 184万円（**H23**179万円）**財源**市184万円

何のために？

交通事故防止のため、スクールゾーンの設置や関連団体に補助を行います。

主な経費	暴走行為等防止協議会委員報酬	4万円
	スクールゾーン設置委託料	35万円



交通安全にご協力ください

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
交通安全推進協議会補助金	86万円（市86万円） 交通安全運動を推進し、交通安全意識の高揚を図るとともに、児童等の登校時における街頭指導活動や飲酒運転根絶等への取り組みを助成します。	
豊見城地区交通安全協会負担金	20万円（市20万円） 豊見城警察署管内における交通安全事業の企画及び実施を行い、交通安全思想の普及宣伝、調査研究及びその他の交通安全に必要な事業に対し、本市の負担分を給付します。	
交通安全母の会補助金	20万円（市20万円） 母親としての保育園、幼稚園、小中学校、高校の交通安全教育の推進、地域の交通安全への取り組みを助成します。	

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

消防と救急体制の充実

消防本部 850-3105

新規

147 司令車整備事業（消防本部）

H24 320万円 財源 市320万円

何のために？

大きな災害に消防長が現場指揮へ向かう車輦で、導入から26年の経過と共に使用に耐えられない為代替整備します。

主な経費	総事業費	
	司令車（1台）	320万円

新規

148 水難救助用資器材庫整備事業（消防本部）

H24 80万円 財源 市80万円

何のために？

水難救助用資器材庫を整備し、水難救助資器材等を集中管理することで、迅速確実な出動態勢を確立します。

主な経費	総事業費	
	水難救助資器材庫整備	80万円

新規

149 携帯無線機整備（消防本部）

H24 46万円 財源 市46万円

何のために？

デジタル移行後も使用でき、現在使用しているトランシーバーより性能が良く、主に隊員同士で使用します。

主な経費	総事業費	
	携帯無線機400MHZ帯（2機）	46万円

新規

150 空気呼吸器用高圧充填機エアーコンプレッサー等整備事業（消防本部）

H24 350万円 財源 市350万円

何のために？

トンネル火災用として整備した300MPa型空気ポンベの充填が可能となり災害現場での長時間対応が可能になります。

主な経費	総事業費	
	空気呼吸器用高圧充填機コンプレッサー（1台）	350万円



空気呼吸器用高圧充填機コンプレッサー

151 消火栓の設置事業（消防本部）

H24 985万円（**H23** 985万円）**財源** 市985万円（うち借金720万円）

何のために？

消火活動に有効な消防水利を確保できるように消火栓等を整備します。

主な経費 消火栓設置負担金 800万円
消火栓標識設置費 185万円



消火栓には駐車しないで下さい

152 防火意識の啓発（消防本部）

H24 55万円（**H23** 55万円）**財源** 市55万円

何のために？

防火意識の普及・啓発を図るため、防火委員会（女性防火クラブ・幼年少年防火クラブ）活動に補助を行います。

主な経費 市防火委員会補助金 55万円



幼年少年防災クラブ員による防火演技

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

過去5年間の月別出火件数

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成19年		1	1	0	1	2	0	2	4	1	4	2	1	19
平成20年		2	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	1	8
平成21年		1	0	0	3	1	0	1	0	3	0	0	2	11
平成22年		1	0	0	1	3	2	0	1	0	1	1	1	11
平成23年		2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	13

過去5年間の月別救急出動件数

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成19年		166	146	168	169	168	171	184	177	139	169	147	154	1,958
平成20年		152	173	165	134	172	135	174	141	155	144	139	169	1,853
平成21年		157	168	152	124	131	161	168	174	149	159	143	188	1,874
平成22年		167	147	186	163	197	178	225	178	172	187	193	200	2,193
平成23年		229	165	199	174	187	178	178	207	165	175	169	190	2,216

農業・水産業の振興

農林水産課 850-5305

新規

153 保栄茂城ノ下原分筆業務（農林水産課）

H24 110万円 財源 市110万円

何のために？

土地改良事業の施行地区と地区外のアクセス道路を早急に接道し、農業促進を図ります。

主な経費	分筆委託業務費	30万円
	用地費	30万円
	工事費	50万円

新規

154 地域農業マスタープラン作成事業（農林水産課）

H24 205万円 財源 市205万円

何のために？

地域の抱える「人と農地」の問題解決のため、地域における話し合いを行い、今後の地域の中心となる経営体等を決めていただき、その結果を受けて市が「人・農地プラン」（地域農業マスタープラン）を作成します。

主な経費	臨時職員賃金・共済費	174万円
	消耗品費	15万円
	パソコンリース料	16万円

155 農地・水・環境保全向上対策支援交付金（農林水産課）

H24 80万円（H23 80万円）財源 県20万円、市60万円

何のために？

農業用施設（農道等）の維持管理等を共同で行っている団体を支援し、農村環境の保全に寄与します。

156 産地銘柄づくりの奨励（農林水産課）

H24 79万円（H23 79万円）財源 市79万円

何のために？

産地銘柄づくりを推進するため、熱帯果樹の栽培面積の拡大や優良種苗の導入を図るJAおきなわに補助を行います。

主な経費	市熱帯果樹奨励補助金	79万円
------	------------	------



市の特産品であるマンゴー

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

157 農業用廃プラスチックの処理（農林水産課）

H24 45万円（**H23** 10万円）**財源** 市45万円

何のために？

農業用廃プラスチック（ビニールなど）の適正な処理や環境保全のため「市農業用廃プラスチック適性処理対策協議会」に補助を行います。

主な経費 市農業用廃プラスチック
処理対策協議会負担金 45万円



適正な処理を行います

メモ 6月～12月の間、農業用プラスチック（ビニール）を処理します。

158 認定農業者への支援（農林水産課）

H24 46万円（**H23** 107万円）**財源** 県23万円、市23万円

何のために？

認定農業者が、積極的な経営を展開するための目的で金融機関から借入れた「農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）」の利子に対して一部補助します。

主な経費 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 46万円

メモ 認定農業者とは
効率的で安定した魅力ある農業経営を行うため、農業経営改善計画書を作成し、市から認定された農業者です。

159 ミカンコミバエの防除（農林水産課）

H24 83万円（**H23** 83万円）**財源** 県83万円

何のために？

ミカンコミバエ進入を防止するため、県の委託事業を受けて、市内全域に誘殺板を設置します。

主な経費 ミカンコミバエ地上防除作業委託料 83万円



誘殺板設置の様子

160 農業用水対策施設の補助（農林水産課）

H24 90万円（H23 90万円）財源→市90万円

何のために？

農業生産性の向上を図る目的で、新たに農業用水を確保する個人又は団体に補助を行います。

主な経費 市農業用水対策施設補助金 90万円

メモ (個人) 施設設置費の30%以内
(団体) 施設設置費の50%以内



農業用水を確保しましょう

161 野菜振興推進協議会の運営補助（農林水産課）

H24 9万円（H23 9万円）財源→市9万円

何のために？

野菜の生産振興と生産農家の経営安定を図るため、野菜の生産、流通、価格安定対策及び情報などについて調査研究している「市野菜振興推進協議会」に補助を行います。

主な経費
豊見城市野菜振興推進協議会補助金
9万円



おいしいトマトをたくさん食べてください

162 さとうきび生産振興対策協議会の運営補助（農林水産課）

H24 87万円（H23 87万円）財源→市87万円

何のために？

沖縄県の基幹作物であるさとうきびの単位収量の引き上げと良質原料の生産拡大を図るため、「市さとうきび生産振興対策協議会」の運営にかかる費用を負担します。

主な経費 市さとうきび生産振興対策協議会負担金 87万円

**5**

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

163 漁業再生の支援（農林水産課）

H24 505万円（**H23** 423万円）  国252万円、県123万円、市130万円

何のために？

漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした新たな取組みを支援するために、糸満漁協与根支部及び糸満漁協瀬長支部に補助を行います。

- 本年度計画 ①オニヒトデの駆除 ②水質の維持改善 ③鮮魚直売会 ④サメ駆除
⑤海岸清掃

主な経費 漁業再生支援事業補助金 490万円
その他 15万円



水質の維持改善



鮮魚直売店



サメ駆除

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり



164 後継者・人材育成のための各種団体への補助（農林水産課）

H24 177万円（H23 178万円）財源市177万円

何のために？

技術や経営の振興、後継者育成など農業や水産業の発展を推進するため、各種団体に補助を行います。

主な事業（農業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
認定農業者の会育成補助金	8万円（市8万円） 農業経営技術の向上を図るため、研修会や講演会を行います。	
畜産共進会実行委員会補助金	36万円（市36万円） 家畜の増殖や振興を図るため、畜産共進会を開催します。	
農漁村生活研究会補助金	27万円（市27万円） 地元農産物の加工開発研究を行います。	

主な事業（水産業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
漁港与根支部育成補助金 漁港瀬長支部育成補助金	96万円（市96万円） 水産業の振興及び漁港組合関連施設の維持管理のため、補助を行います。	
糸満海友振興会補助金	4万円（市4万円） 漁業者の海難事故防止や漁業技術、経営の振興のため、補助を行います。	
青壮年部育成補助金	6万円（市6万円） 水産業における漁業技術などの開発や調査研究のため、補助を行います。	



与根漁港



畜産共進会の様子

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

商業の振興

商工観光課 850-5876

165 商工会の運営補助（商工観光課）
H24 879万円（**H23**879万円）財源市879万円


何のために？

産業基盤の強化のため、経営改善事業や各種研修会などの施策を積極的に展開している商工会に運営の補助を行います。

主な経費 市商工業振興事業補助金 879万円



商工会の研修会の様子

166 小口資金融資貸付（商工観光課）
H24 300万円（**H23**300万円）財源市300万円

何のために？

担保力や信用力の不足がちな市内の小規模事業者に資金の貸付を行います。

主な経費 豊見城市小口資金融資預託金 300万円

	資金用途	限度額	融資期間	償還方法	利率 (金利)	担保	連帯保証人	保料 証率	申込場所
一般小口資金	運設 運転 備設 業業	500万円	設備・運転設備 6年以内 (据置6ヶ月以内) 運転・転業5年以内 (据置6ヵ月以内)	割賦償還	2.3%	不要	必要に応じて 求める。 (法人は代表者を 保証人とする。)	0.45% ~1.45%	豊見城市 商工観光課
特別小口資金	運設 運転 備設	500万円	5年以内 (据置6ヵ月以内)	割賦償還	2.1%	不要	不要	0.60%	豊見城市 商工観光課

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

製造・物流業の振興

商工観光課 850-5876

新規

167 豊見城市IT産業振興センター入退室管理システム更新事業（商工観光課）

H24 180万円 財源 市180万円

何のために？

豊見城市IT産業振興センターの入退室管理システムのバージョンアップを行い、セキュリティ機能の強化を図ります。

主な経費 システムのバージョンアップ 180万円

168 豊崎地区企業立地の助成（商工観光課）

H24 2,272万円（H23 2,202万円）財源 市2,272万円

何のために？

本市の大型プロジェクトである「豊見城市地先開発事業」を推進するため、豊崎地区に立地する企業に対し雇用奨励、施設設置や用地取得にかかる助成を行います。

主な経費 施設設置助成金 1,994万円 用地取得助成金 278万円



ながやくい

豊崎タウンは、平成23年12月末時点で56の企業が立地・内定しており、内40社が既に開業しています。また、平成22年5月に沖縄県南部地区最大級の人工ビーチ「豊崎美らSUNビーチ」がオープンし、今年1月に「沖縄県警察運転免許センター」が供用開始されるなど、更なる発展が期待されています。

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり

観光・リゾート産業の振興

商工観光課 850-5876

新規

169 豊見城市観光振興計画策定事業 (商工観光課)

H24 280万円 財源 市280万円

何のために?

本市における観光振興の可能性や課題を分析し、今後の方向性や取組等の指針をまとめた観光振興計画を策定します。

主な経費 委託費 280万円

新規

170 豊見城市観光協会設立補助金 (商工観光課)

H24 1,486万円 財源 市1,486万円

何のために?

本市において設立された観光協会に対し、補助金を交付することにより観光資源の開発、調査研究及び観光客の誘客等を図ります。

主な経費 観光協会の運営補助金 1,486万円



171 「道の駅」維持管理経費 (商工観光課)

H24 830万円 (H23 823万円) 財源 市830万円

何のために?

豊見城市字豊崎に設置した「道の駅豊崎」の供用にあたり、道路利用者に快適な休息と多様で質の高いサービスを提供するための維持管理を行います。

主な経費	共済費	41万円	委託料	366万円
	賃金	307万円	使用料	14万円
	需用費	66万円	備品購入	11万円
	役務費	9万円	負担金	6万円

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり

ながやくい



「道の駅 豊崎」

利用者に観光・交通情報を提供する、情報・休憩施設「情報ステーション」の「情報発信機能」、24時間利用可能な駐車場・トイレを提供する「休憩機能」、地域物産の販売やイベントを通じた地域交流拠点としての発展が期待される地域振興施設「とよさき菜々色畑」の「地域関係機能」といった3つの機能に加え、隣接する「レンタカーステーション」(1日約2,000台を発車・返車可能)と一体となって、観光・交通拠点としての機能も果たす日本最西端の道の駅です。

雇用の安定と促進

商工観光課 850-5876

172 就業促進講演会（商工観光課）
H24 5万円（**H23** 5万円）財源→市5万円

何のために？

市内の高等学校に通学する高校生を対象に就労意識の啓発を図ることを目的に現在活躍中の企業経営者等を講師に招き、講演会を行います。

主な経費 講師謝礼金 3万円



就業促進講演会の様子

173 シルバー人材センターの運営補助（商工観光課）
H24 880万円（**H23** 880万円）財源→市880万円

何のために？

高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進と就業機会を提供することが目的で設置された「社団法人豊見城市シルバー人材センター」の運営に補助を行います。

主な経費 高齢者就業機会確保事業補助金 880万円



市シルバー人材センター「新春もちつき大会」

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

計画的な土地利用の推進

生活環境課 850-5520
振興開発課 850-0096都市計画課 850-5332
企画調整課 850-0246

新規

174 墓地基本計画策定業務（生活環境課）

H24 520万円 財源 市520万円

何のために？

本市の実情に応じた墓地行政を行うために、墓地基本計画を策定します。墓地区域等の設定や管理型墓地の設置などについても、検討していきます。

また、有識者や住民代表等の意見を基本計画へ反映させるため、策定委員会を設置します。

主な経費	墓地基本計画策定委託費	500万円
	墓地基本計画策定委員会費	20万円

175 饒波川流域都市整備事業（振興開発課）

H24 398万円（H23 813万円）財源 市398万円

何のために？

饒波川流域における自然と生活・文化が共生した都市的整備を行います。

主な経費	委託料（環境調査）	332万円
------	-----------	-------

176 都市計画図書等作成業務（都市計画課）

H24 100万円（H23 50万円）財源 市100万円

何のために？

都市計画の決定及び変更に係る資料や図面等を作成します。

主な経費	作成委託料	100万円
------	-------	-------

177 国土利用対策（企画調整課）

H24 5万円（H23 5万円）財源 県3万円、市2万円

何のために？

一定の面積以上の土地取引については、市を経由して県知事へ届け出が必要となります。その受付事務や土地取引の調査、県への報告業務を行います。



一定面積以上の土地（届出が必要となる面積）

市街化区域	2,000㎡以上
市街化調整区域	5,000㎡以上
市街化区域と市街化調整区にまたがる場合	2,000㎡以上

主な経費	消耗品	5万円
------	-----	-----

6

都市とみどりが調和するまちづくり

調和のとれた市街地の整備

都市計画課 850-5332
市営住宅課 850-0451

178 土地区画整理事業（都市計画課）

何のために？

土地区画整理事業は、道路、公園、排水施設などの公共施設の整備と宅地の整備を同時に行い、快適な生活環境を提供します。

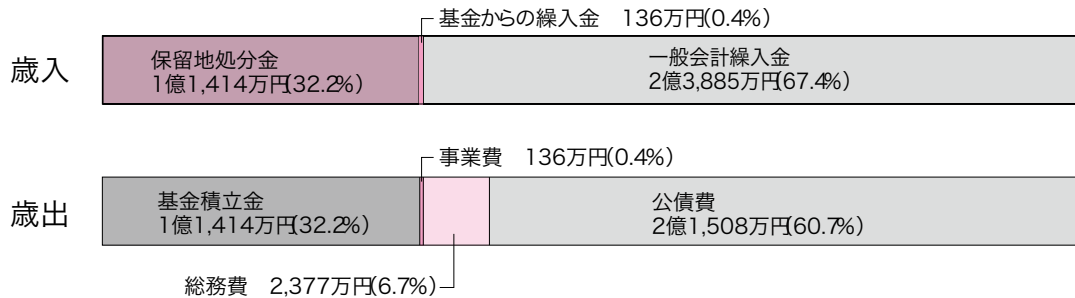


ますます賑わう宜保地区の様子

宜保土地区画整理事業（特別会計分）

特別会計

H24 3億5,435万円（ **H23** 億4,596万円）



市の中心街地を形成する地区として、平成4年度から宜保地域を中心とした区域（28.6ha）において計画的な宅地・道路・公園などの整備を行っています。
本年度も一般保留地の売却を行います。



宜保地区ただいま売り出し中

中心市街地土地区画整理事業（一般会計分）

H24 1億1,515万円（ **H23** 億6,779万円） **財市** 1億1,515万円（うち借金8,580万円）

平成23年度に地区を32.5haから1.8haに縮小し、継続して事業を行っており、宅地道路、緑地を整備します。

主な経費	委託料	680万円
	工事費	1億560万円
	物件補償費	200万円

179 市営住宅の建設 (市営住宅課)

何のために?

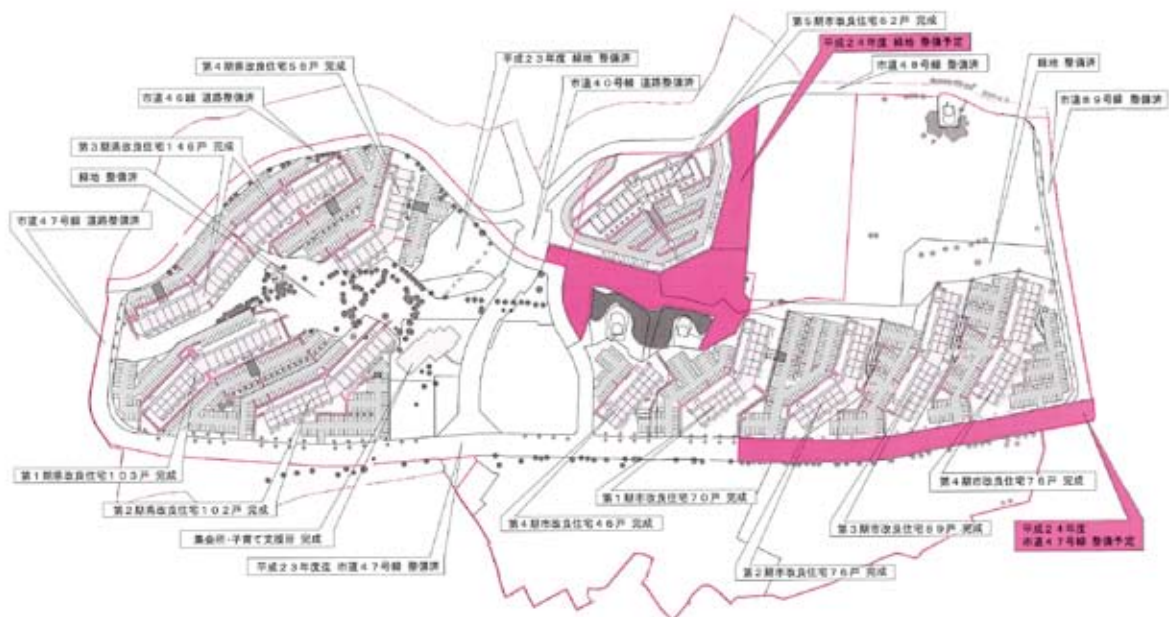
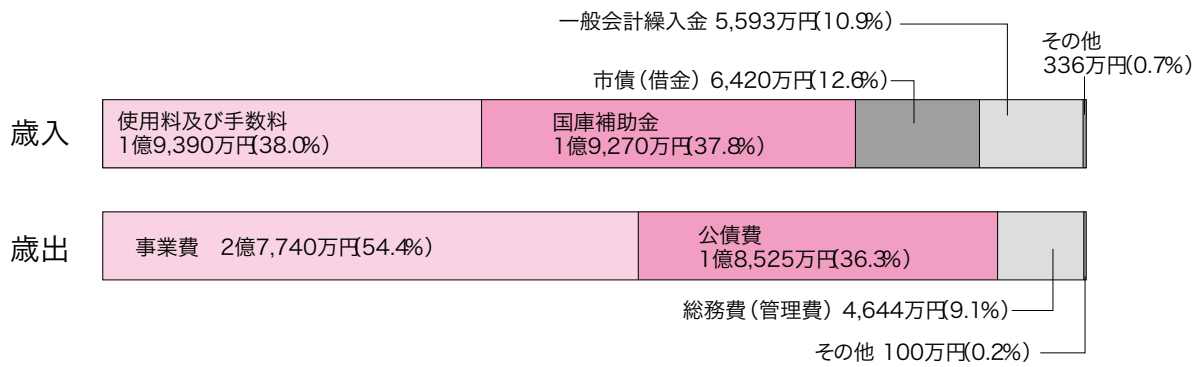
老朽化した豊見城団地の建て替えを行います。あわせて道路、下水道、緑地の整備を行い住環境の改善を実現します。



建て替えた豊見城団地

平成24年度は地区内の道路整備、緑地・児童遊園整備を推進し、快適な住環境の確保と健全な市街地の形成を図ります。また完成した改良住宅419戸の適正な維持管理に努めます。

住宅地区改良事業特別会計 H24 5億1,009万円 (H23 5億665万円)



道路網等の整備

都市計画課 850-5332
道路課 850-5306

新規

180 市道41号線街路樹環境整備事業（道路課）

H24 720万円 財源 市720万円

何のために？

台風や豪雨による倒木や立ち枯れ等の被害が目立つ当該路線の街路樹を撤去します。

主な経費 施設整備工事費 720万円

新規

181 市道施設整備事業（道路課）

H24 1,600万円 財源 市1,600万円

何のために？

市道の道路施設が著しく損傷している箇所や未整備路線の改善を計画的かつ継続的に実施します。

主な経費 施設整備設計 100万円
施設整備工事費 1,500万円

182 都市計画道路等整備設計業務（都市計画課）

H24 3,740万円（H23 2,000万円） 財源 国2,992万円、市748万円（うち借金660万円）

何のために？

街路事業

饒波川線外1線

中心市街地土地区画整理事業の地区縮小に伴い、代替整備で位置づける都市計画道路の整備を行います。

新規街路事業

市道54号線

県道11号線から都市計画道路・饒波川線までの間の市道拡幅整備のために詳細設計等を行います。

市道190号線

県道11号線から上田小学校分離校予定地沿いにある既存の道路を拡幅整備するために、詳細設計等を行います。

市道436号線

市道190号線から都市計画道路饒波川線までの間の市道整備のために詳細設計等を行います。

主な経費 委託費 3,740万円

183 道路などの維持管理（道路課）

H24 4,851万円（**H23** 7,806万円） **財源** 国90万円、その他1,097万円、市3,664万円

何のために？

市道の除草・清掃、路面の舗装、側溝の修繕、海浜の清掃活動を行います。

主な経費

原材料費（アスファルト・セメント等）	50万円
重機使用料	50万円
道路・側溝清掃等委託業務	1,455万円
修繕費	1,493万円
施設整備・維持工事費	730万円



除草作業の様子

184 交通安全施設の整備（道路課）

H24 800万円（**H23** 800万円） **財源** その他800万円

何のために？

道路反射鏡やガードレールなどを交通安全のために必要な箇所に設置します。

主な経費

交通安全施設整備費	800万円
-----------	-------



道路反射鏡の設置の様子

185 生活排水路などの整備（道路課）

H24 1,750万円（**H23** 1,356万円） **財源** 国875万円、市875万円（うち借金650万円）

何のために？

地域の生活環境の改善を図るために排水路の整備を行います。

主な経費	地方改善施設整備事業
	工事費 1,650万円
	設計費 100万円



6

都市とみどりが調和するまちづくり

186 道路の新設と改良（道路課）

H24 3億1,400万円（**H23** 2億6,800万円） **財** 2億5,120万円

市6,280万円（うち借金5,630万円）


何のために？

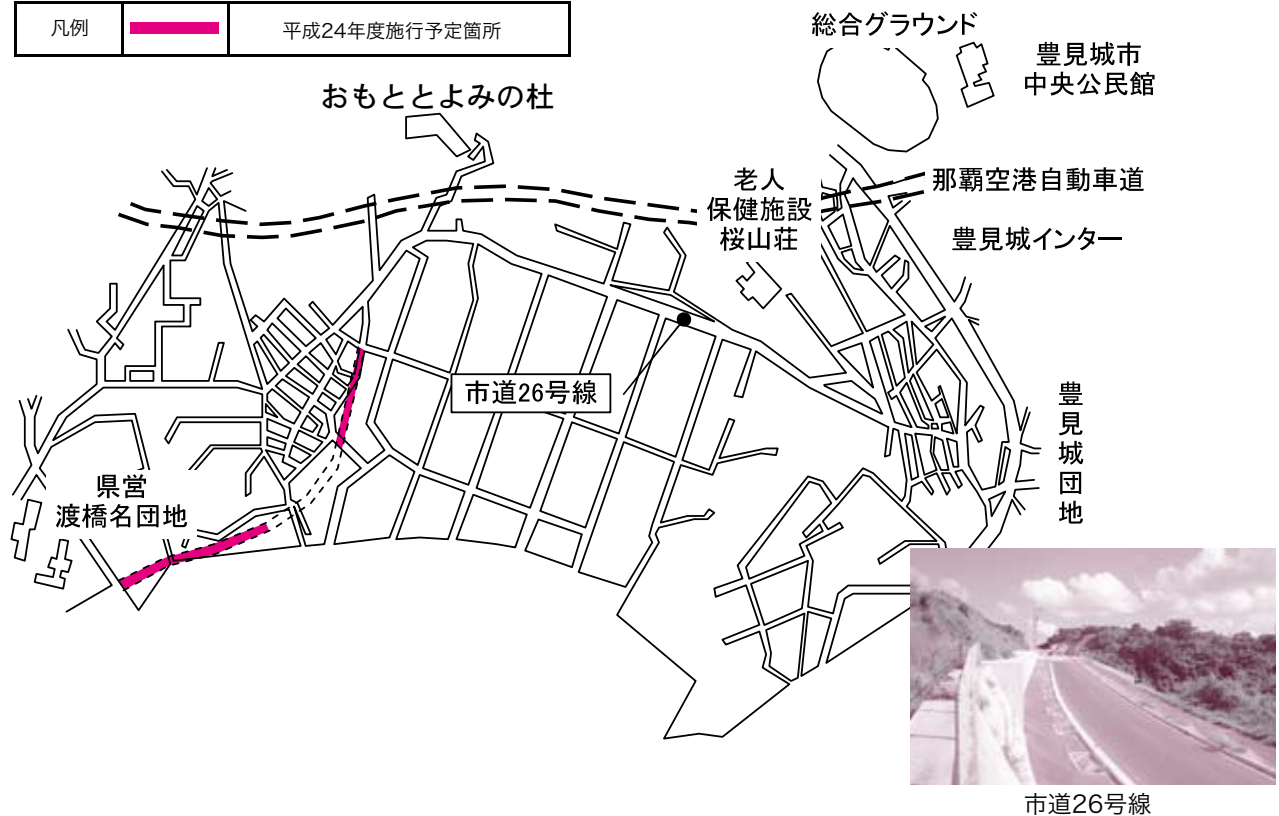
市民の通勤・通学や日常の生活において、スムーズかつ便利に移動ができるように道路網の改良整備を行います。

主な事業

事業名	路線の概略	図表
市道26号線 社会資本整備総合交付金	本路線は、市南西部と豊見城団地を結ぶ道路で、本線を整備することにより、歩行者と車両の安全確保が図られます。	94頁
市道33号線 沖縄振興公共投資交付金	市道40号線から八重瀬町道までの区間は、朝夕の交通量が著しい路線であり、 <small>きょうあい</small> 狭隘で歩道もないことから、地域の交通安全の確保及び生活環境の改善を図ります。	95頁
市道2号線 沖縄振興公共投資交付金	県道11号線と県道7号線 ^{<small>まほうあい</small>} を結ぶ路線であり、道路が狭隘で歩道もなく急勾配であることから、車両のスムーズな通行及び歩行者の安全性の確保を図ります。	95頁
市道41号線 社会資本整備総合交付金	市道40号線と八重瀬町を結ぶ道路で、その利便性の良さから交通需要が旺盛な路線であるが、一部未整備区間は狭隘で歩道もないため、整備の促進を図ります。	96頁
市道257号線 沖縄振興公共投資交付金	国道331号と豊崎地区を結ぶ路線であり、豊崎地区の通学路及び災害時の避難経路として重要な路線であることから、整備の促進を図ります。	96頁

名称	総延長	今年度 工事延長	備考
市道26号線	1,760m	460m	社会資本整備総合交付金

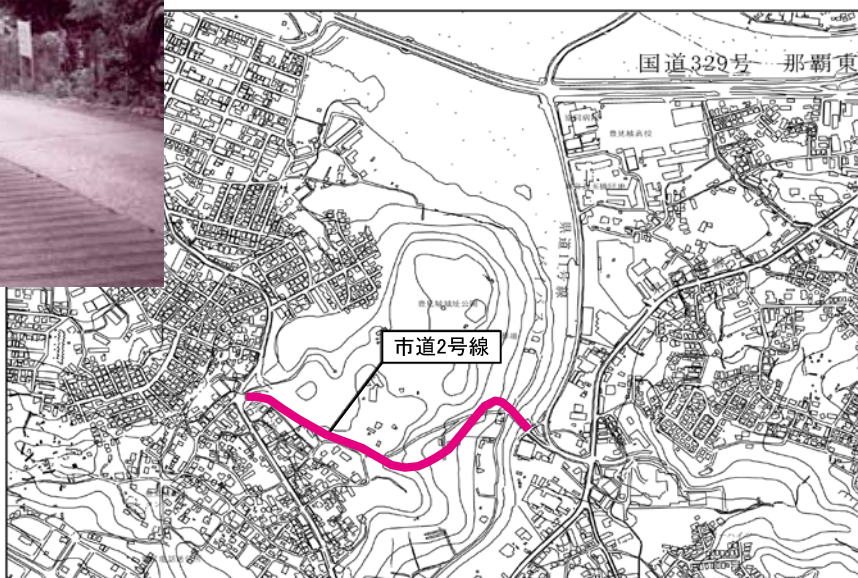
凡例	平成24年度施行予定箇所
	



市道26号線



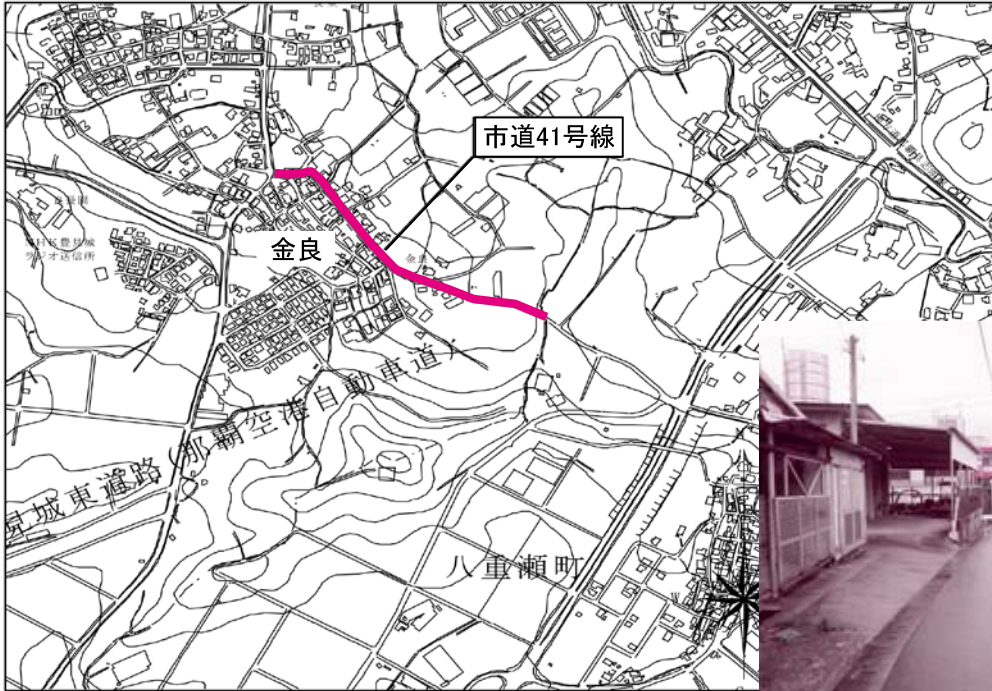
名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道33号線	150m	100m	沖縄振興公共投資交付金



名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道2号線	772m	—	沖縄振興公共投資交付金

6

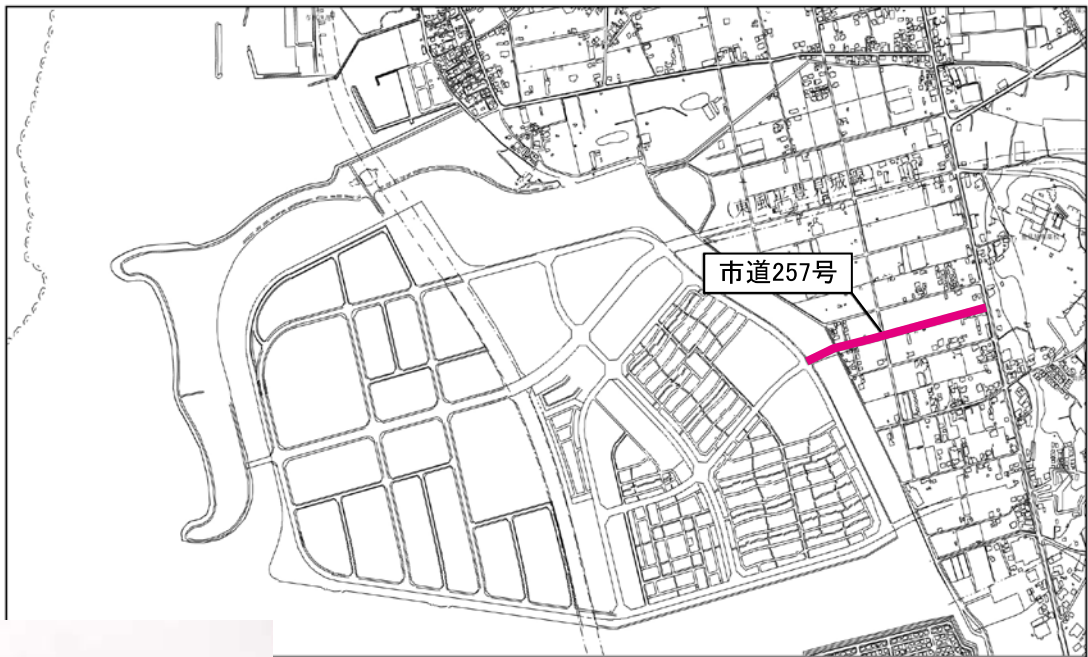
都市とみどりが調和するまちづくり



名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道41号線	510m	—	社会資本整備総合交付金

6

都市とみどりが調和するまちづくり



名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道257号線	613m	—	沖縄振興公共投資交付金

187 長寿命化修繕計画策定事業（橋梁修繕計画策定業務）（道路課）

H24 500万円（**H23**800万円） 財源 国275万円、市225万円

何のために？

橋梁長寿命化修繕計画を策定します。

主な経費 委託費 500万円



公共交通サービスの維持・向上

協働のまち推進課 850-0159

188 市内一周バスの運営補助（協働のまち推進課）

H24 1,051万円（**H23**954万円） 財源 市1,051万円

何のために？

市民の交通手段の確保を図るため、路線バスの運行会社に補助を行います。

平成24年度は、市制施行10周年記念事業として、1日限定バス無料乗車券を配布し、バス利用を促進します。

主な経費	バス会社への運営補助	953万円
	バス乗車券買取	6万円
	バスマップ作成費等	75万円
	バス停補修	10万円
	その他	7万円



身近な交通手段として利用してください

メモ 運行経路は、豊崎美らSUNビーチ前を始点・終点として市内の公共施設、病院や学校を網羅するとともに、通勤通学者、交通弱者の利便を図ります。

料金：一律160円（大人）
一律80円（1歳～小学生以下）



6

都市とみどりが調和するまちづくり

公園・緑地の整備

都市計画課 850-5332

新規

189 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業（都市計画課）

H24 3,000万円（財源 国1,500万円、市1,500万円（うち借金1,350万円））

何のために？

本市が設置している都市公園について、老朽化が進行している公園施設の安全性確保及び将来の改築に係るコスト軽減を図るために計画的に公園施設の改築・更新を行います。

主な経費	実施設計委託業務	300万円
	施設整備工事	2,700万円

190 豊崎海浜・都市公園維持管理事業（都市計画課）

H24 3,075万円（H23 1,608万円）（財源 市3,075万円）

何のために？

平成24年度より、豊崎海浜公園に引き続き、新たに豊見城市都市公園（豊崎地区）を指定管理者制度による管理運営に移行しました。指定管理者による管理運営は維持管理費の削減、市民サービスの向上を目的として行われるものです。

主な経費	指定管理料	2,418万円
	公園維持工事	150万円
	その他	507万円

191 都市公園・緑地などの管理業務（都市計画課）

H24 3,037万円（H23 2,804万円）（財源 市3,037万円）

何のために？

公園内の設備や遊具などの施設補修のほか、除草・清掃活動を行い公園の維持管理につとめます。

主な経費	光熱水費	320万円
	施設管理委託料	832万円
	施設修繕費	282万円
	その他	1,603万円



宜保こここ公園



遊具もたくさんあって大人気です(にじ公園)

192 豊崎地区の公園整備（都市計画課）

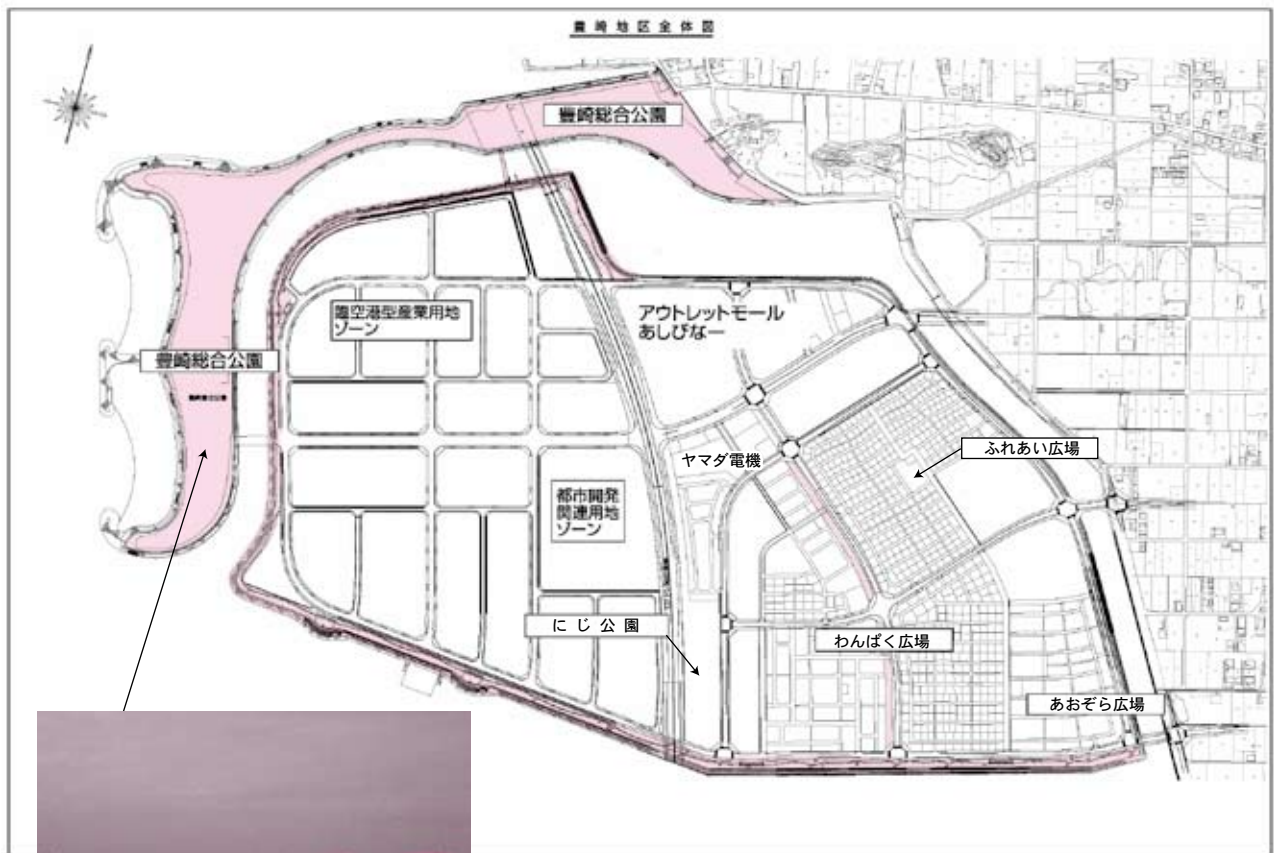
H24 3億6,000万円（**H23** 5億4,000万円） **財** 1億7,950万円、市1億8,050円
 （うち借金1億6,150万円）

何のために？

豊崎地区にレクリエーションやコミュニティーの場として、多目的広場や運動施設を備えた公園を整備します。

主な事業

整備する公園	事業内容
豊崎総合公園	都市（豊崎）と海を分けるように計画・配置された豊崎総合公園は、市民が自然に親しめる憩いの場としての総合的な公園整備を行います。 公園面積 201,518㎡



豊崎総合公園海岸

6
 都市とみどりが調和するまちづくり

水の安定供給

水道総務課 850-1516
水道施設課 850-0111

公営企業会計

193 上水道事業（水道総務課）（水道施設課）

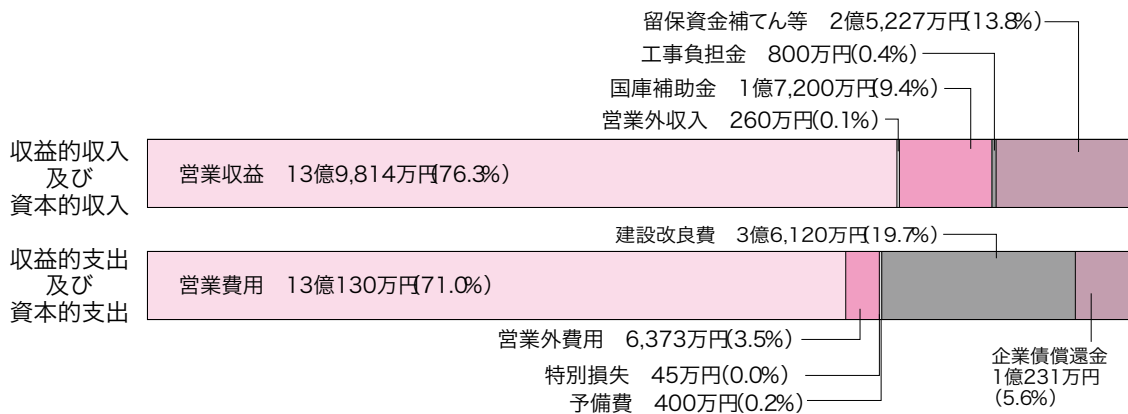
何のために？

私たちの暮らしに一日も欠かすことのできない水を、家庭や職場に提供しています。これからも安心して水が利用できるような安定供給と水道の質の向上に努めていきます。



渡橋名配水池

水道事業会計 **H24** 18億3,300万円 (**H23** 6億8,268万円)



※公営企業会計については、会計方式が異なるため、収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算額とみなしています。

沖縄簡易水道等施設整備（上水道施設整備費）

H24 3億4,400万円 (**H23** 2億2,000万円) **財**1億7,200万円、**市**1億7,200万円

何のために？

老朽化した配水ポンプ等を更新し、安心して安全な水道水の安定供給と水道事業の効率的な経営を図ります。

主な経費	本工事費	3億1,479万円
	調査費	2,436万円
	事務費	485万円



水道供給施設の維持管理

H24 1億6,901万円 (**H23** 1億7,282万円) **財**1億6,901万円

何のために？

安心・安全な水を安定的に供給するために、水道施設（ポンプ場・配水地・配水管）の維持管理・修繕を図り、水質の管理・保全に努めます。

経費内訳	委託料	3,056万円	路面復旧費	1,000万円
	修繕費	9,545万円	動力費	3,300万円



下水道の整備

下水道課 850-8164
農林水産課 850-5305

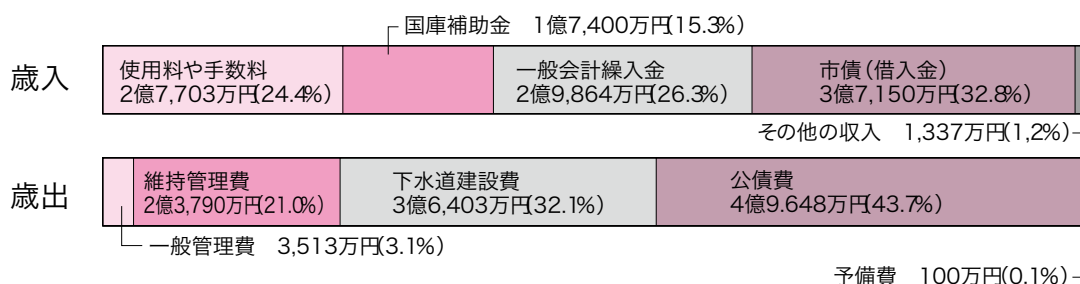
特別会計

194 下水道事業（下水道課）

何のために？

下水道は快適で衛生的な生活と自然環境を守るために不可欠な公共施設です。市では計画的に公共下水道施設を整備するとともに、施設の維持管理や下水道への接続率向上についても引き続き努めてまいります。

とんぼの幼虫（やご）が生息できる水質を保つようにとんぼが四方八方に飛びたつ様子を図案化したマンホールのふたです。

下水道事業特別会計 **H24** 11億3,454万円（**H23** 億9,091万円）●維持管理費 **H24** 2億3,790万円（**H23** 億2,772万円）

雨水・汚水管きょや中継ポンプ場等下水道施設の維持管理や下水道台帳の整備などを行います。なお、維持管理費には汚水処理費1億6,980万円と下水道使用料徴収委託料2,955万円も含まれます。

●下水道建設費（公共下水道の整備）

- ・国庫補助事業 **H24** 2億9,000万円（**H23** 億円）
- ・市単独事業 **H24** 4,531万円（**H23** 1,104万円）
- ・流域下水道建設負担金 **H24** 2,872万円（**H23** 1,617万円）

汚水を流域下水道（那覇浄化センター）に接続して処理するための汚水管の整備をするとともに、浸水防除のため雨水を速やかに海や川に流すための雨水管の整備も行います。

●公債費 **H24** 4億9,648万円（**H23** 億7,955万円）

下水道の整備に要した借金の償還金（利息を含む）です。



汚水管の配管の様子



公共下水道利用の促進（水洗便所改造等貸付基金制度）

公共下水道の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から公共下水道へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。）
※詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

6

都市とみどりが調和するまちづくり

195 農業集落排水事業（農林水産課）

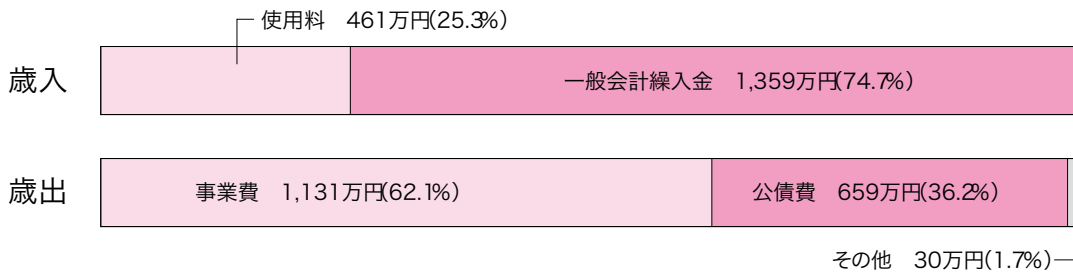
何のために？

保栄茂、翁長地区の各家庭からのし尿、生活雑排水等の汚水を処理し、地域の水質保全と生活環境の改善を図ります。



農業集落排水処理施設

農業集落排水事業特別会計 H24 1,820万円（H23 1,815万円）



処理施設への接続率が低いことから、使用料のほか一般会計の繰入金により運営しています。本年度は、本事業の健全化を図るためにも、接続率の向上に努めます。

※平成24年3月末日現在接続率

加入世帯	対象世帯	接続率
181件	288件	62.84%

✎ 農業集落排水利用の促進（水洗便所改造等貸付基金制度）

農業集落排水の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から農業集落排水へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。）※詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

行政運営の工夫

企画調整課	850-0246	税務課	850-0245
総務課	850-0024	市民課	850-0103
人事課	850-1116	財政課	850-0269

新規

196 電子申告導入事業（税務課）

H24 287万円 財源 市287万円

何のために？

給与支払報告、固定資産税（償却資産）及び法人設立届出等を、電子申告にて行えるよう環境を整備します。

主な経費 電子申告システム等の整備 287万円

新規

197 総合行政システム再構築（企画調整課）

H24 1億1,330万円 財源 市1億1,330万円（うち借金7,590万円）

何のために？

市役所の基幹業務を支える、総合行政システムが導入から6年を迎え、システム・機器共に老朽化著しいことから、これを刷新、再構築し、さらなる行政事務の効率化高度化を図ります。

主な経費	総合行政システム導入	7,455万円
	総合行政システムデータ移行	2,220万円
	システム連携	352万円
	導入支援SE	158万円
	施設整備工事費	100万円
	総合行政システム使用料	315万円
	総合行政システム機器リース料	660万円
	総合行政システム機器管理保守	70万円

新規

198 新財務会計システム導入事業（財政課）

H24 1,050万円 財源 市1,050万円

何のために？

現行システムのサポート終了に伴い、ハード及び基本ソフト等の動作環境の変化に柔軟に対応できるように新システムを導入します。

主な経費 財務会計システムの整備 1,050万円

199 ICTアドバイザー委託事業（企画調整課）

H24 50万円（H23 50万円） 財源 市50万円

何のために？

ICT技術の進歩に対応した全庁的なシステム取り組みにおいて、アドバイザーにより専門知識、ノウハウに関する情報提供や技術支援を受けます。

200 情報・ネットワーク機器整備（企画調整課）

H24 577万円（**H23** 603万円）**財源** 市277万円、

宝くじオータムジャンボ市町村分配金300万円

何のために？

行政事務の効率化による行政運営、住民サービスの向上を図るため、事務処理の情報化を推進していますが、本年度は情報端末機器の整備や耐用年数経過に伴う機器の入替を行います。

主な経費 パソコン端末整備

- 庁舎内（出先含）のパソコン端末の整備 300万円
- 地域イントラネットスイッチ機器交換整備
- 各小中学校等を接続しているネットワーク機器（スイッチ）の入れ替え 155万円
- 庁内LANスイッチ機器交換整備
- 庁内を接続しているネットワーク機器（スイッチ）の入れ替え 122万円

201 法制執務サポート事業（総務課）

H24 47万円（**H23** 77万円）**財源** 市47万円

何のために？

地方分権が推進されるなか、正確でわかりやすい条例を作るため、条例文について知識を持つ機関に委託し、専門的な視点で条例文の形式審査を行います。

主な経費 法制執務サポート事業委託料 47万円

202 例規集電子システムの維持管理（総務課）

H24 212万円（**H23** 147万円）**財源** 市212万円

何のために？

電子化された例規集をホームページで公開します。

※例規集とは、市の条例などを収録したものです。

主な経費 例規管理システム保守委託料 212万円



例規集電子システム

203 特別職の給与など（人事課） **H24** 3億4,807万円（**H23** 3億6,573万円）

長等とは…市長、副市長

議員とは…市議会議員

その他特別職とは…委員会、審査会、審議会、調査会の委員など

会計	区分	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	長等	2	2,215万円	489万円	2,704万円	1,352万円
	議員	24	1億1,810万円	4,960万円	1億6,770万円	699万円
	その他の特別職	545	1億704万円	954万円	1億1,658万円	21万円
国民健康保険事業特別会計	その他の特別職	20	3,215万円	460万円	3,675万円	184万円
合計		591	2億7,944万円	6,863万円	3億4,807万円	59万円

204 職員の給与など（人事課） **H24** 24億7,042万円（**H23** 25億1,211万円）

職員…特別職以外の全職員（ただし臨時職員にかかる経費除く）

会計	職員数	給与費	共済費	合計	平均年齢	1名当たり
一般会計	325	17億3,156万円	3億9,542万円	21億2,698万円	一般行政職 39.8歳 技能労務職 40.0歳	654万円
国民健康保険特別会計	16	7,738万円	1,773万円	9,511万円	35.8歳	594万円
下水道事業特別会計	7	4,215万円	965万円	5,180万円	44.6歳	740万円
土地区画整理事業特別会計	3	1,814万円	415万円	2,229万円	43.7歳	743万円
住宅地区改良事業特別会計	5	2,976万円	694万円	3,670万円	44.1歳	734万円
後期高齢者医療特別会計	2	1,393万円	337万円	1,730万円	55.8歳	865万円
水道事業会計	16	9,740万円	2,284万円	1億2,024万円	46.6歳	752万円
合計	374	20億1,032万円	4億6,010万円	24億7,042万円	40.2歳	661万円

※上記の金額には、普通建設事業の中で計上された人件費も含まれています。

※表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないところがあります。

給与費とは…報酬や給料及び各種手当に関する費用

共済費とは…社会保険制度（医療保険・年金等）に関する費用

205 職員研修の実施（人事課）

H24 229万円（H23 189万円）財源その他138万円、市91万円

県内旅費24万円、県外旅費111万円、研修委託料64万円、講師謝礼金3万円、職員派遣研修負担金27万円

多様な行政ニーズに応えるため、職員研修を行います。知識や技能を習得し、時代の変化に対応できる職員の育成や意識改革に努めます。

平成24年度 職員研修計画

区分	研修名	期間	人数	
一般	新採用職員研修	5日	14人	
	一般職員第1、2、3部研修	2～3日	9人	
	監督者第1、2部研修	2日	8人	
	管理者研修	2日	5人	
	クレーム対応研修	2日	3人	
	県・市町村・民間交流セミナー	1日	3人	
	財務会計研修	2日	2人	
	税務研修	2日	4人	
	給与実務研修	2日	1人	
	法制執務研修	2日	9人	
	社会調査講座	2日	1人	
	民法講座	3日	3人	
	行政法講座	3日	2人	
	研修	リスクマネジメント研修	2日	2人
		政策プランナー養成講座	2日	2人
		政策法務研修	2日	2人
		わかりやすい資料づくり	1日	10人
		プレゼンテーション研修	2日	3人
		ロジカルコミュニケーション	2日	5人
		メンタルヘルス研修	1日	3人
経済セミナー		1日	1人	
地方行政課題セミナー		1日	2人	
パソコン研修 ワード、エクセル、アクセス、パワーポイント)		1～2日	24人	
	小計	118人		
県外	市町村アカデミー、国際文化アカデミー	5～11日	14人	
派遣	沖縄県市町村課	1年	1人	
職場内	モチベーションUP研修	1日	38人	
	新規採用職員研修	5日	14人	
	臨時・嘱託員研修	1日	200人	
その他	自治体職員政策形成セミナー	6ヶ月	2人	

206 土地・家屋異動修正管理業務（税務課）

H24 786万円（**H23** 1,627万円）財源 市786万円

何のために？

土地・家屋異動修正管理業務は、課税の公平を期すための固定資産税客体の正確な把握及び課税業務の円滑な遂行を図ることを目的とし、各種データの異動更新、固定資産支援システムの保守業務を行います。

主な経費 土地・家屋異動修正業務委託料 786万円



適正な資産評価を行います

207 住民基本台帳ネットワークの運用（市民課）

H24 183万円（**H23** 164万円）財源 市183万円

何のために？

住民基本台帳ネットワークシステムの情報を外部から保護し、適正運用するため、機器などの維持・保守を行います。



住民基本台帳ネットワーク（住基ネット）とは？

住基ネットでは、国と全国の市町村が専用回線で結ばれ、「氏名」「住所」「生年月日」「性別」の4つの情報を登録しています。この情報は、住民票の広域交付や転入届の簡略化、国が行う許認可事務での本人確認などに利用されます。

主な経費 住基ネットシステム端末機保守管理委託料 183万円

**208** 戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務（市民課）

H24 931万円（**H23** 889万円）財源 市931万円

何のために？

戸籍・住民票・印鑑登録などの証明発行業務の運用を行うため、機器保守管理及びシステム保守管理を行います。

主な経費	住民情報システム経費	113万円
	住民情報システム設定費	5万円
	戸籍システム経費	807万円
	消耗品費	6万円



速やかな発行業務を心がけます

209 外国人登録事務（市民課）

H24 5万円（**H23** 64万円）財源市5万円

何のために？

豊見城市に住所のある外国人に対し、事務手続き上の経費及び沖縄県外国人登録事務協議会の経費に使われています。

平成24年7月9日からは、外国人登録法の廃止及び住民基本台帳の一部改正があります。

主な経費 外国人印鑑登録設定手数料 4万円
県外国人登録事務協議会負担金 1万円

各種証明発行料金一覧表

戸籍の謄本又は抄本の交付	1通	450円
除籍及び改製原の謄本又は抄本の交付	1通	750円
戸籍の附票の証明	1通	300円
住民登録の証明【住民票】	1通	300円 <small>※但し、同一事項が2枚以上になる場合は、1枚につき50円加算</small>
印鑑登録証の交付	1通	400円
印鑑に関する証明	1通	300円
身分に関する証明	1通	300円
外国人に関する証明	1通	300円
臨時運行許可	1通	750円

7

計画の推進のために

210 広域行政窓口サービス事業（市民課）

H24 10万円（**H23** 6万円）財源市10万円

何のために？

平成23年7月1日より、南部広域2市3町（豊見城市、南城市、南風原町、八重瀬町、与那原町）において住民票、印鑑証明書、戸籍の広域証明発行業務を FAX にて行っています。

主な経費 システム様式設定変更手数料 10万円

行財政の進行管理

企画調整課 850-0246

新規

211 平成24年度版豊見城市統計書（第10号）の発行（企画調整課）

H24 50万円 財源 市50万円

何のために？

本市では、市勢の現況や推移をあきらかにするため、5年ごとに「豊見城市統計書」を発行しています。本書は、人口動態や産業構造、教育分野など各分野にわたる最新の統計資料を収録しています。

主な経費 需用費 50万円

212 「しせい改革アクションプラン」に基づく行政改革の推進（企画調整課）

H24 15万円（H23 25万円）財源 市15万円

何のために？

本市の行政改革（しせい改革）について審議会を開催し、目指すべき目標や進捗状況についての審議を行います。

本市の「しせい改革」は、市民との「情報の共有」を基本に、職員の意識と行動、行政の仕組み・やり方を変える作業（自らを変える作業）を通して、市民と問題や課題を共有し、双方の理解を深めていく中から信頼関係を構築していくこと、「双方向の信頼をしせいに」を基本理念としており、現在、72の実施項目を計画に掲げて「しせい改革」に取り組んでいます。

また、現行計画である「しせい改革アクションプラン後期計画」の成果をふまえ、次期行政改革プランの策定作業を行います。

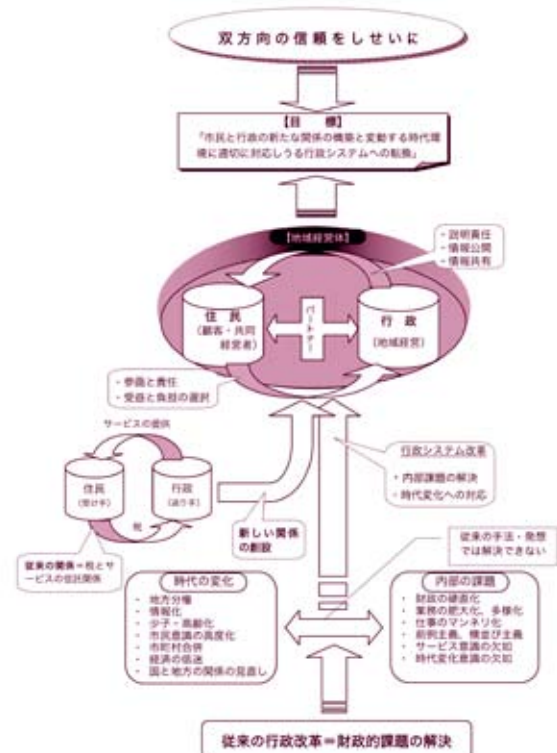
行政改革推進計画策定の状況

○第三次豊見城市行政改革

- ・豊見城市しせい改革アクションプラン（平成16年度）
- ・集中改革プラン（平成17年度）
- ・しせい改革アクションプラン後期計画（平成19年度）

主な経費 行政改革推進審議会委員報酬
15万円

◆ これからの行政改革と市民と行政の新しい関係



213 統計調査業務（企画調整課）

H24 208万円（H23 280万円）財源県208万円

何のために？

統計調査は、統計調査員が各世帯や事業所などを訪問して、データの収集を行います。統計調査により集積したデータは集計後公表され、行政の施策などに役立てられます。

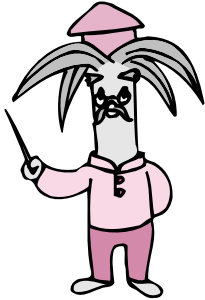


今年度の統計調査

- 経済センサスー活動調査
- 住宅・土地統計調査単位区設定
- 学校基本調査
- 工業統計調査
- 就業構造基本調査

主な経費 統計調査員等報酬 133万円

本市では、法律に基づき国を通じて基幹統計調査を実施しています。統計調査員が各世帯や事業所を訪問して収集したデータは集計後公表されます。集計結果は、各種行政施策の立案・評価及び国民・企業などの意思決定のための基礎的資料として活用され、生活の向上や社会・経済の発展のために役立てられます。



7

計画の推進のために

市の予算も皆さんの家庭の家計と同じように、収入（市税や国・県の補助金など）を生活費（行政活動）に充てる以外に、ローン（市債）を組んで家を建てたり（建設事業）、貯金（基金）をしたりしています。

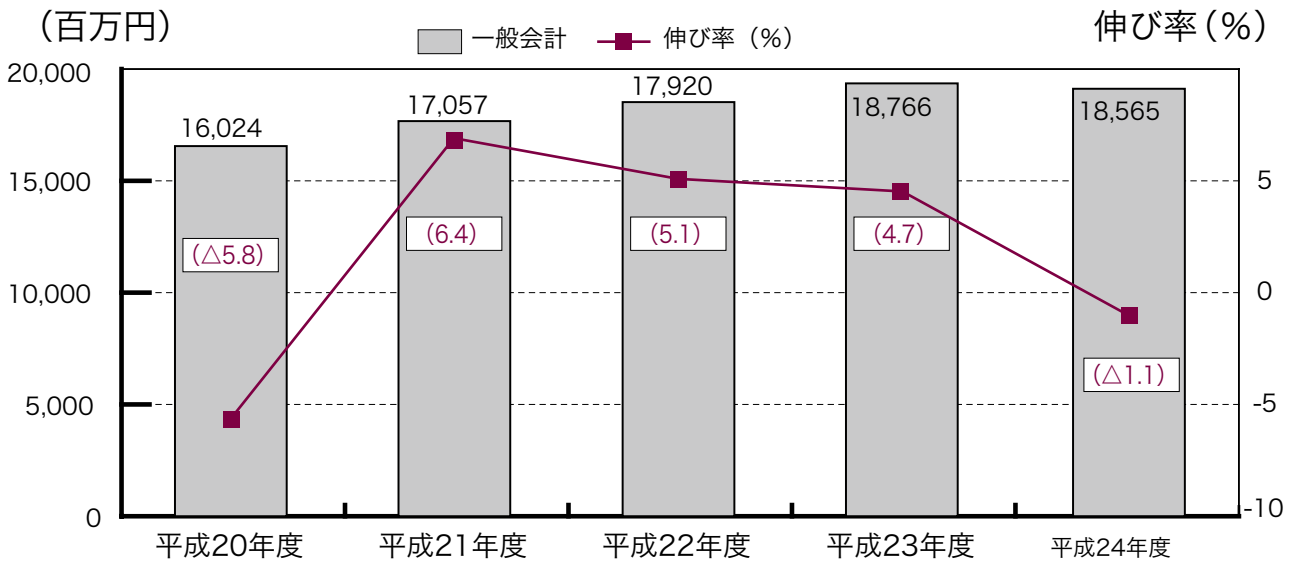
ここでは、一般会計や特別会計の予算の動きなどを表やグラフを使って紹介します。

市の予算の動き（当初予算額）

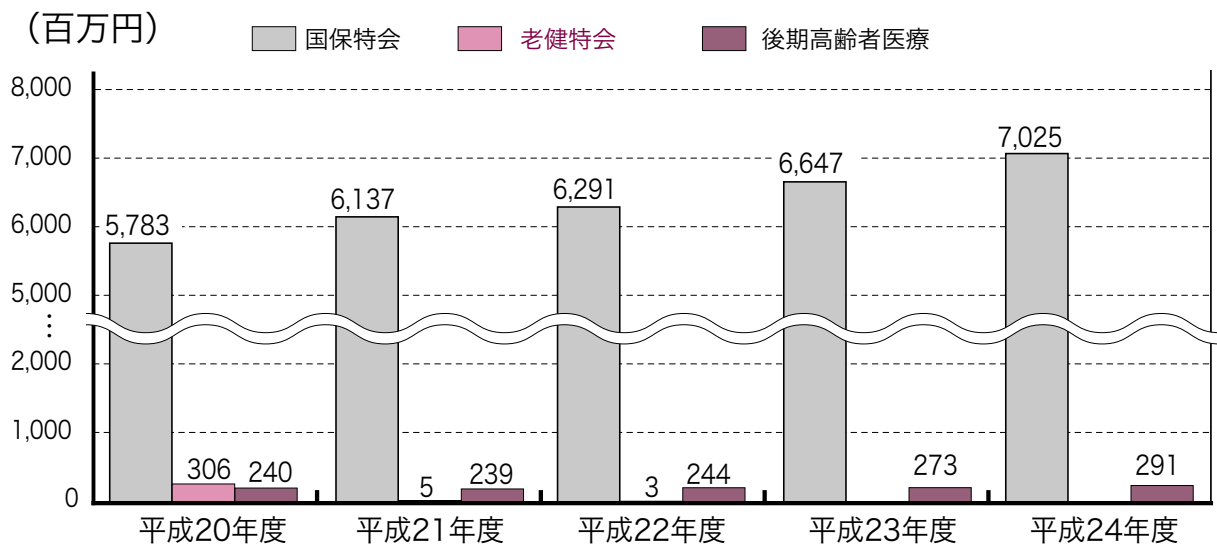
平成24年度の当初予算額は、一般会計で185億円6,500万円、伸び率で1.1%の減少となっています。

また、国民健康保険特別会計などの特別会計及び水道事業会計の当初予算の合計は、107億1,148万円です。一般会計に特別会計及び水道事業会計を加えた全体の当初予算額は292億7,648万円になります。

(1) 一般会計の当初予算額の推移



(2) 国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計の当初予算額の推移

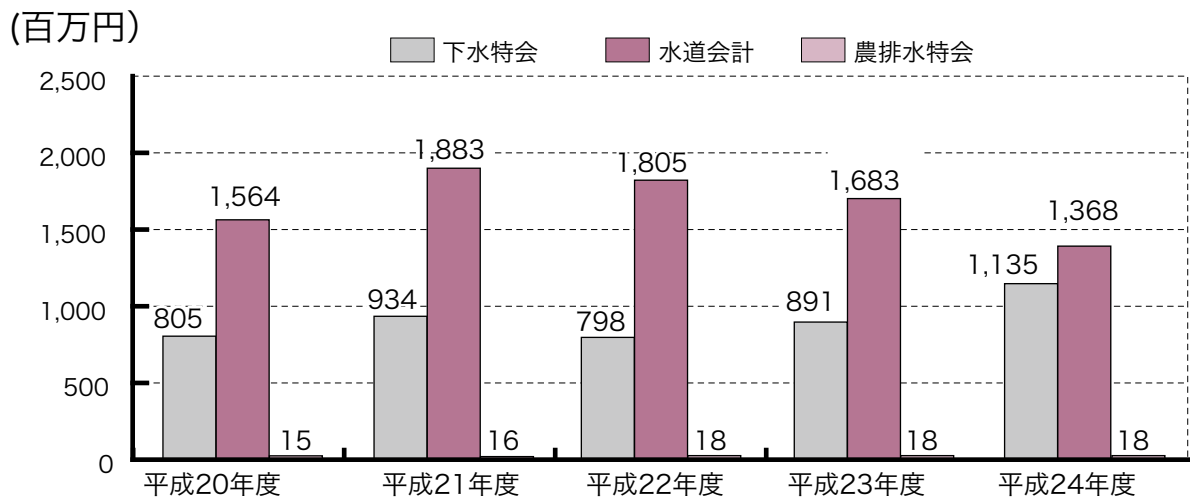


後期高齢者医療…平成20年度より特別会計 老人保健事業…H23年度より廃止

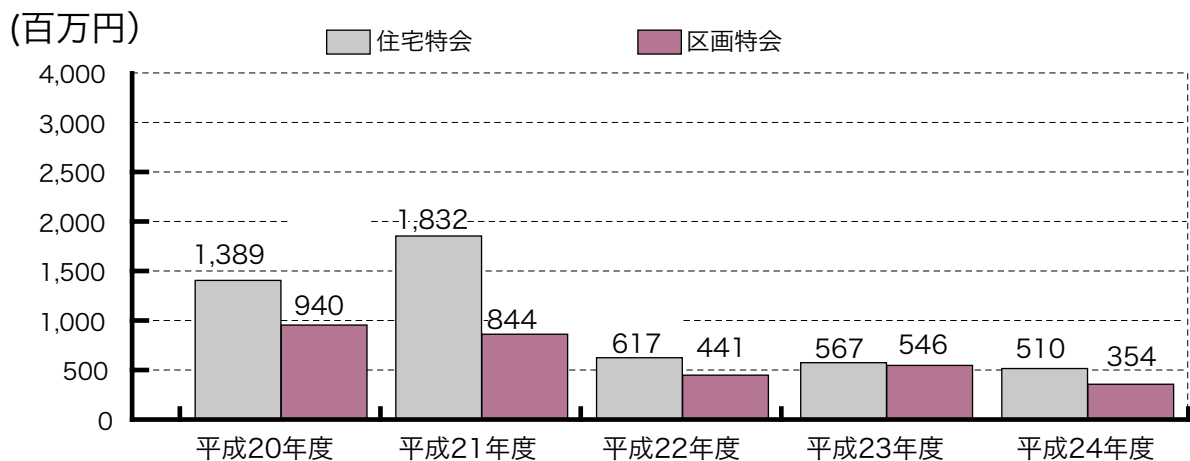
※おことわり

表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

(3) 下水道事業特別会計・水道事業会計・農業集落排水事業特別会計の当初予算額の推移

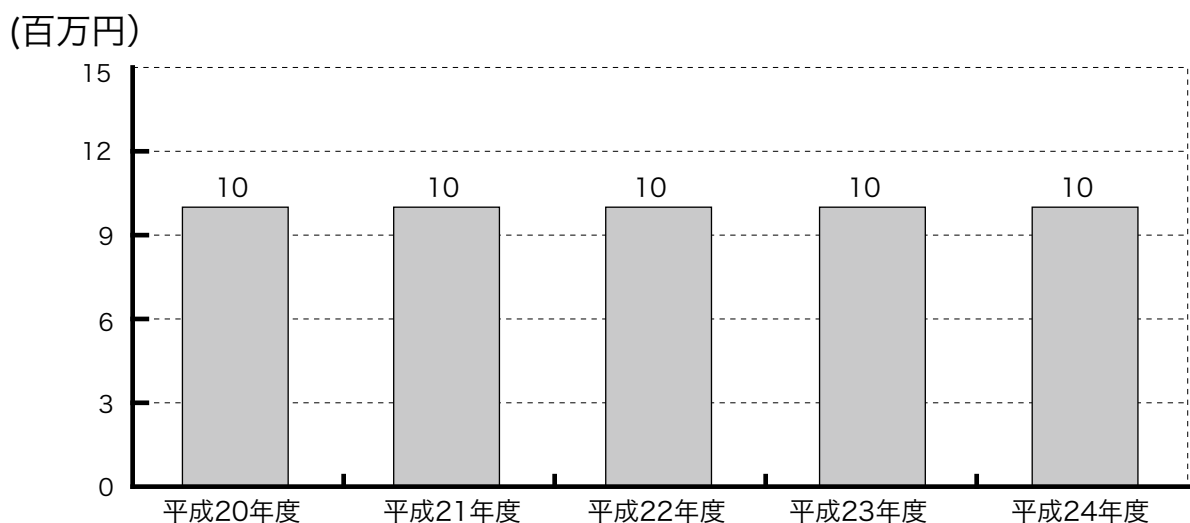


(4) 土地区画整理事業特別会計、住宅地区改良事業特別会計の当初予算額の推移



土地区画整理事業・・・平成15年度より特別会計
住宅地区改良事業・・・平成16年度より特別会計

(5) 育英会特別会計の当初予算額の推移



※おことわり

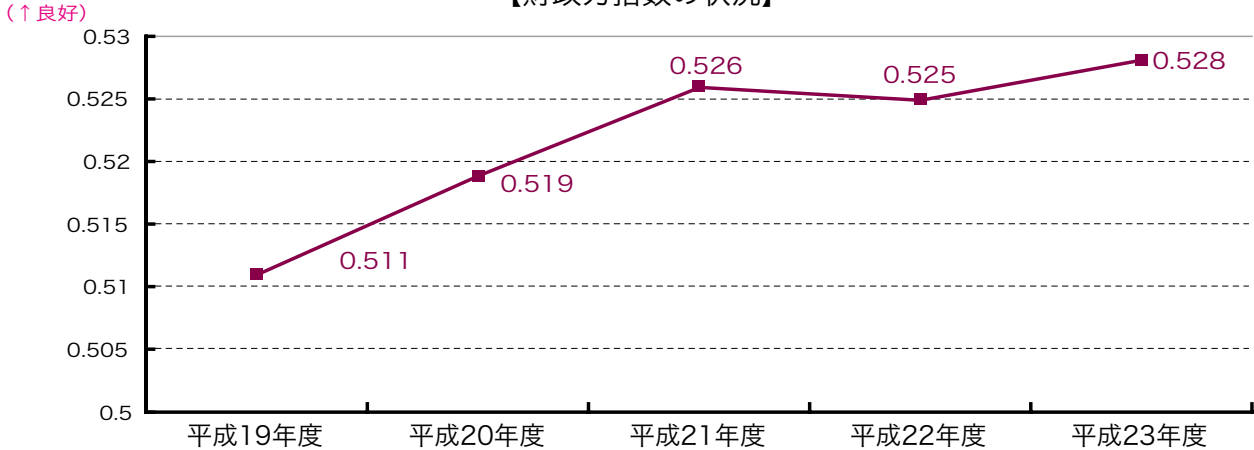
表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

市の財政力

自治体の財政状況を表す指標を「財政力指数」といいます。

これは、市が標準的な行政事務の執行をする費用のうち、自主的に調達できる財源（市の税金や使用手数料）が52.8%であることを示す数字です。不足する分は、国、県に依存して調達しています。この指数が「1=100%」を超える市町村には国からの普通交付税が交付されません。また、指数が「1」に近い団体ほど行政に使えるお金に余裕があることになります。

【財政力指数の状況】



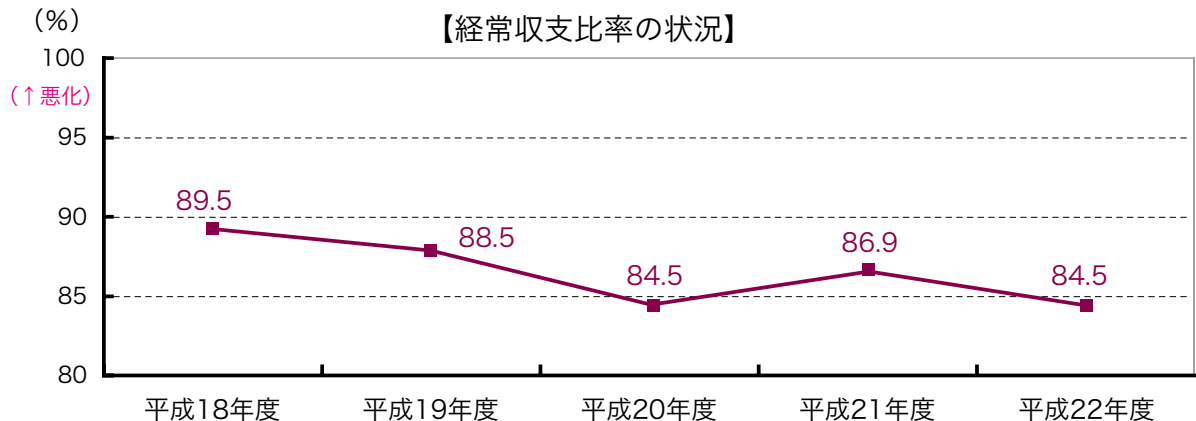
【平成23年度実績】

豊見城市	0.528
市町村平均	0.334
市平均	0.498

(県内41市町村中7位)

経常収支比率

毎年決まって出ていくお金（人件費、施設の維持費、借金返済）に毎年決まって入ってくるお金（地方税や地方交付税）が、どの程度充てられているのかを見る割合の指標です。



【平成22年度実績】

豊見城市	84.5
市町村平均	84.5
市平均	85.8

(県内41市町村中17位)

■ 実質公債費比率

平成18年4月1日より、財政状況が健全な地方公共団体は、地方債（借金）を発行する際に、総務大臣または都道府県知事の許可がなくとも地方公共団体の長が、あらかじめ議会に報告をすれば、地方債を発行できることとなりました。

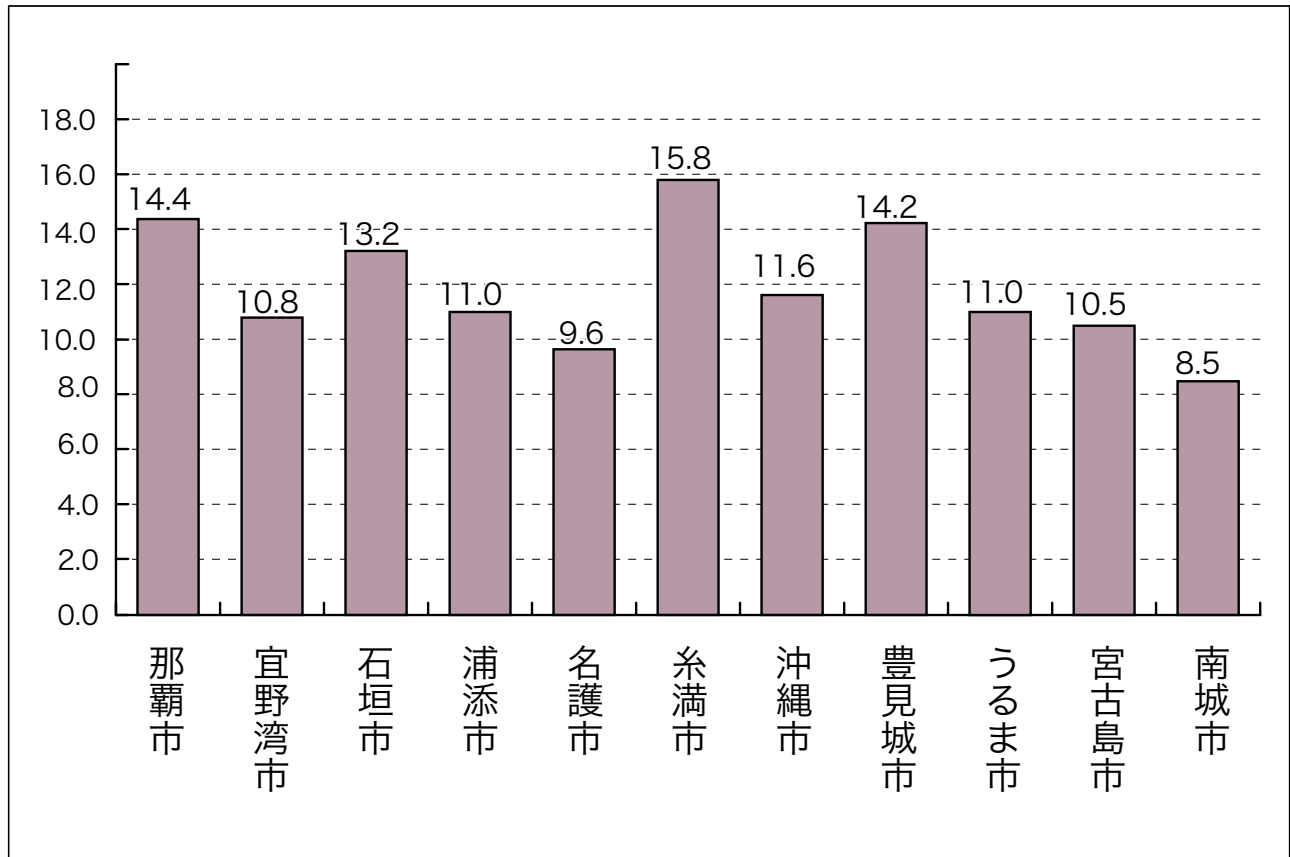
このため、市の収入（市税や地方交付税等）に対して、市の公債費（借金の返済）がどのくらいの比率になるのかを表して借金の制限を行うものが、実質公債費比率といいます。

国の基準では、「18%以上」になると借金をする際に引き続き県の許可が必要となり、「25%以上」になると単独事業の起債が認められなくなり、借金の制限団体となります。

※平成22年度の実質公債費比率（平成20年度～平成22年度の3カ年平均）とは、平成23年度の地方債の発行に都道府県知事の許可が必要となるか否かの基準。

【実質公債費比率（H20～H22平均）】

(%)



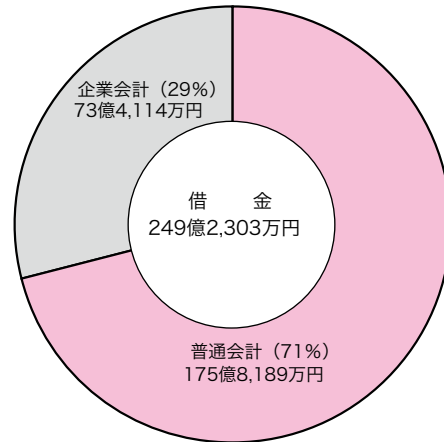
沖縄県市町村課「市町村行財政概況（第55集）」より抜粋

市債(市の借金)の動き

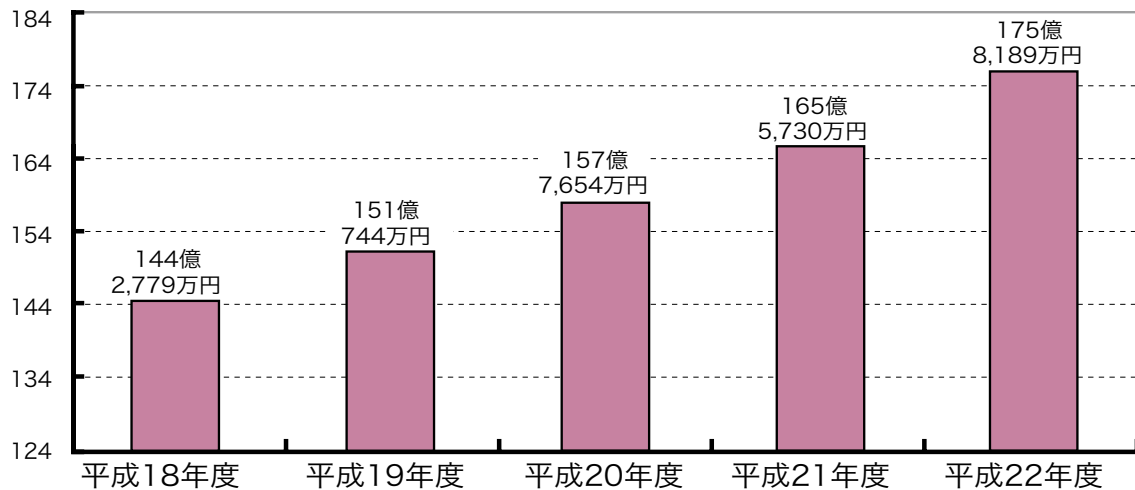
【平成22年度末の市債の動き】

平成22年度末普通会計市債残高は、175億8,189万円になっています。
平成23年3月31日現在人口は、57,957人で、この金額で計算すると一人あた30.3万円となっております。

【市債(市の借金)の動き】



(億円) 【普通会計の年度末市債(借金)残高の推移】



◆ 沖縄県内11市の地方債残高(平成22年度普通会計)

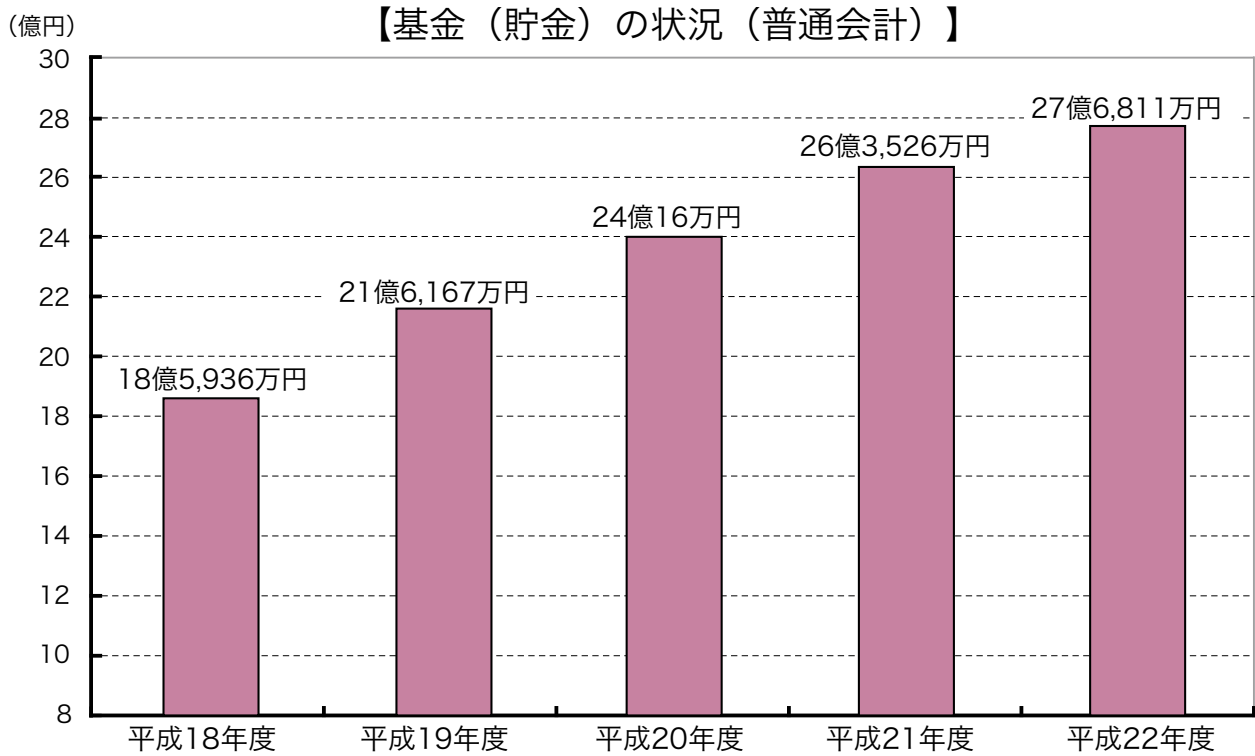
市名	地方債残高	人口 平成23年3月31日現在	人口一人当たりの市債残高
那覇市	1,348億8,324万円	316,138人	427千円
宜野湾市	278億5,581万円	92,467人	301千円
石垣市	208億777万円	48,123人	432千円
浦添市	353億9,518万円	111,463人	318千円
名護市	231億8,214万円	60,160人	385千円
糸満市	232億2,203万円	58,799人	395千円
沖縄市	360億3,829万円	135,363人	266千円
豊見城市	175億8,189万円	57,957人	303千円
うるま市	480億8,326万円	118,994人	404千円
宮古島市	349億8,124万円	54,720人	639千円
南城市	186億247万円	40,774人	456千円

沖縄県市町村課『市町村行財政概況(第55集)』より抜粋

■ 基金（市の貯金）の内訳・動き

財政は、経済の不況等による大幅な税の減収や災害などの発生により思わぬ支出の増加を余儀なくされます。このような収入減や不測の支出増加に備えて、財源に余裕のある年度に積立を（貯金）します。

平成22年度末現在の基金の総額は、27億6,811万円となっています。
この金額を市民一人当たりになると約4.8万円となります。



市の基金（貯金）は、次の合計であり市の基金のことを「積立金」とも言います。

◆ 沖縄県内11市の基金残高（平成22年度普通会計）

市名	積立金合計	左の内訳		
		財政調整基金	減債基金	その他の特定目的基金
那覇市	160億156万円	47億81,696万円	26億6,726万円	85億5,261万円
宜野湾市	47億7,628万円	11億608万円	2億6,981万円	34億38万円
石垣市	27億6,429万円	15億5,478万円	2億60万円	10億890万円
浦添市	33億4,039万円	14億7,800万円	1億2,100万円	17億4,139万円
名護市	58億5,967万円	27億1,210万円	5億3,967万円	26億790万円
糸満市	26億1,327万円	4億668万円	3億72万円	19億586万円
沖縄市	88億4,086万円	40億4,227万円	1億7,400万円	46億2,459万円
豊見城市	27億6,811万円	8億4,484万円	4億5,555万円	14億6,771万円
うるま市	86億1,993万円	35億9,578万円	16億4,280万円	33億8,135万円
宮古島市	37億8,289万円	22億6,129万円	2,107万円	15億52万円
南城市	57億77万円	25億3,793万円	9億675万円	22億5,608万円

沖縄県市町村課『市町村行財政概況（第55集）』より抜粋

※おことわり 表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

補助金の一覧

市では、地域の活性化などのため、市内の各種団体に補助金を支出しています。

平成24年度の補助金の支出は、次のとおりです。

※ここでは、補助金の額を千円単位で表しています。

【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成24年度	平成23年度	比較	
			議会事務局	2,880	2,880	0	
1	1	1	政務調査費	2,880	2,880	0	13
			企画調整課	1,675	1,000	675	
2	1	6	市民自主企画事業補助金	500	-	500	16
2	1	6	海外移住者子弟研修生受入事業補助金	1,175	-	1,175	16
2	1	6	世界のウチナンチュ大会	-	1,000	△1,000	
			協働のまち推進課	20,585	24,155	△3,570	
2	1	8	自治会長会視察研修補助金	240	255	△15	11
2	1	8	自治活動通常補助金	1,012	1,012	0	11
2	1	8	自治活動特別補助金	2,965	6,965	△4,000	11
2	1	8	防犯灯維持管理費補助金	3,192	3,192	0	11
2	1	8	防犯灯設置費補助金	1,130	900	230	11
2	1	8	市民団体活動支援事業補助金	1,200	1,080	120	11
2	1	9	市内一周バス運営補助金	9,526	9,282	244	97
2	1	9	市内一周バス乗車券買取補助金	64	-	64	97
2	1	9	市交通安全推進協議会補助金	856	1,069	△213	75
2	1	9	市交通安全母の会補助金	200	200	0	75
3	1	1	更正保護女性会補助金	75	75	0	
3	1	1	女性団体連絡協議会補助金	125	125	0	
			総務課	2,500	0	2,500	
2	1	10	自主防災組織支援補助金	2,500	-	2,500	73
			社会福祉課	63,606	58,516	5,090	
3	1	1	社会福祉協議会補助金	55,431	50,341	5,090	56
3	1	1	民生児童委員連合会補助金	6,840	6,840	0	
3	1	1	遺族会補助金	157	157	0	
3	1	1	高齢者等の福祉向上推進事業補助金	1,178	1,178	0	57
			障がい・長寿課	1,659	1,659	0	
3	1	3	市身体障害者福祉協会補助金	392	392	0	
3	1	3	市手をつなぐ育成会補助金	324	324	0	
3	1	4	市老人クラブ連合会運営費補助金	943	943	0	57
			児童家庭課	13,889	14,368	△479	
3	2	1	子どもにやさしい街づくり推進事業補助金	550	700	△150	33
3	2	1	市母子寡婦福祉会補助金	236	236	0	
3	2	2	クリーンアドベンチャー補助金	79	79	0	30
3	2	2	法人立認可保育園損害賠償保険補助金	-	223	△223	
3	2	2	障害児保育事業補助金	10,000	10,000	0	30
3	2	2	認可外保育園損害賠償保険補助金	114	109	5	
3	2	2	自治会幼児園保育士会補助金	42	46	△4	
3	2	2	自治会幼児園人件費補助金	1,478	1,774	△296	31
3	2	2	自治会幼児園遊具費補助金	246	296	△50	31
3	2	2	認可外保育園保育士研修会補助金	369	-	369	
3	2	2	保育教材費補助金	475	425	50	31
3	2	3	地域組織活動育成費補助金	300	480	△180	32

【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成24年度	平成23年度	比較	
生活環境課				3,140	3,440	△300	
4	2	2	生ごみ自己処理奨励金補助金	1,700	2,000	△300	69
4	2	2	自治会清掃支援金補助金	1,440	1,440	0	
商工観光課				41,584	18,737	22,847	
5	1	1	高齢者就業機会確保事業補助金	8,800	8,800	0	87
7	1	2	市商工会育成補助金	8,794	8,794	0	84
7	1	2	小口資金融資信用保証補助金	130	143	△13	
4	1	5	住宅用太陽光発電システム導入補助金	2,000	1,000	1,000	73
7	1	3	市観光協会補助金	14,860	-	14,860	86
7	1	3	ドラゴンポート整備補助金	7,000	-	7,000	36
農林水産課				4,413	4,421	△8	
6	1	2	市農漁村生活研究会補助金	270	270	0	83
6	1	3	市さとうきび生産振興対策協議会補助金	868	868	0	81
6	1	3	市農業用水対策施設補助金	900	900	0	81
6	1	3	市野菜振興推進協議会補助金	90	90	0	81
6	1	3	市熱帯果樹奨励補助金	786	786	0	79
6	1	3	市認定農業者連絡協議会補助金	81	81	0	83
6	1	4	市畜産共進会実行委員会補助金	360	360	0	83
6	3	1	漁協与根支部育成補助金	693	693	0	83
6	3	1	漁協瀬長支部育成補助金	270	270	0	83
6	3	1	市青壮年部育成補助金	60	68	△8	83
6	3	1	糸満海友振興会補助金	35	35	0	83
消防本部				851	551	300	
9	1	2	市防火委員会補助金	551	551	0	77
9	1	2	女性防火クラブ三十周年記念事業補助金	300	-	300	
学校教育課				4,025	5,168	△1,143	
10	2	2	選手派遣費(小学校)補助金	200	435	△235	22
10	2	2	クラブ活動育成補助金	-	926	△926	
10	3	2	選手派遣費(中学校)補助金	3,000	2,982	18	22
10	3	2	部活動育成助成補助金	825	825	0	
生涯学習振興課				37,349	23,417	13,932	
10	5	1	市子ども会補助金	929	629	300	40
10	5	1	市青年会補助金	471	471	0	40
10	5	1	市PTA連合会補助金	393	393	0	40
10	5	1	市婦人会補助金	713	713	0	40
10	5	1	市青少年市民会議補助金	700	700	0	40
10	5	1	子ども会宮崎県美郷町北郷地区受入事業補助金	417	352	65	17
10	5	1	ジュニアリーダー補助金	79	79	0	40
10	5	1	市少年平和大使補助金	628	310	318	20
10	5	1	児童生徒派遣費補助金	200	200	0	
10	5	1	成人式実行委員会補助金	300	300	0	40
10	6	1	市体育協会補助金	28,560	15,611	12,949	55
10	6	1	市スポーツ少年団補助金	559	559	0	55
10	6	1	選手派遣費補助金	2,638	2,338	300	
10	6	1	姉妹都市スポーツ交流大会補助金	762	762	0	17
文化課				1,118	1,118	0	
10	5	4	市文化協会補助金	1,118	1,118	0	36
合計				199,274	159,430	39,844	

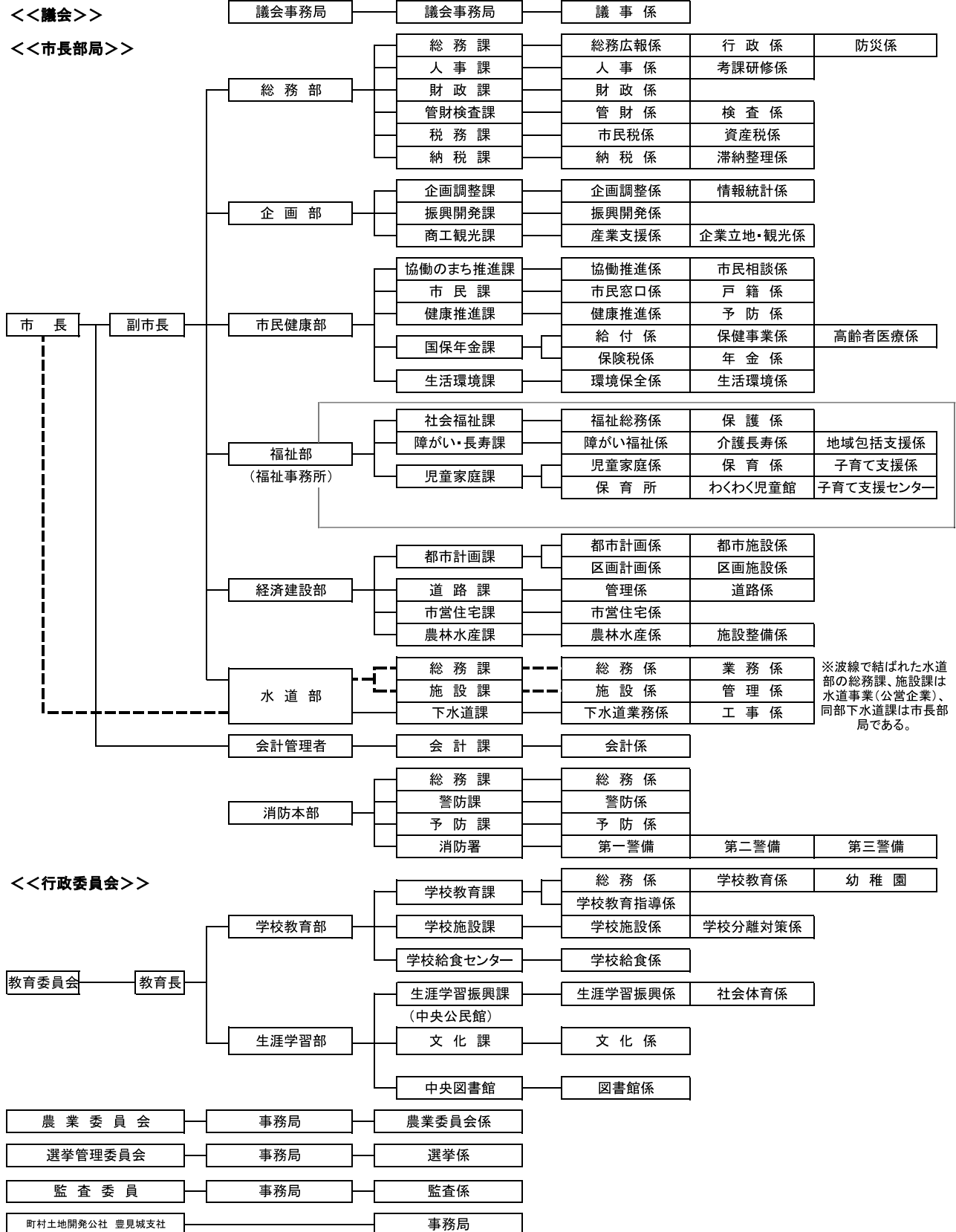
【国・県等の補助を受けて交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額				比較	頁		
				補助区分							
				国	県	その他	市				
企画調整課								1,100	0	1,100	
2	1	6	とみぐすく祭り補助金			定額	定額	1,100	-	1,100	11
障がい・長寿課								1,377	11,099	△ 9,722	
3	1	3	通所サービス等利用促進事業補助金		3/4		1/4	-	4,240	△ 4,240	
3	1	4	市老人クラブ活動費補助金		2/3		1/3	1,377	1,320	57	57
3	1	5	既存小規模福祉施設スプリンクラー等整備事業		10/10			-	5,539	△ 5,539	
児童家庭課								599,828	378,061	221,767	
3	2	1	放課後児童健全育成事業補助金		2/3		1/3	88,863	66,788	22,075	32
3	2	2	地域活動事業補助金	1/2			1/2	3,750	3,500	250	30
3	2	2	延長保育促進事業補助金	1/2			1/2	87,785	83,400	4,385	30
3	2	2	特定保育事業補助金	1/3	1/3		1/3	7,020	8,019	△ 999	30
3	2	2	保育所等整備事業補助金		3/4		1/4	399,141	209,943	189,198	29
3	2	2	認可外保育園保育材料費等補助金	05/10	9/10		05/10	3,211	3,211	0	29
3	2	2	給食用おかず及びおやつ補助金		1/2		1/2	4,008	-	4,008	31
3	2	2	認可外保育施設支援事業補助金		9/10		05/10	2,850	-	2,850	29
3	2	4	地域子育て支援拠点事業補助金	1/2			1/2	3,200	3,200	0	34
社会福祉課								6,086	9,834	△ 3,748	
3	3	1	住宅手当緊急特別措置事業補助金		10/10			6,086	9,834	△ 3,748	64
生活環境課								4,000	3,493	507	
4	1	5	合併処理浄化槽設置事業補助金	1/2	1/4		1/4	2,438	2,438	0	66
4	1	5	テレビ受信障害防止対策事業補助金	9.5/10			05/10	776	634	142	66
4	1	5	住宅騒音防止対策事業補助金	定額			定額	786	421	365	66
農業水産課								7,554	7,314	240	
6	1	2	農業共済事業普及推進事業補助金		1/2		1/2	2,058	2,058	0	
6	1	3	農業災害対策特別資金利子補給補助金		定額		定額	66	105	△ 39	
6	1	3	震災被害農家経営支援資金利子補給補助金		定額		定額	66	-	66	
6	1	3	農業経営基盤強化資金利子補給補助金		定額		定額	468	1,071	△ 603	80
6	3	2	漁業再生支援事業補助金	1/2	1/4		1/4	4,896	4,080	816	82
学校教育課								8,650	6,363	2,287	
10	1	4	学力向上対策委員会補助金			定額	定額	2,615	2,615	0	25
10	1	4	私立幼稚園就園奨励補助金	1/4			3/4	6,035	3,748	2,287	22
生涯学習振興課								5,192	6,477	△ 1,285	
10	5	1	子ども会県外研修補助金			定額		1,048	1,048	0	17
10	5	1	全沖縄子どもエイサーまつり補助金			定額		1,500	2,325	△ 825	36
10	5	1	青年エイサー指導派遣事業補助金			定額		-	650	△ 650	
10	5	1	全国青年問題事業研究集会派遣補助金			定額		240	-	240	40
10	5	1	子どもエイサー指導派遣事業補助金			定額		721	721	0	17
10	5	1	生涯学習フェスティバル実行委員会補助金			定額		483	533	△ 50	39
10	6	1	スポーツ少年団交流派遣補助金			定額		1,200	1,200	0	17
合 計								633,787	422,641	211,146	

豊見城市行政機構図

平成24年4月1日



テレフォンガイド

【行政】

市役所	字翁長854-1	(代)850-0024
市教育委員会(学校教育課)	字翁長854-1	850-0035
市立中央公民館	字平良467-1	850-3280
市立中央図書館	字伊良波392	856-6006
学校給食センター	字伊良波254	850-4585
農業委員会	字翁長854-1	850-5339
選挙管理委員会	//	850-8859
議会事務局	//	850-0025
わくわく児童館	字保栄茂1153-109	856-7124
真嘉部コミュニティーセンター	字根差部375-2	840-6828
市消防本部	字高安339-1	850-3105

【公立学校】

南部農林高等学校	字長堂182	850-6006
豊見城高等学校	字真玉橋217	850-5551
豊見城南高等学校	字翁長520	850-1950
豊見城中学校	字宜保218-1	850-0036
長嶺中学校	字饒波1068-2	850-1900
伊良波中学校	字伊良波273	850-2791
上田小学校	字宜保218-1	850-0037
長嶺小学校	字饒波1018	850-5907
座安小学校	字座安230-1	850-3627
豊見城小学校	字高嶺446-15	850-5377
伊良波小学校	字伊良波300	850-9213
とよみ小学校	字高安1132-2	850-8030
豊崎小学校	字豊崎1-406	840-6530
上田幼稚園	字宜保218-1	850-7876
長嶺幼稚園	字饒波1018	850-7877
座安幼稚園	字座安55-2	850-8293
豊見城幼稚園	字高嶺446-16	850-5623
伊良波幼稚園	字伊良波382	856-3697
とよみ幼稚園	字根差部579-1	856-8089
豊崎幼稚園	字豊崎1-1190	850-6775

【市立保育所】

上田保育所	字上田545-3	850-5088
座安保育所	字座安239-5	850-4382

【法人認可保育園】

ゆたか保育園	字高嶺589	850-5992
つぼみ保育園	字嘉数469-5	850-3773
あゆみ保育園	字宜保253	850-3043
大地保育園	字豊見城29	856-0088
もみじ保育園	字平良188-23	850-7050
ドレミ保育園	字名嘉地333-2	856-1822
むつみ保育園	字上田449-5	850-1792
おなが保育園	字翁長647-6	850-1498
聖マルコ保育園	字根差部374-14	850-4299
へいわだい保育園	字宜保387-1	856-3588
大輝保育園	字根差部288-1	850-7445
とよみ保育園	字真玉橋238-1	850-1122
豊崎保育園	字豊崎1-389	856-6432
みそら保育園	字饒波1015-2	850-3900

【福祉関係】

市社会福祉協議会	字平良467-4	856-2782
ゆたか作業所	字嘉数480-6	851-1810
福祉作業所なごみの家	字嘉数480-1	850-5641

【医療関係(総合)】

豊見城中央病院	字上田25	850-3811
---------	-------	----------

【金融機関(郵便局・JA・銀行)】

豊見城郵便局	字上田531-1	850-4116
座安郵便局	字座安338-3	850-5157
豊見城団地内郵便局	字平良158-11	850-9715
真玉橋郵便局	字真玉橋278	850-1171
JAおきなわ豊見城支店	字上田559	850-0061
JAおきなわ豊見城市役所内支店	字翁長854	856-0090
JAおきなわ真玉橋支店	字真玉橋274-3	850-5531
琉球銀行豊見城支店	字上田552-1	856-0220
沖縄銀行豊見城支店	字上田540-1	850-0611
沖縄銀行とよみ出張所	字平良147-1	840-2601
沖縄海邦銀行豊見城支店	字宜保407-1	856-3191
沖縄海邦銀行真玉橋支店	字真玉橋147	856-1444

【警察】

豊見城警察署	字瀬長17-8	850-0110
上田交番	字宜保245	850-0045
豊見城駐在所(豊団地内)	字平良158-11	850-4056
座安駐在所	字座安337	850-3572

【特産品】

ウージ染め協同組合	字瀬長174	850-8454
忠孝酒造(株)	字名嘉地132	850-1257
(有)与根製塩所	字与根75-6	850-0164
(有)とみしろ製塩	字与根500-3	850-8860
(株)琉球漆器	字真玉橋149	850-7210

【その他】

市シルバー人材センター	字平良536	850-7716
NPO法人豊見城市体育協会	字平良536	850-3279
市商工会	字高安358-2	850-2060
旧海軍司令部壕	字豊見城236	850-4055
糸豊環境美化センター	糸満市字東里74-1	997-3078
岡波・苑し尿処理施設	糸満市西崎町4丁目1	994-1847

私たちの生活と“よさん”

平成24年6月発行

発行 豊見城市
〒901-0292 豊見城市字翁長854番地1
<http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp>

編集 総務部 財政課
TEL 098 (850) 0269
FAX 098 (850) 5343

印刷 第一印刷株式会社
〒901-0202 豊見城市字嘉数502-3
TEL 098 (850) 5858 (代)
FAX 098 (850) 5829
<http://www.diis.co.jp>